

幼児教育・保育の無償化による影響調査

報 告 書

平成 31 年 1 月

練 馬 区

目 次

I. 就学前児童家庭の調査結果	1
I-1. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査内容	1
3. 調査設計	1
4. 回収状況	1
5. 地区区分	2
6. 集計・分析にあたって	2
I-2. 調査結果の詳細	3
1. 幼児教育に対する考え方について	3
2. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	13
3. 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の教育・保育事業の利用意向について	34
4. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	97
5. 家族の状況について	112
6. 保護者の就労状況について	115
7. 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の就労状況について	121
8. 自由回答	132
II. 【参考】妊婦(母子健康手帳所持者)の調査結果	137
II-1. 調査の概要	137
1. 調査の目的	137
2. 調査内容	137
3. 調査設計	137
4. 回収状況	137
5. 地区区分	138
6. 集計・分析にあたって	138
II-2. 調査結果の詳細	139
1. 幼児教育に対する考え方について	139
2. 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の教育・保育事業の利用希望について	143
3. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	147
4. 家族の状況について	154
5. 保護者の就労状況について	157
6. 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の就労状況について	161
7. 自由回答	165
III. 参考資料	167

I. 就学前児童家庭の調査結果

I - 1. 調査の概要

1. 調査の目的

平成 31 年 10 月から実施される幼児教育・保育の無償化による保護者の動向の変化を把握し、次年度の施設整備計画等の策定の基礎資料とする。

2. 調査内容

- (1) 幼児教育に対する考え方について
- (2) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について
- (3) 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の教育・保育事業の利用意向について
- (4) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について
- (5) 家族の状況について
- (6) 保護者の就労状況について
- (7) 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の就労状況について

3. 調査設計

- (1) 調査地域
区全域
- (2) 調査対象
区内に居住する就学前児童(0～5歳)の保護者
- (3) 標本数
4,600 件
- (4) 抽出方法
住民基本台帳登録者のうち、平成 30 年 9 月 1 日現在、0～5歳の子どもを持つ保護者を無作為抽出。
- (5) 調査方法
郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間
平成 30 年 9 月 21 日～平成 30 年 10 月 5 日

4. 回収状況

3,147 件 有効回答率 68.4%

5. 地区区分

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分している。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

6. 集計・分析にあたって

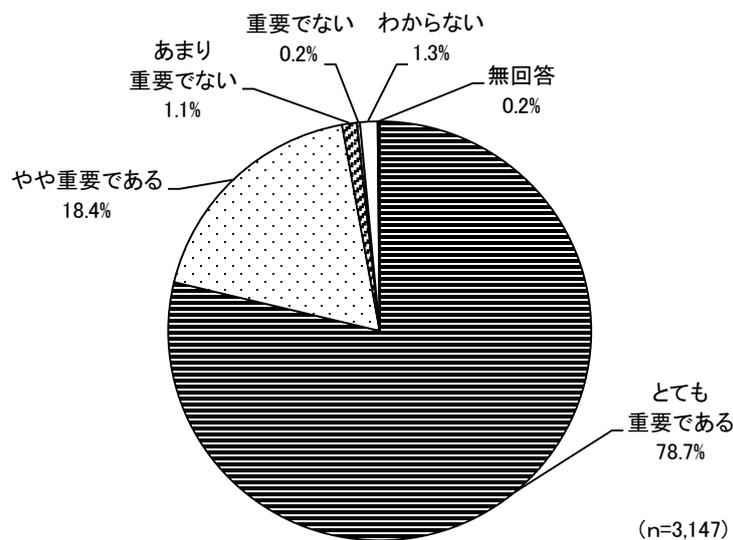
- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も多い割合のものを  で網かけをしている(無回答を除く)。
- ・クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合がある。

I - 2. 調査結果の詳細

1. 幼児教育に対する考え方について

問1 幼児教育について、どのようにお考えですか。(1つに○)

「とても重要である」(78.7%)が最も多く、「やや重要である」(18.4%)と合わせて『重要である』と回答した人は97.1%となっている。



【年齢別】

子どもの年齢別にみると、すべての年齢で「とても重要である」が7割を超えて多くなっている。

単位：%

	合計	とても重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
全体	3,147	78.7	18.4	1.1	0.2	1.3	0.2
0歳	485	80.2	17.3	1.2	0.2	1.0	—
1歳	555	81.1	17.5	0.4	0.2	0.7	0.2
2歳	567	79.2	18.5	0.5	—	1.6	0.2
3歳	592	75.7	20.9	1.4	0.3	1.5	0.2
4歳	551	80.8	16.0	1.1	0.4	1.6	0.2
5歳	323	72.1	22.6	3.1	0.3	1.5	0.3

【配偶者の有無別】

配偶者の有無別にみると、“配偶者がいる”では「とても重要である」が約8割、“配偶者がいない”では約7割と多くなっている。

単位：％

	合 計	とても重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
全体	3,147	78.7	18.4	1.1	0.2	1.3	0.2
配偶者がいる	3,060	79.0	18.4	1.1	0.2	1.2	0.2
配偶者がいない	79	69.6	20.3	3.8	1.3	5.1	—

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、すべての就労状況で「とても重要である」が約8割となっている。

単位：％

	合 計	とても重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
全体	3,147	78.7	18.4	1.1	0.2	1.3	0.2
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,378	78.1	18.1	1.7	0.3	1.6	0.1
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	530	80.9	16.8	0.6	0.2	1.5	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	1,123	78.8	19.4	0.7	0.2	0.7	0.2
これまで就労したことがない	60	76.7	21.7	—	—	1.7	—

【世帯年収別】

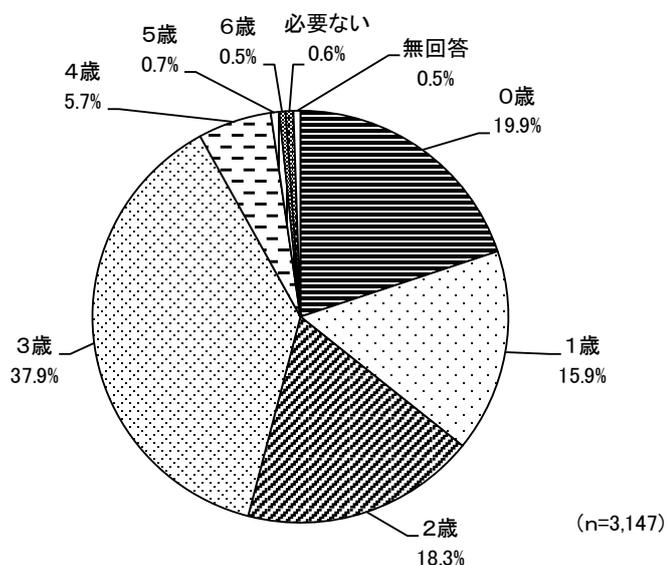
世帯年収別にみると、すべての世帯年収で「とても重要である」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	とても重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
全体	3,147	78.7	18.4	1.1	0.2	1.3	0.2
100万円未満	27	70.4	29.6	—	—	—	—
100～200万円未満	45	73.3	22.2	2.2	—	2.2	—
200～300万円未満	111	78.4	18.0	1.8	0.9	0.9	—
300～400万円未満	239	76.2	19.2	1.7	—	2.9	—
400～500万円未満	314	78.3	19.4	1.3	—	1.0	—
500～700万円未満	800	76.0	20.5	1.6	0.4	1.4	0.1
700～1,000万円未満	926	82.5	15.6	0.8	0.2	0.9	0.1
1,000万円以上	539	80.3	18.0	0.6	—	0.7	0.4
わからない	110	70.9	21.8	0.9	0.9	4.5	0.9

問2 幼児教育について、何歳から必要と考えますか。(1つに○)

「3歳」(37.9%)が最も多く、「0歳」(19.9%)、「2歳」(18.3%)、「1歳」(15.9%)、「4歳」(5.7%)と続く。



【年齢別】

年齢別にみると、“0歳”では「0歳」(30.9%)が最も多く、“1歳”～“5歳”では「3歳」が3～4割と最も多くなっている。

単位：%

	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	必要ない	無回答
全体	3,147	19.9	15.9	18.3	37.9	5.7	0.7	0.5	0.6	0.5
0歳	485	30.9	19.4	15.1	29.9	3.7	0.4	—	0.2	0.4
1歳	555	23.4	20.5	17.1	33.3	3.4	0.2	0.5	0.4	1.1
2歳	567	20.6	19.8	20.3	33.2	5.1	0.2	0.4	0.2	0.4
3歳	592	14.9	13.2	19.6	45.8	3.9	1.4	0.5	0.8	—
4歳	551	15.1	10.5	18.1	44.5	9.3	0.7	0.4	0.9	0.5
5歳	323	12.4	11.5	19.5	40.9	10.5	1.5	1.5	1.5	0.6

【配偶者の有無別】

配偶者の有無別にみると、“配偶者がいる” “配偶者がいない”ともに「3歳」が約4割と最も多くなっている。

単位：％

	合 計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	必要ない	無回答
全体	3,147	19.9	15.9	18.3	37.9	5.7	0.7	0.5	0.6	0.5
配偶者がいる	3,060	20.0	15.8	18.3	37.9	5.8	0.7	0.5	0.5	0.5
配偶者がいない	79	13.9	17.7	17.7	39.2	3.8	1.3	—	6.3	—

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”を除いて「3歳」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	必要ない	無回答
全体	3,147	19.9	15.9	18.3	37.9	5.7	0.7	0.5	0.6	0.5
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,378	22.1	17.3	18.2	35.1	4.7	0.8	0.5	0.7	0.7
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	530	30.8	23.6	14.7	26.2	3.6	0.4	0.2	0.2	0.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	1,123	12.7	10.6	20.3	46.6	7.7	0.7	0.5	0.5	0.4
これまで就労したことがない	60	13.3	13.3	13.3	46.7	11.7	—	—	1.7	—

【世帯年収別】

世帯年収別にみると、すべての世帯年収で「3歳」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	必要ない	無回答
全体	3,147	19.9	15.9	18.3	37.9	5.7	0.7	0.5	0.6	0.5
100万円未満	27	25.9	14.8	11.1	40.7	7.4	—	—	—	—
100～200万円未満	45	8.9	8.9	33.3	37.8	8.9	2.2	—	—	—
200～300万円未満	111	19.8	16.2	12.6	41.4	7.2	0.9	0.9	0.9	—
300～400万円未満	239	18.8	13.8	18.8	42.7	2.9	0.8	0.4	1.7	—
400～500万円未満	314	19.1	15.9	20.4	36.9	6.1	0.6	1.0	—	—
500～700万円未満	800	16.9	14.4	18.6	40.6	7.8	0.6	0.1	0.8	0.3
700～1,000万円未満	926	21.9	17.0	19.4	34.6	4.8	0.6	0.5	0.4	0.8
1,000万円以上	539	22.3	17.4	16.0	36.7	5.8	0.6	0.4	—	0.9
わからない	110	23.6	19.1	10.9	39.1	—	0.9	1.8	2.7	1.8

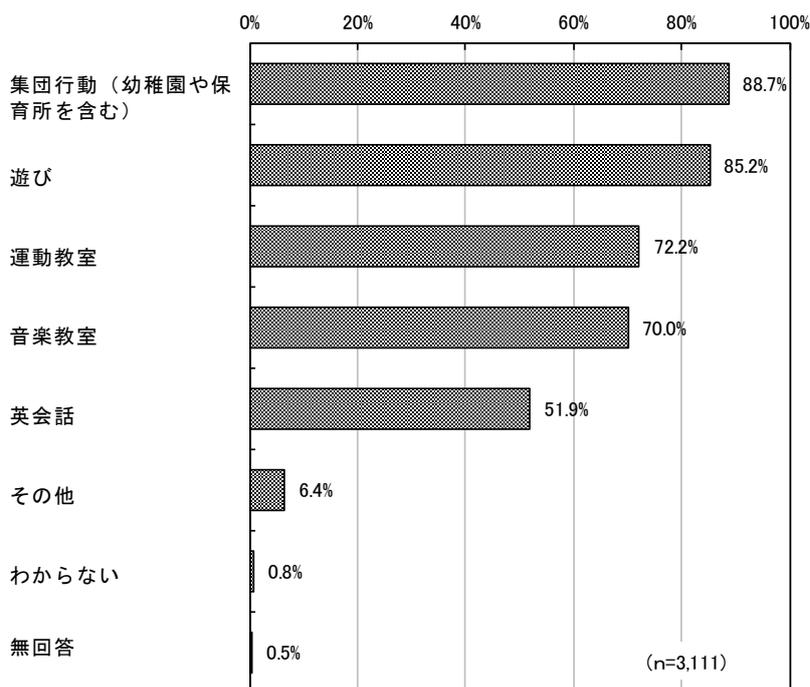
問3 問2で「1.」～「7.」に○をつけた方にかがいます。

問2で答えた年齢から受けさせたい幼児教育について、お答えください。(あてはまるものすべてに○)

また、おおよその利用希望回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

①受けさせたい幼児教育

「集団行動(幼稚園や保育所を含む)」(88.7%)が最も多く、「遊び」(85.2%)、「運動教室」(72.2%)、「音楽教室」(70.0%)、「英会話」(51.9%)と続く。



【年齢別】

年齢別にみると、“0歳”では「遊び」(90.2%)が最も多く、“1歳”～“5歳”では「集団行動(幼稚園や保育所を含む)」が約9割と最も多くなっている。

単位：%

	合計	集団行動 (幼稚園や 保育所を含 む)	遊び	音楽教室	運動教室	英会話	その他	わからない	無回答
全体	3,111	88.7	85.2	70.0	72.2	51.9	6.4	0.8	0.5
0歳	482	87.1	90.2	70.3	70.3	53.1	6.2	1.0	0.6
1歳	547	88.3	85.0	70.4	71.1	56.5	6.6	1.5	0.7
2歳	564	87.8	82.3	70.4	71.5	49.1	5.3	0.5	0.2
3歳	587	90.1	86.0	69.7	73.3	49.2	6.8	0.2	0.5
4歳	543	89.5	84.7	68.3	72.6	53.0	7.0	0.9	0.2
5歳	316	89.2	83.9	72.2	75.9	48.4	6.3	0.6	0.3

【配偶者の有無別】

配偶者の有無別にみると、“配偶者がいる”では、「集団行動(幼稚園や保育所を含む)」(88.7%)が最も多く、「遊び」(85.1%)、「運動教室」(72.0%)と続く。“配偶者はいない”では、「集団行動(幼稚園や保育所を含む)」 「遊び」(それぞれ86.5%)が最も多くなっている。

単位：%

	合計	集団行動(幼稚園や保育所を含む)	遊び	音楽教室	運動教室	英会話	その他	わからない	無回答
全体	3,111	88.7	85.2	70.0	72.2	51.9	6.4	0.8	0.5
配偶者がいる	3,030	88.7	85.1	69.8	72.0	51.7	6.4	0.8	0.4
配偶者はいない	74	86.5	86.5	77.0	82.4	59.5	5.4	—	—

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”では「遊び」が最も多く、それ以外では「集団行動(幼稚園や保育所を含む)」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	集団行動(幼稚園や保育所を含む)	遊び	音楽教室	運動教室	英会話	その他	わからない	無回答
全体	3,111	88.7	85.2	70.0	72.2	51.9	6.4	0.8	0.5
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,359	89.0	84.5	70.6	73.8	53.1	7.4	0.7	0.4
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	527	86.9	88.4	73.1	73.8	56.2	5.7	0.9	0.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	1,113	89.5	84.7	67.6	69.6	47.7	5.5	0.8	0.3
これまで就労したことがない	59	84.7	81.4	72.9	69.5	61.0	6.8	1.7	—

【世帯年収別】

世帯年収別にみると、“200～300万円未満” “わからない”を除いて、「集団行動(幼稚園や保育所を含む)」が最も多くなっている。なお、“100～200万円未満”では「運動教室」も多くなっている。

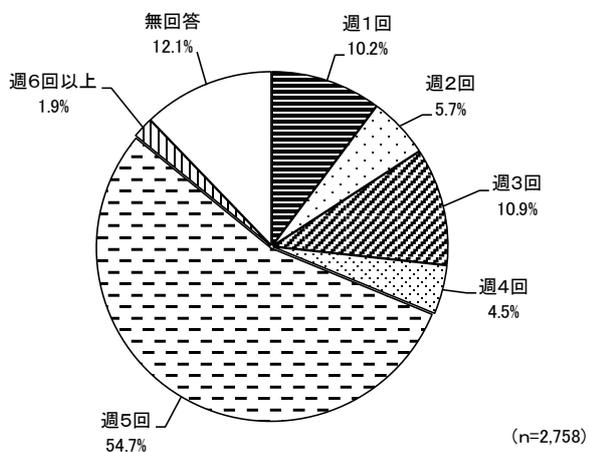
単位：%

	合計	集団行動(幼稚園や保育所を含む)	遊び	音楽教室	運動教室	英会話	その他	わからない	無回答
全体	3,111	88.7	85.2	70.0	72.2	51.9	6.4	0.8	0.5
100万円未満	27	88.9	74.1	66.7	63.0	51.9	3.7	—	—
100～200万円未満	45	88.9	82.2	71.1	88.9	51.1	2.2	—	—
200～300万円未満	110	87.3	90.9	63.6	70.9	54.5	3.6	0.9	0.9
300～400万円未満	235	91.9	88.1	69.8	70.2	51.1	10.2	—	0.4
400～500万円未満	314	87.3	83.8	71.0	75.2	51.6	7.3	1.0	0.3
500～700万円未満	792	88.6	84.7	68.1	69.9	51.9	5.6	1.1	0.1
700～1,000万円未満	915	87.8	85.6	70.4	72.7	51.4	6.3	0.8	0.5
1,000万円以上	534	90.4	85.2	73.0	73.2	50.9	6.4	0.6	0.4
わからない	105	86.7	89.5	74.3	76.2	61.0	8.6	—	1.0

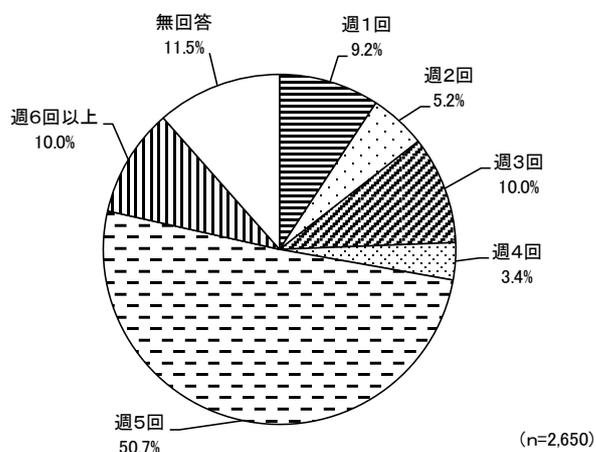
②利用希望回数

“集団行動(幼稚園や保育所を含む)”“遊び”では、「週5回」がいずれも5割以上と最も多く、“音楽教室”“運動教室”“英会話”では、「週1回」がいずれも5割以上と最も多くなっている。

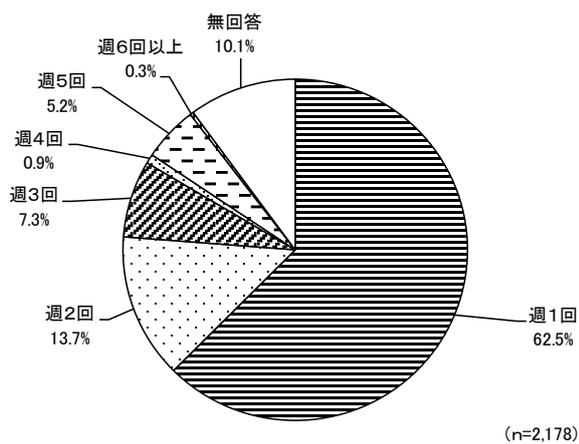
■集団行動(幼稚園や保育所を含む)



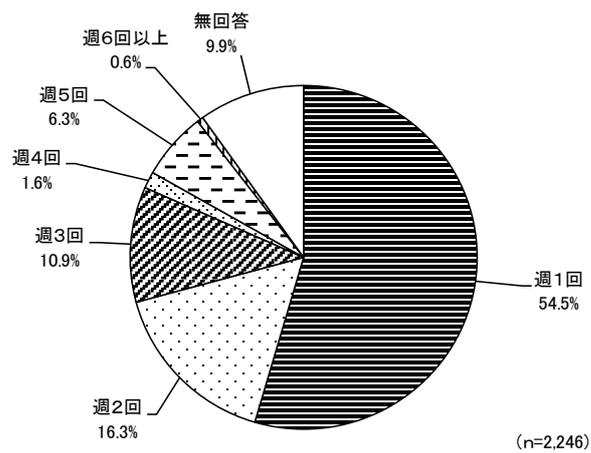
■遊び



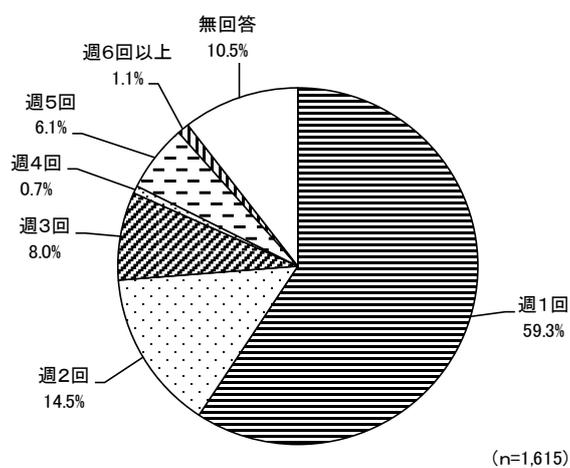
■音楽教室



■運動教室

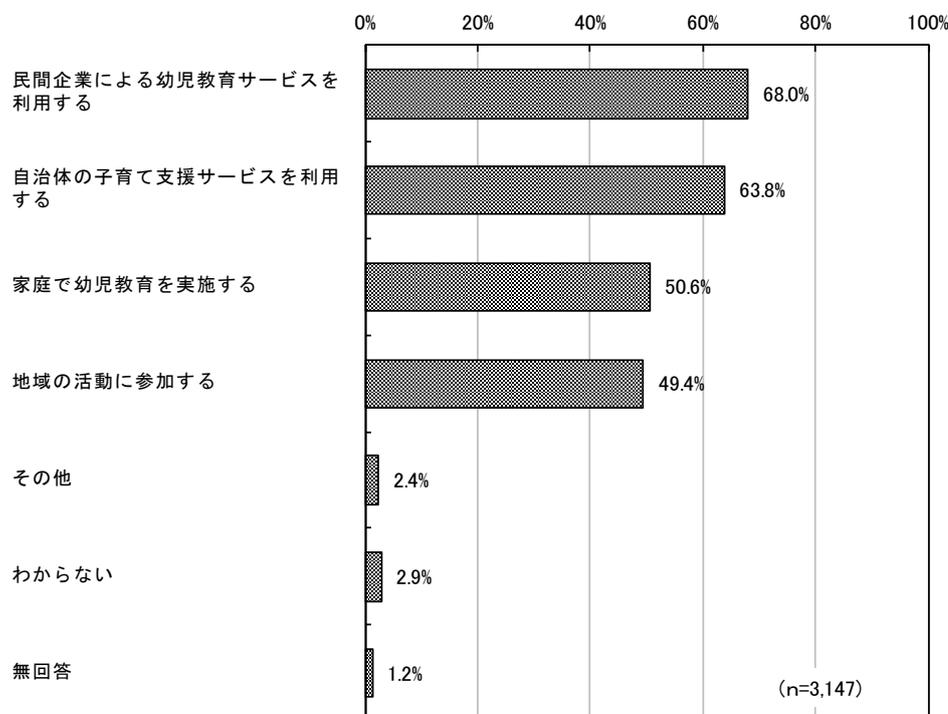


■英会話



問4 幼児教育はどのような方法で行われるべきだと思いますか(幼稚園や保育所以外)。(いくつでも○)

「民間企業による幼児教育サービスを利用する」(68.0%)が最も多く、「自治体の子育て支援サービスを利用する」(63.8%)、「家庭で幼児教育を実施する」(50.6%)、「地域の活動に参加する」(49.4%)と続く。



【年齢別】

年齢別にみると、“0歳”“1歳”では「自治体の子育て支援サービスを利用する」が約7割と最も多く、“2歳”～“5歳”では「民間企業による幼児教育サービスを利用する」が6割以上と最も多くなっている。

単位：%

	合計	民間企業による幼児教育サービスを利用する	家庭で幼児教育を実施する	自治体の子育て支援サービスを利用する	地域の活動に参加する	その他	わからない	無回答
全体	3,147	68.0	50.6	63.8	49.4	2.4	2.9	1.2
0歳	485	65.4	57.7	71.3	54.8	2.3	2.3	1.0
1歳	555	68.8	51.9	69.7	50.6	0.7	2.5	1.1
2歳	567	66.5	49.9	63.3	49.6	3.0	2.3	1.2
3歳	592	70.6	48.0	59.8	43.9	2.2	3.4	1.4
4歳	551	67.2	48.3	58.8	50.3	2.0	4.4	1.1
5歳	323	70.6	48.6	59.8	49.2	4.6	1.9	1.2

【配偶者の有無別】

配偶者の有無別にみると、“配偶者がいる”“配偶者がいない”ともに「民間企業による幼児教育サービスを利用する」が6割以上と最も多くなっている。

単位：％

	合 計	民間企業による幼児教育サービスを利用する	家庭で幼児教育を実施する	自治体の子育て支援サービスを利用する	地域の活動に参加する	その他	わからない	無回答
全体	3,147	68.0	50.6	63.8	49.4	2.4	2.9	1.2
配偶者がいる	3,060	68.3	50.5	64.1	49.4	2.3	2.8	1.1
配偶者がいない	79	60.8	51.9	54.4	54.4	3.8	5.1	3.8

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「自治体の子育て支援サービスを利用する」が最も多くなっている。それ以外では「民間企業による幼児教育サービスを利用する」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	民間企業による幼児教育サービスを利用する	家庭で幼児教育を実施する	自治体の子育て支援サービスを利用する	地域の活動に参加する	その他	わからない	無回答
全体	3,147	68.0	50.6	63.8	49.4	2.4	2.9	1.2
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,378	68.8	47.6	58.5	47.6	3.2	3.2	1.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	530	70.6	54.3	70.4	54.3	1.1	1.9	1.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	1,123	66.4	53.1	67.7	50.2	2.0	2.5	0.9
これまで就労したことがない	60	70.0	50.0	58.3	43.3	—	8.3	—

【世帯年収別】

世帯年収別にみると、“100万円未満” “200～300万円未満” “300～400万円未満” “400～500万円未満”では「自治体の子育て支援サービスを利用する」が最も多くなっている。それ以外では「民間企業による幼児教育サービスを利用する」が最も多くなっている。

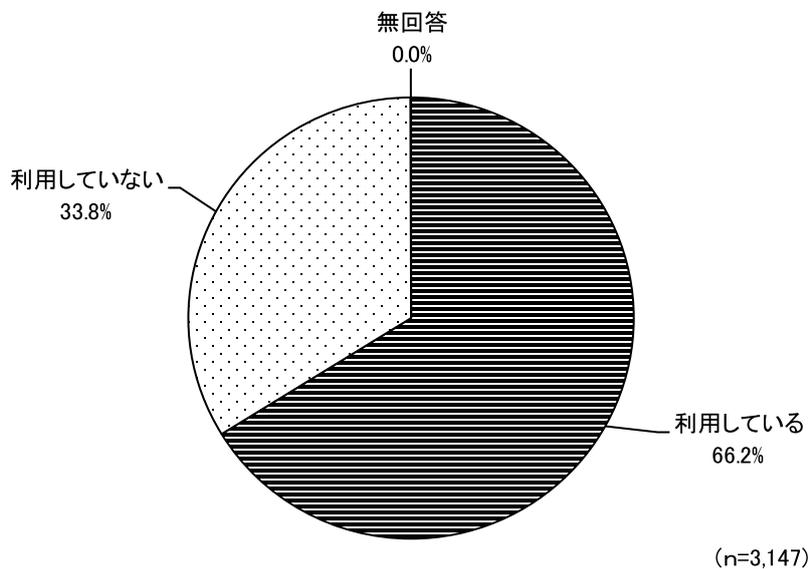
単位：％

	合 計	民間企業による幼児教育サービスを利用する	家庭で幼児教育を実施する	自治体の子育て支援サービスを利用する	地域の活動に参加する	その他	わからない	無回答
全体	3,147	68.0	50.6	63.8	49.4	2.4	2.9	1.2
100万円未満	27	44.4	48.1	55.6	48.1	—	7.4	—
100～200万円未満	45	68.9	48.9	55.6	51.1	2.2	2.2	—
200～300万円未満	111	59.5	45.9	64.0	45.0	6.3	2.7	1.8
300～400万円未満	239	64.0	44.4	64.4	47.3	1.3	3.3	2.1
400～500万円未満	314	66.6	51.0	69.1	50.0	2.2	3.5	0.3
500～700万円未満	800	68.1	47.9	65.8	51.3	2.5	3.5	1.1
700～1,000万円未満	926	68.1	53.7	63.3	51.5	1.8	2.4	0.6
1,000万円以上	539	73.7	56.0	60.9	47.3	3.0	0.7	2.0
わからない	110	69.1	42.7	58.2	43.6	—	9.1	1.8

2. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

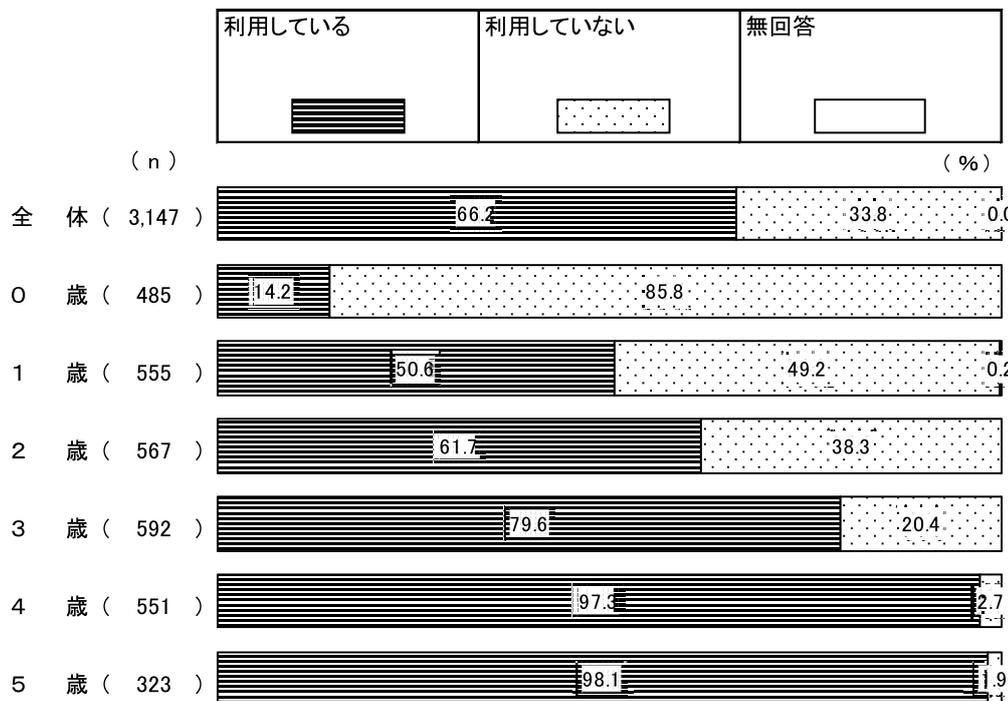
問5 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。(1つに○)

「利用している」(66.2%)、「利用していない」(33.8%)となっている。



【年齢別】

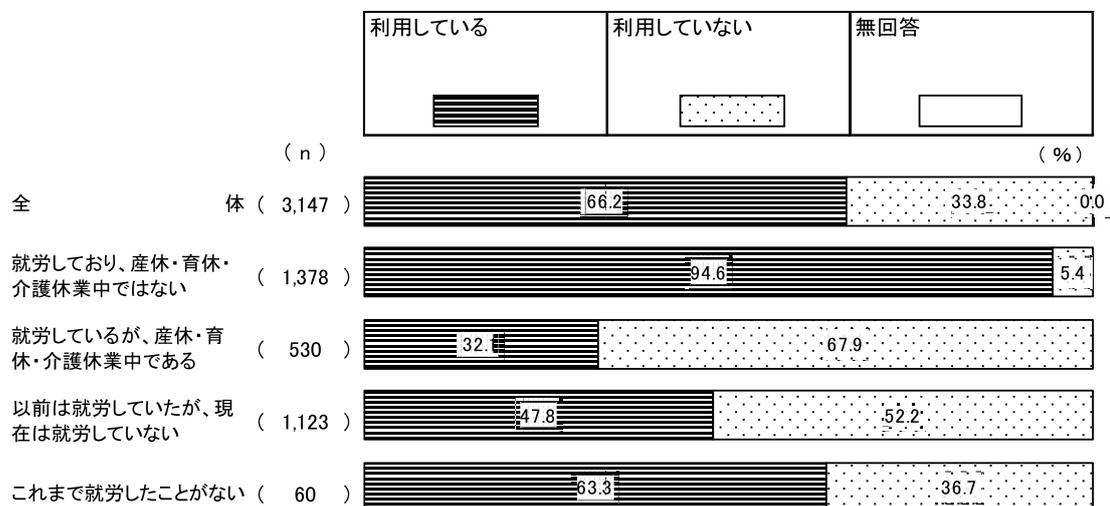
年齢別にみると、“0歳”では「利用していない」(85.8%)が多くなっている。“1歳”～“5歳”では「利用している」が多く、年齢があがるにつれ「利用している」割合が多くなっている。



【母親の就労状況別】

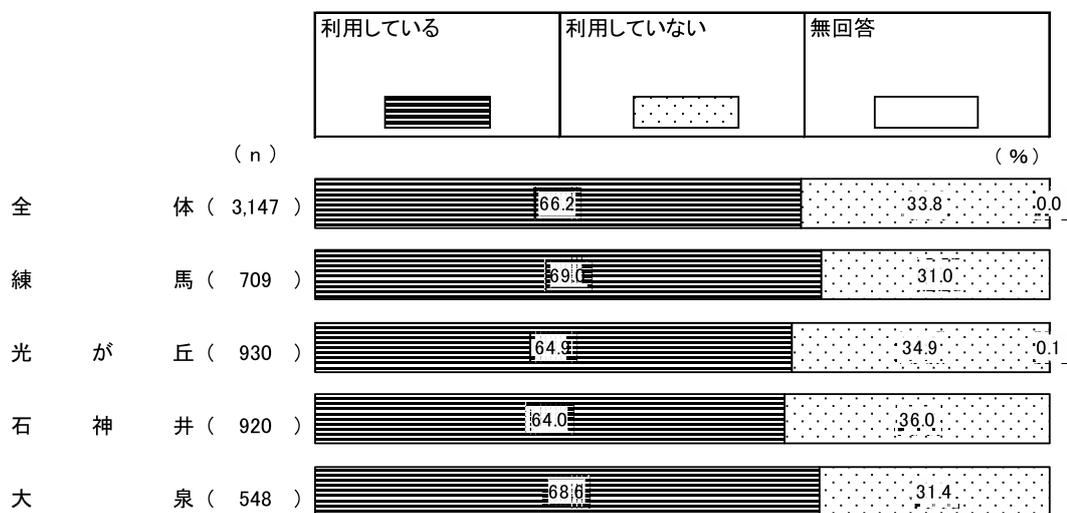
母親の就労状況別にみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”は「利用している」が9割を超え、“これまで就労したことがない”は6割を超えている。

“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”では「利用していない」が約7割で、“以前は就労していたが、現在は就労していない”では「利用していない」が5割を超えている。



【居住地区別】

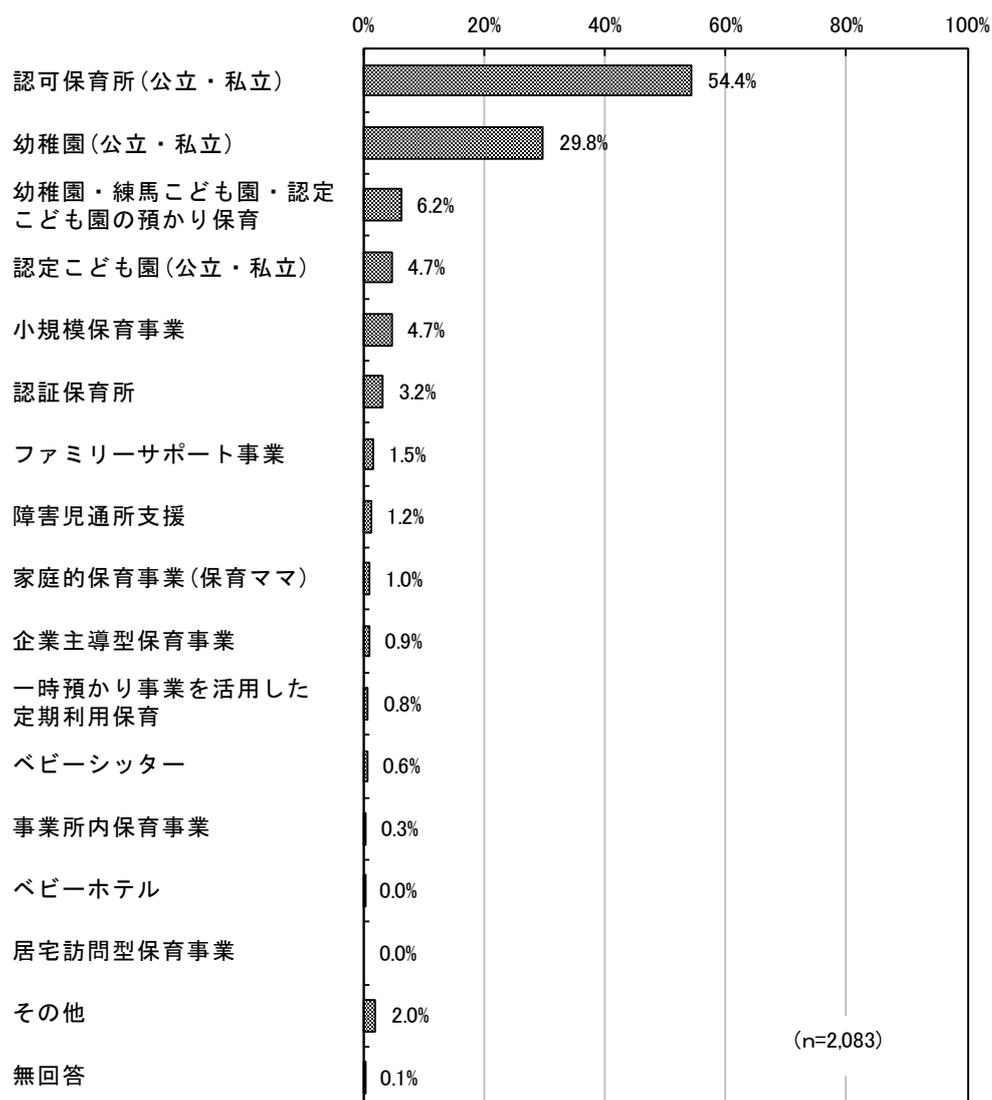
居住地区別にみると、すべての居住地区で「利用している」が6割を超えている。



問6 問5で「1.利用している」に○をつけた方にかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(いくつでも○)なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

「認可保育所(公立・私立)」(54.4%)が最も多く、「幼稚園(公立・私立)」(29.8%)、「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」(6.2%)、「認定こども園(公立・私立)」(4.7%)、「小規模保育事業」(4.7%)、「認証保育所」(3.2%)と続く。



【年齢別】

年齢別にみると、“0歳”～“3歳”では「認可保育所(公立・私立)」が最も多く、“4歳”“5歳”では「幼稚園(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園 (公立・私立)	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園 (公立・私立)	認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	2,083	29.8	6.2	4.7	54.4	4.7	1.0	0.3	—	3.2
0歳	69	17.4	2.9	4.3	49.3	10.1	4.3	—	—	8.7
1歳	281	4.6	0.4	1.4	67.3	13.9	2.1	—	—	7.5
2歳	350	6.3	0.6	1.1	71.7	7.4	2.6	0.6	—	7.1
3歳	471	30.1	6.8	4.5	58.2	3.2	0.4	0.4	—	1.7
4歳	536	45.3	9.7	6.7	44.0	1.1	—	0.2	—	0.6
5歳	317	49.5	9.8	7.6	41.3	—	—	0.3	—	0.9

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	無回答
全体	0.9	0.6	0.0	0.8	1.5	1.2	2.0	0.1
0歳	4.3	1.4	1.4	2.9	4.3	—	2.9	—
1歳	1.1	1.4	—	0.7	2.5	0.4	2.1	—
2歳	2.0	0.9	—	0.6	1.7	1.1	2.6	0.3
3歳	0.8	0.2	—	1.3	1.1	2.1	1.9	—
4歳	0.4	0.4	—	0.2	0.6	0.7	1.3	—
5歳	—	0.3	—	0.6	2.2	1.6	2.2	0.3

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” で「認可保育所(公立・私立)」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” “これまで就労したことがない” では「幼稚園(公立・私立)」が多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(公立・私立)	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園(公立・私立)	認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	2,083	29.8	6.2	4.7	54.4	4.7	1.0	0.3	—	3.2
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,303	11.6	5.1	3.2	72.9	5.8	1.2	0.3	—	3.8
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	170	4.7	1.8	1.2	77.6	5.3	0.6	0.6	—	6.5
以前は就労していたが、現在は就労していない	537	80.4	9.9	9.5	4.8	1.5	0.2	—	—	0.6
これまで就労したことがない	38	65.8	7.9	5.3	7.9	7.9	2.6	—	—	2.6

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	無回答
全体	0.9	0.6	0.0	0.8	1.5	1.2	2.0	0.1
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1.0	0.7	0.1	0.5	1.4	0.7	1.4	0.1
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0.6	0.6	—	1.8	2.9	1.2	2.9	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	0.7	0.4	—	1.3	1.7	2.4	3.4	—
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	2.6	2.6	2.6

【居住地区別】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「認可保育所(公立・私立)」が5割を超えて最も多くなっている。

単位：％

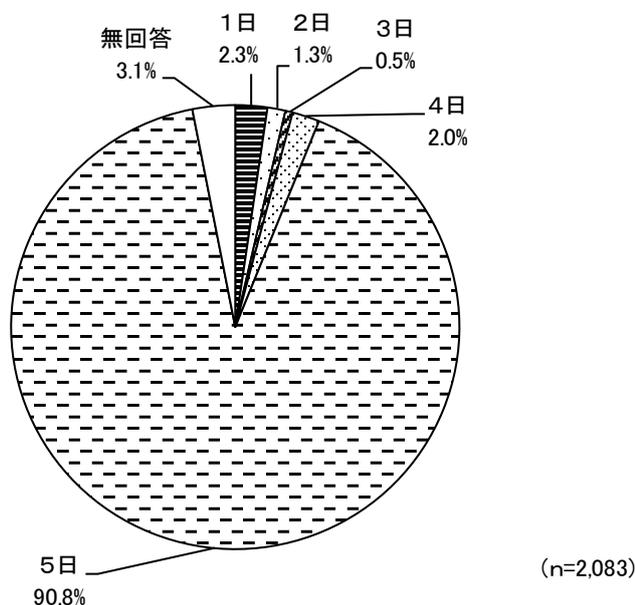
	合 計	幼稚園 (公立・私 立)	幼稚園・ 練馬こど も園・認 定こども 園の預か り保育	認定こど も園 (公立・私 立)	認可保育 所 (公立・私 立)	小規模保 育事業	家庭的保 育事業(保 育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問 型保育事 業	認証保育 所
全体	2,083	29.8	6.2	4.7	54.4	4.7	1.0	0.3	—	3.2
練馬	489	26.0	7.2	4.9	54.4	7.8	0.6	0.4	—	4.1
光が丘	604	31.5	4.0	2.2	55.1	4.6	0.7	0.3	—	3.5
石神井	589	29.5	6.8	7.5	53.8	3.4	1.0	0.2	—	3.4
大泉	376	31.9	8.0	4.3	54.8	2.1	1.9	0.3	—	1.6

	企業主 導型保 育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預 かり事 業を活 用した 定期利 用保 育	ファミ リーサ ポート 事業	障害児 通所支 援	その他	無回答
全体	0.9	0.6	0.0	0.8	1.5	1.2	2.0	0.1
練馬	1.2	1.0	0.2	0.8	1.6	1.4	2.2	0.2
光が丘	1.2	0.5	—	1.0	1.5	1.0	2.6	0.2
石神井	0.5	0.7	—	0.8	2.0	1.4	2.0	—
大泉	0.8	—	—	0.3	0.8	1.1	0.8	—

問7 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、1週当たり何日、1日当たり何時間利用していますか。()内に具体的にご記入ください。時間は必ず24時間制でご記入ください(例：9時00分～18時00分)。

① 1週当たり日数

「5日」(90.8%)が最も多くなっている。



【全体・年齢別 平均利用日数】

年齢別にみると、「4歳」「5歳」で5.0日と最も多く、「0歳」「3歳」で4.7日と最も少なくなっている。全体では4.8日となっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	4.8	4.7	4.8	4.8	4.7	5.0	5.0

【母親の就労状況別 平均利用日数】

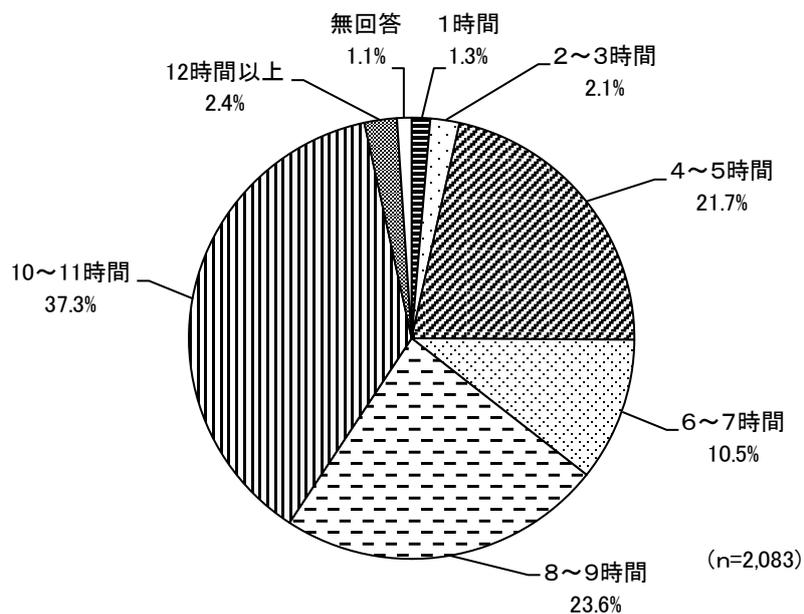
母親の就労状況別にみると、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」で4.9日、「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」で4.6日となっている。

単位：日

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は就 労していない	これまで就労 したことがない
平均	4.9	4.9	4.6	4.6

②利用時間

「10～11時間」(37.3%)が最も多く、「8～9時間」(23.6%)、「4～5時間」(21.7%)、「6～7時間」(10.5%)と続く。平均は8.1時間となっている。



【年齢別】

年齢別にみると、「0歳」～「3歳」では「10～11時間」が最も多く、「4歳」「5歳」では「4～5時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
全体	2,083	1.3	2.1	21.7	10.5	23.6	37.3	2.4	1.1
0歳	69	—	2.9	14.5	14.5	29.0	37.7	1.4	—
1歳	281	1.4	1.8	3.2	3.2	34.9	53.7	1.4	0.4
2歳	350	2.9	2.3	2.3	5.1	30.0	52.9	3.1	1.4
3歳	471	2.5	5.1	21.0	9.3	25.5	33.3	2.3	0.8
4歳	536	0.4	0.2	34.3	15.5	17.0	28.7	2.8	1.1
5歳	317	—	0.6	38.8	13.9	15.5	27.4	2.2	1.6

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「10～11時間」が最も多く、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”では「8～9時間」が最も多くなっている。“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”では「4～5時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
全体	2,083	1.3	2.1	21.7	10.5	23.6	37.3	2.4	1.1
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,303	0.2	0.8	6.0	4.1	29.8	55.0	3.5	0.7
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	170	0.6	0.6	3.5	30.6	39.4	23.5	0.6	1.2
以前は就労していたが、現在は就労していない	537	4.5	6.0	64.1	19.6	4.3	0.9	—	0.7
これまで就労したことがない	38	2.6	2.6	55.3	15.8	10.5	—	—	13.2

【利用している教育・保育事業別】

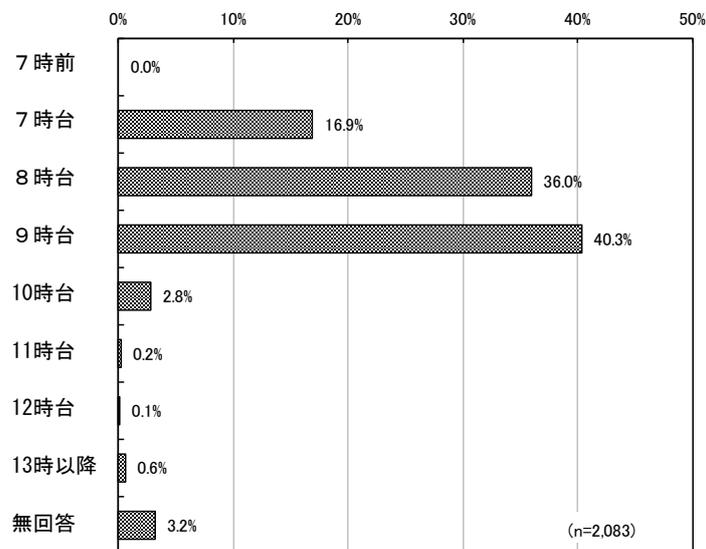
利用している教育・保育事業別にみると、“幼稚園(公立・私立)”“幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育”“認定こども園(公立・私立)”“一時預かり事業を活用した定期利用保育”“障害児通所支援”では「4～5時間」が最も多くなっている。“小規模保育事業”“家庭的保育事業(保育ママ)”“認証保育所”“企業主導型保育事業”では「8～9時間」、それ以外では「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
全体	2,083	1.3	2.1	21.7	10.5	23.6	37.3	2.4	1.1
幼稚園(公立・私立)	621	3.2	3.5	62.3	19.6	6.3	3.2	—	1.8
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	129	—	2.3	35.7	23.3	17.8	19.4	—	1.6
認定こども園(公立・私立)	98	1.0	1.0	53.1	19.4	9.2	15.3	—	1.0
認可保育所(公立・私立)	1,133	0.2	0.1	0.2	6.1	30.1	58.9	4.0	0.5
小規模保育事業	97	—	5.2	4.1	7.2	43.3	38.1	—	2.1
家庭的保育事業(保育ママ)	20	—	5.0	5.0	5.0	80.0	5.0	—	—
事業所内保育事業	6	—	—	—	33.3	16.7	50.0	—	—
居宅訪問型保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所	67	—	—	—	1.5	49.3	43.3	6.0	—
企業主導型保育事業	19	10.5	5.3	10.5	10.5	52.6	5.3	—	5.3
ベビーシッター	12	8.3	—	16.7	8.3	25.0	41.7	—	—
ベビーホテル	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	16	—	25.0	37.5	12.5	18.8	6.3	—	—
ファミリーサポート事業	32	3.1	15.6	25.0	6.3	21.9	28.1	—	—
障害児通所支援	25	—	20.0	40.0	12.0	20.0	8.0	—	—
その他	42	16.7	11.9	11.9	11.9	16.7	28.6	2.4	—

③開始時刻

「9時台」(40.3%)が最も多く、「8時台」(36.0%)、「7時台」(16.9%)と続く。平均は8時32分となっている。



【利用している教育・保育事業別】

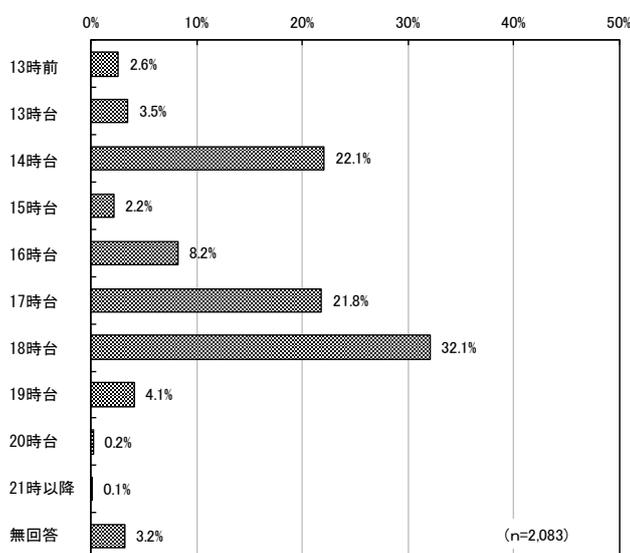
利用している教育・保育事業別にみると、“幼稚園(公立・私立)” “幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育” “認定こども園(公立・私立)” “家庭的保育事業(保育ママ)” “ファミリーサポート事業” “障害児通所支援”などで「9時台」が最も多くなっている。“認可保育所(公立・私立)” “小規模保育事業” “認証保育所”などでは「8時台」が最も多くなっている。“ベビーシッター”においてのみ、「7時台」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	無回答
全体	2,083	—	16.9	36.0	40.3	2.8	0.2	0.1	0.6	3.2
幼稚園(公立・私立)	621	—	1.0	15.6	73.3	4.0	0.6	0.2	1.1	4.2
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	129	—	4.7	32.6	57.4	—	—	0.8	3.1	1.6
認定こども園(公立・私立)	98	—	4.1	33.7	50.0	7.1	—	1.0	1.0	3.1
認可保育所(公立・私立)	1,133	—	27.1	47.0	22.9	0.4	—	—	0.1	2.5
小規模保育事業	97	—	18.6	41.2	29.9	6.2	—	—	1.0	3.1
家庭的保育事業(保育ママ)	20	—	—	20.0	70.0	5.0	—	—	—	5.0
事業所内保育事業	6	—	—	83.3	16.7	—	—	—	—	—
居宅訪問型保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所	67	—	25.4	41.8	29.9	1.5	—	—	—	1.5
企業主導型保育事業	19	—	—	36.8	36.8	15.8	—	—	—	10.5
ベビーシッター	12	—	33.3	25.0	25.0	—	—	—	8.3	8.3
ベビーホテル	1	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	16	—	6.3	18.8	31.3	25.0	—	—	6.3	12.5
ファミリーサポート事業	32	—	25.0	15.6	37.5	3.1	—	3.1	9.4	6.3
障害児通所支援	25	—	4.0	8.0	56.0	32.0	—	—	—	—
その他	42	—	9.5	35.7	28.6	19.0	2.4	2.4	—	2.4

④終了時刻

「18時台」(32.1%)が最も多く、「14時台」(22.1%)、「17時台」(21.8%)と続く。平均は16時30分となっている。



【利用している教育・保育事業別】

利用している教育・保育事業別にみると、「幼稚園(公立・私立)」「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」「認定こども園(公立・私立)」などで「14時台」が最も多くなっている。

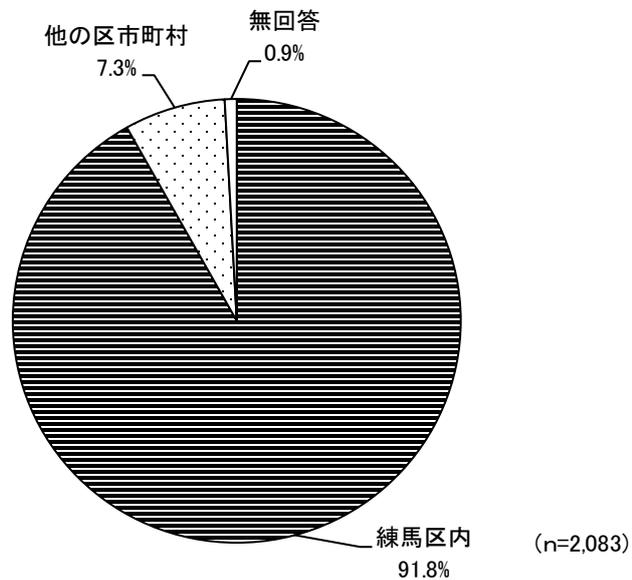
「小規模保育事業」「家庭的保育事業(保育ママ)」「認証保育所」「企業主導型保育事業」などでは「17時台」、「認可保育所(公立・私立)」「事業所内保育事業」などでは「18時台」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
全体	2,083	2.6	3.5	22.1	2.2	8.2	21.8	32.1	4.1	0.2	0.1	3.2
幼稚園(公立・私立)	621	5.5	9.3	63.3	5.8	2.9	5.3	3.5	—	—	0.2	4.2
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	129	—	4.7	43.4	3.1	12.4	17.8	16.3	0.8	—	—	1.6
認定こども園(公立・私立)	98	2.0	8.2	57.1	3.1	2.0	7.1	17.3	—	—	—	3.1
認可保育所(公立・私立)	1,133	0.2	—	0.4	0.4	10.7	28.4	50.6	6.7	0.3	—	2.5
小規模保育事業	97	3.1	2.1	4.1	1.0	12.4	40.2	34.0	—	—	—	3.1
家庭的保育事業(保育ママ)	20	5.0	—	5.0	—	15.0	65.0	5.0	—	—	—	5.0
事業所内保育事業	6	—	—	—	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	—	—	—
居宅訪問型保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所	67	—	—	—	—	7.5	52.2	28.4	7.5	1.5	1.5	1.5
企業主導型保育事業	19	10.5	—	15.8	5.3	10.5	36.8	10.5	—	—	—	10.5
ベビーシッター	12	—	8.3	—	—	25.0	16.7	41.7	—	—	—	8.3
ベビーホテル	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	16	6.3	12.5	25.0	—	25.0	6.3	6.3	—	—	6.3	12.5
ファミリーサポート事業	32	6.3	3.1	21.9	3.1	18.8	15.6	25.0	—	—	—	6.3
障害児通所支援	25	20.0	4.0	36.0	—	12.0	8.0	20.0	—	—	—	—
その他	42	21.4	7.1	19.0	2.4	2.4	16.7	21.4	7.1	—	—	2.4

問8 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。
(1つに○)

「練馬区内」(91.8%)、「他の区市町村」(7.3%)となっている。



【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「練馬区内」が約9割と多くなっている。

単位：%

	合計	練馬区内	他の区市町村	無回答
全体	2,083	91.8	7.3	0.9
0歳	69	87.0	13.0	—
1歳	281	92.5	7.1	0.4
2歳	350	94.6	4.9	0.6
3歳	471	93.0	6.4	0.6
4歳	536	89.7	9.0	1.3
5歳	317	91.5	7.3	1.3

【居住地区別】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「練馬区内」が9割を超えている。

単位：％

	合 計	練馬区内	他の区市町村	無回答
全体	2,083	91.8	7.3	0.9
練馬	489	90.8	7.6	1.6
光が丘	604	91.1	8.3	0.7
石神井	589	91.3	8.3	0.3
大泉	376	95.2	4.0	0.8

【利用している教育・保育事業別】

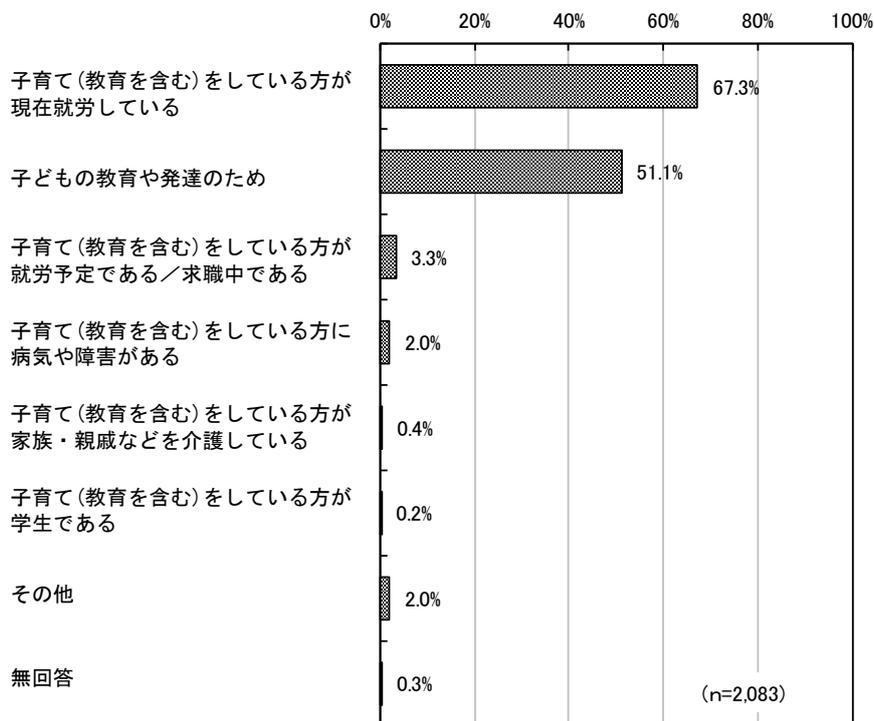
利用している教育・保育事業別にみると、すべての教育・保育事業で「練馬区内」が最も多くなっている。なお、“事業所内保育事業”においては「他の区市町村」も多くなっている。

単位：％

	合 計	練馬区内	他の区市町村	無回答
全体	2,083	91.8	7.3	0.9
幼稚園(公立・私立)	621	82.6	15.9	1.4
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	129	89.9	7.8	2.3
認定こども園(公立・私立)	98	99.0	1.0	—
認可保育所(公立・私立)	1,133	98.3	1.1	0.6
小規模保育事業	97	94.8	4.1	1.0
家庭的保育事業(保育ママ)	20	100.0	—	—
事業所内保育事業	6	50.0	50.0	—
居宅訪問型保育事業	0	—	—	—
認証保育所	67	79.1	20.9	—
企業主導型保育事業	19	52.6	47.4	—
ベビーシッター	12	91.7	8.3	—
ベビーホテル	1	100.0	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	16	81.3	12.5	6.3
ファミリーサポート事業	32	81.3	15.6	3.1
障害児通所支援	25	96.0	4.0	—
その他	42	71.4	28.6	—

問9 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。(いくつでも○)

「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」(67.3%)が最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」(51.1%)が多い。



【年齢別】

年齢別にみると、“0歳”～“3歳”では「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が最も多く、“4歳”“5歳”では、「子どもの教育や発達のため」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	子どもの教育や発達のため	子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である/求職中である	子育て(教育を含む)をしている方が家族・親戚などを介護している	子育て(教育を含む)をしている方に病気や障害がある	子育て(教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
全体	2,083	51.1	67.3	3.3	0.4	2.0	0.2	2.0	0.3
0歳	69	36.2	76.8	4.3	—	—	—	4.3	—
1歳	281	32.7	89.3	2.5	0.4	2.8	0.4	1.4	0.4
2歳	350	32.0	87.1	2.6	0.3	2.3	—	2.9	—
3歳	471	54.6	64.5	4.9	0.8	2.1	—	1.7	0.4
4歳	536	62.7	54.9	3.5	0.2	2.1	0.6	0.9	0.2
5歳	317	65.0	53.0	1.9	0.3	1.3	—	3.5	—

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” では「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が最も多くなっている。“以前は就労していたが、現在は就労していない” “これまで就労したことがない” では「子どもの教育や発達のため」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	子どもの教育や発達のため	子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である／求職中である	子育て(教育を含む)をしている方が家族・親戚などを介護している	子育て(教育を含む)をしている方に病気が障害がある	子育て(教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
全体	2,083	51.1	67.3	3.3	0.4	2.0	0.2	2.0	0.3
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,303	33.6	94.6	0.8	0.3	1.5	0.2	0.7	0.2
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	170	39.4	77.1	18.8	—	1.8	—	8.2	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	537	94.8	2.6	4.1	0.4	3.4	0.2	3.2	0.2
これまで就労したことがない	38	92.1	2.6	—	2.6	2.6	—	2.6	—

【利用している教育・保育事業別】

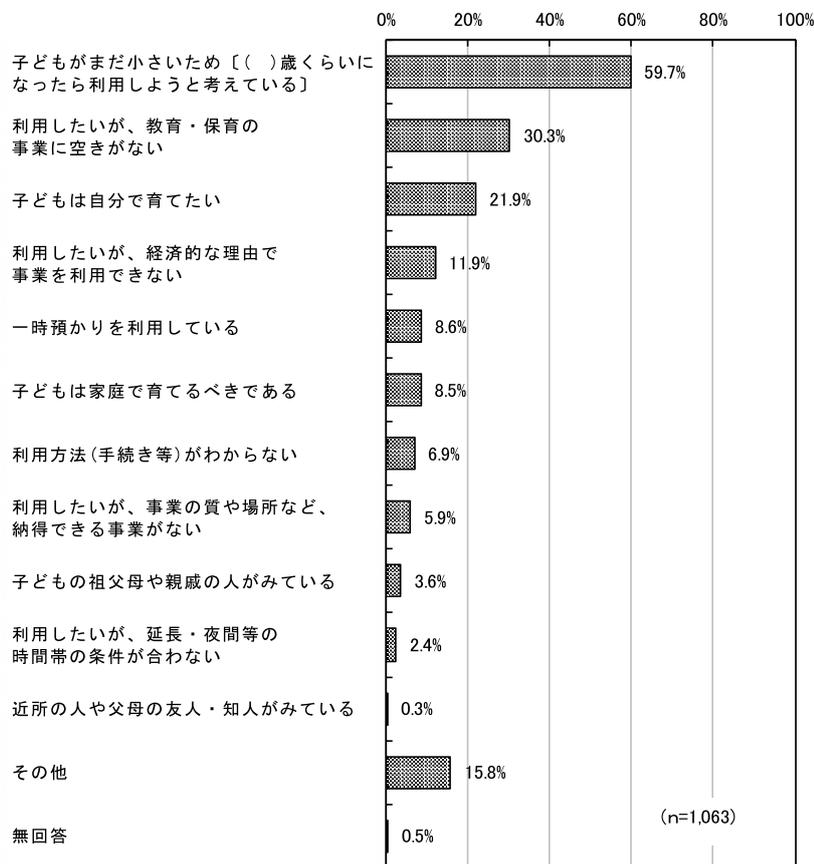
利用している教育・保育事業別にみると、“認可保育所(公立・私立)” “小規模保育事業” “認証保育所”などで「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	子どもの教育や発達のため	子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である／求職中である	子育て(教育を含む)をしている方が家族・親戚などを介護している	子育て(教育を含む)をしている方に病気が障害がある	子育て(教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
全体	2,083	51.1	67.3	3.3	0.4	2.0	0.2	2.0	0.3
幼稚園(公立・私立)	621	95.7	18.2	2.4	0.2	0.3	—	2.1	0.3
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	129	82.2	52.7	4.7	1.6	1.6	—	3.1	—
認定こども園(公立・私立)	98	85.7	37.8	2.0	1.0	1.0	—	1.0	—
認可保育所(公立・私立)	1,133	25.9	95.4	2.7	0.4	2.6	0.4	1.6	0.3
小規模保育事業	97	26.8	81.4	6.2	—	1.0	—	4.1	1.0
家庭的保育事業(保育ママ)	20	40.0	85.0	5.0	—	—	—	—	—
事業所内保育事業	6	16.7	100.0	—	—	16.7	—	—	—
居宅訪問型保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所	67	38.8	82.1	17.9	—	—	—	3.0	—
企業主導型保育事業	19	47.4	68.4	—	—	5.3	—	—	—
ベビーシッター	12	75.0	75.0	—	—	—	—	16.7	—
ベビーホテル	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	16	68.8	37.5	—	—	6.3	—	18.8	—
ファミリーサポート事業	32	62.5	59.4	—	—	3.1	—	9.4	—
障害児通所支援	25	84.0	40.0	—	4.0	28.0	—	8.0	—
その他	42	78.6	42.9	7.1	2.4	4.8	—	4.8	—

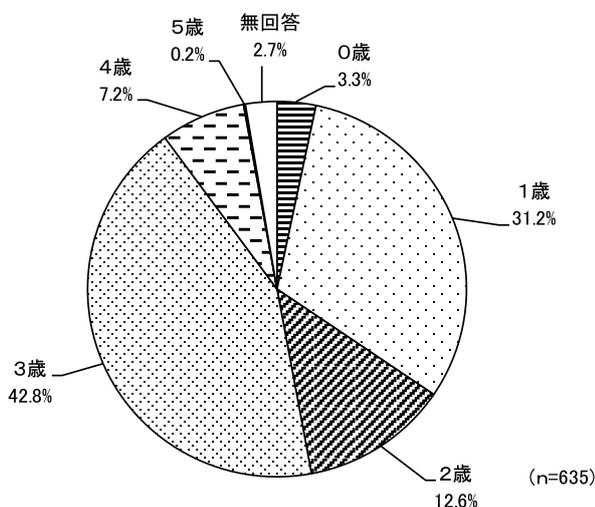
**問10 問5「2.利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)**

「子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕」(59.7%)が最も多く、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」(30.3%)、「子どもは自分で育てたい」(21.9%)と続く。



<子どもがまだ小さいため、()歳くらいになったら利用しようと考えている>

利用しようと考えている年齢は、「3歳」(42.8%)が最も多く、「1歳」(31.2%)、「2歳」(12.6%)と続く。



【年齢別】

年齢別にみると、“0歳”～“3歳”では「子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕」が最も多くなっている。“4歳”では「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」「利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない」「子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕」が多くなっている。

単位：％

	合 計	子どもは自分で育てたい	子どもは家庭で育てるべきである	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
全体	1,063	21.9	8.5	3.6	0.3	30.3	11.9
0歳	416	15.1	5.0	1.4	—	24.0	7.2
1歳	273	27.1	9.2	4.0	0.4	38.1	12.8
2歳	217	30.4	10.6	6.0	0.5	35.0	19.4
3歳	121	19.8	12.4	6.6	0.8	26.4	14.0
4歳	15	13.3	13.3	—	—	20.0	6.7
5歳	6	—	—	—	—	33.3	33.3

	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	一時預かりを利用している	子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕	利用方法(手続き等)がわからない	その他	無回答
全体	2.4	5.9	8.6	59.7	6.9	15.8	0.5
0歳	2.4	4.1	3.4	79.1	7.2	14.2	—
1歳	2.6	7.7	10.6	52.0	7.7	12.5	0.4
2歳	2.8	3.2	12.9	47.9	6.0	13.4	0.5
3歳	2.5	11.6	14.9	39.7	4.1	28.9	0.8
4歳	—	20.0	—	20.0	13.3	26.7	6.7
5歳	—	—	33.3	16.7	—	33.3	16.7

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、すべての就労状況で「子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕」が最も多くなっている。

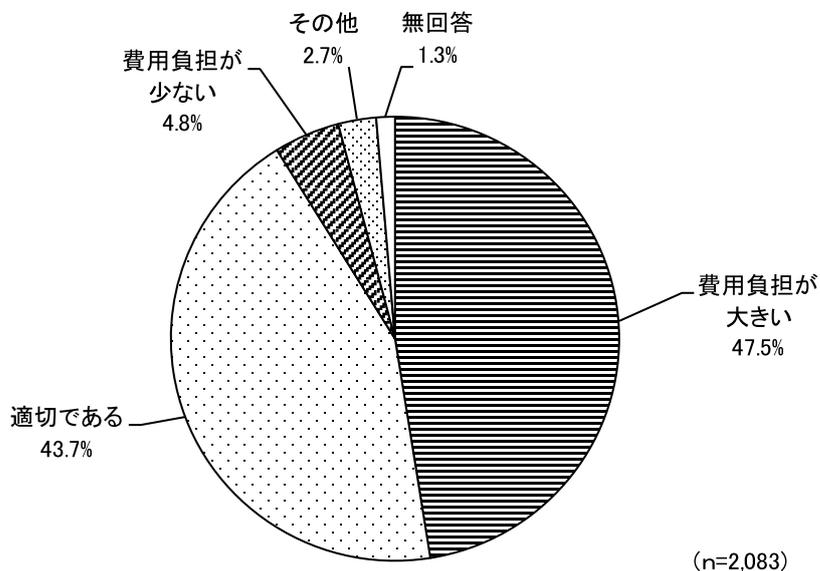
単位：％

	合 計	子どもは自分で育てたい	子どもは家庭で育てるべきである	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
全体	1,063	21.9	8.5	3.6	0.3	30.3	11.9
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	75	18.7	5.3	21.3	1.3	33.3	14.7
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	360	12.2	3.3	0.3	0.3	32.5	5.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	586	27.8	11.8	2.9	0.2	28.8	15.4
これまで就労したことがない	22	40.9	18.2	13.6	—	22.7	18.2

	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	一時預かりを利用している	子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕	利用方法(手続き等)がわからない	その他	無回答
全体	2.4	5.9	8.6	59.7	6.9	15.8	0.5
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	6.7	5.3	13.3	37.3	5.3	12.0	4.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1.9	4.2	5.6	67.5	2.2	17.5	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	2.0	6.8	9.9	58.5	9.6	15.2	0.3
これまで就労したことがない	4.5	9.1	4.5	45.5	9.1	13.6	—

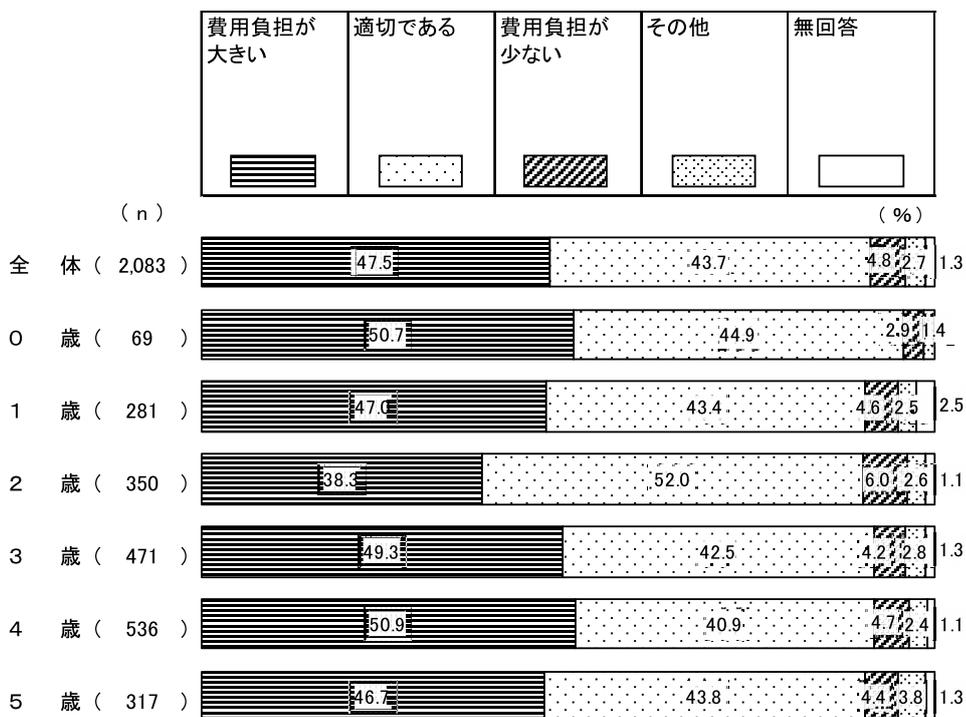
問 11 問 5 「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
 現在利用している教育・保育事業に係る費用について、どのように感じていますか。
 (1つに○)

「費用負担が大きい」(47.5%)、「適切である」(43.7%)の割合がどちらも4割台となっている。



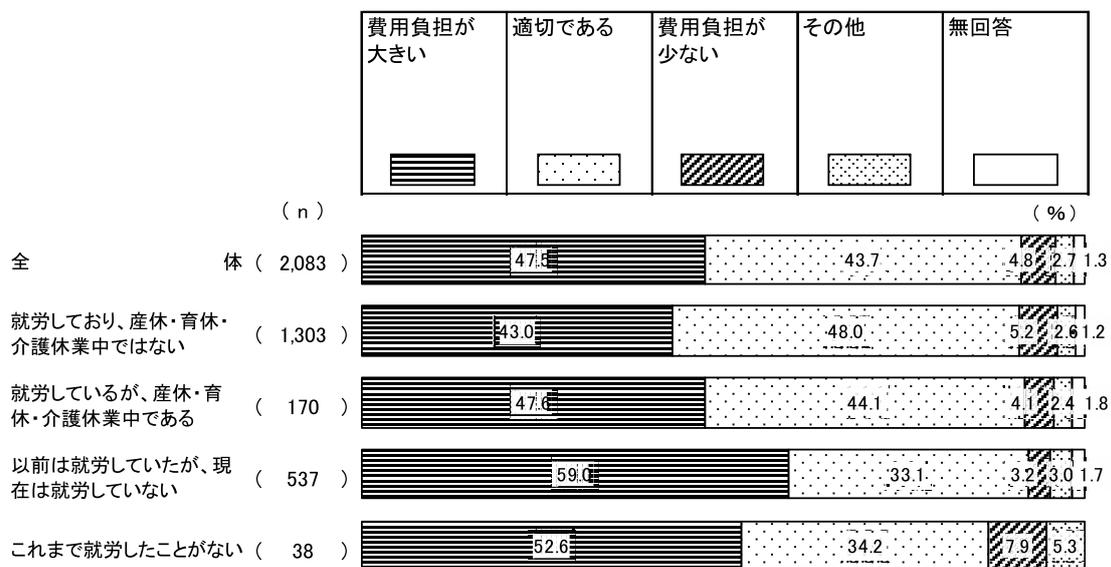
【年齢別】

年齢別にみると、“2歳”のみ「適切である」が5割以上と最も多くなっており、それ以外の年齢では「費用負担が大きい」が約5割、「適切である」が約4割となっている。



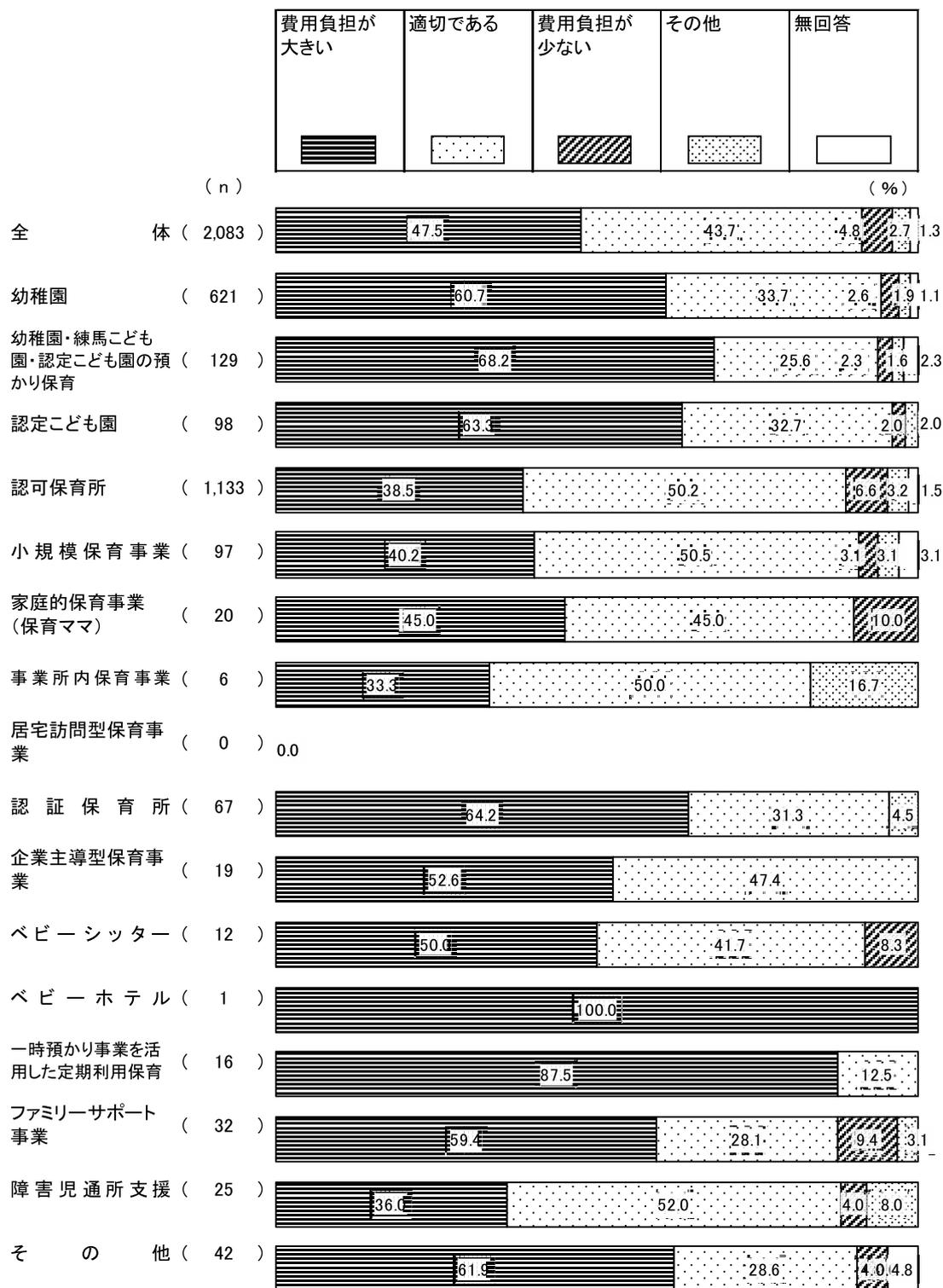
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「適切である」が最も多くなっている。それ以外では「費用負担が大きい」が最も多くなっている。



【利用している教育・保育事業別】

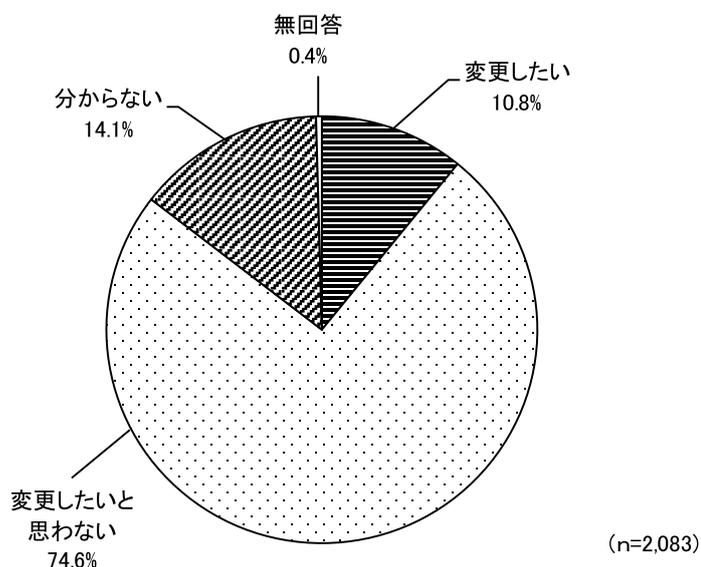
利用している教育・保育事業別にみると、“幼稚園(公立・私立)” “幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育” “認定こども園(公立・私立)” “認証保育所” などでは「費用負担が大きい」が多くなっている。“認可保育所(公立・私立)” “小規模保育事業” などでは「適切である」が多くなっている。



3. 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の教育・保育事業の利用意向について

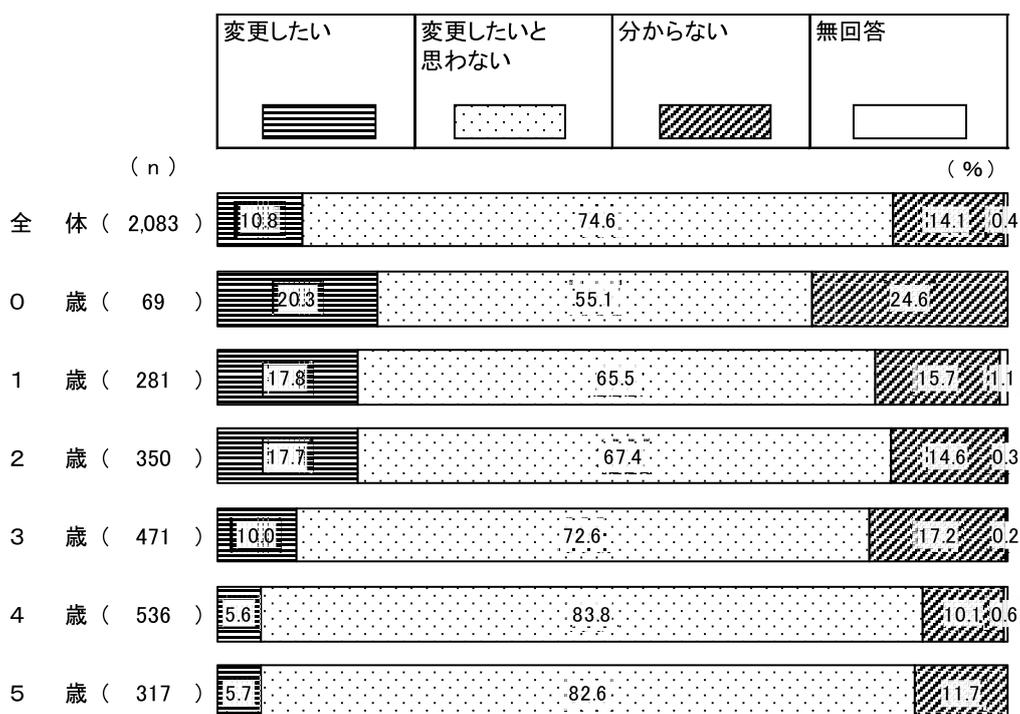
問 12 無償化が実施された場合、現在利用している教育・保育事業を変更したいと
 思いますか。(1つに○)

「変更したいと思わない」(74.6%)が最も多く、「分からない」(14.1%)、「変更したい」(10.8%)と
 続く。



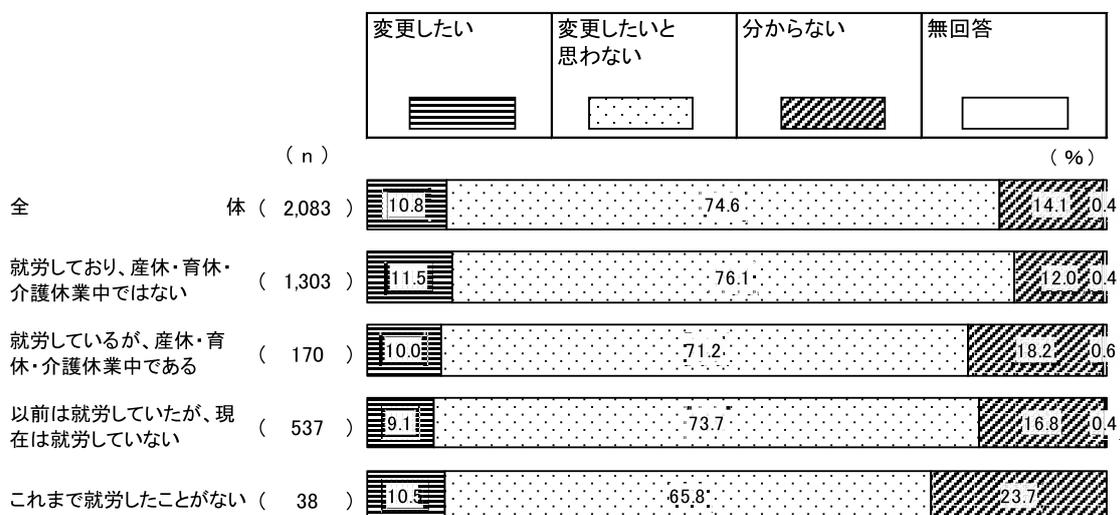
【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「変更したいと思わない」が最も多くなっている。



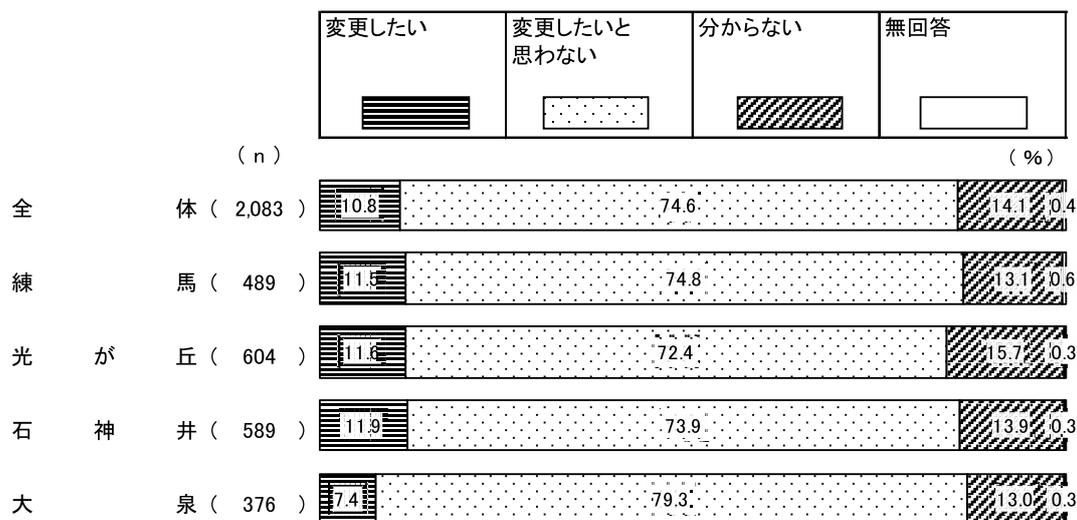
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、すべての就労状況で「変更したいと思わない」が最も多くなっている。



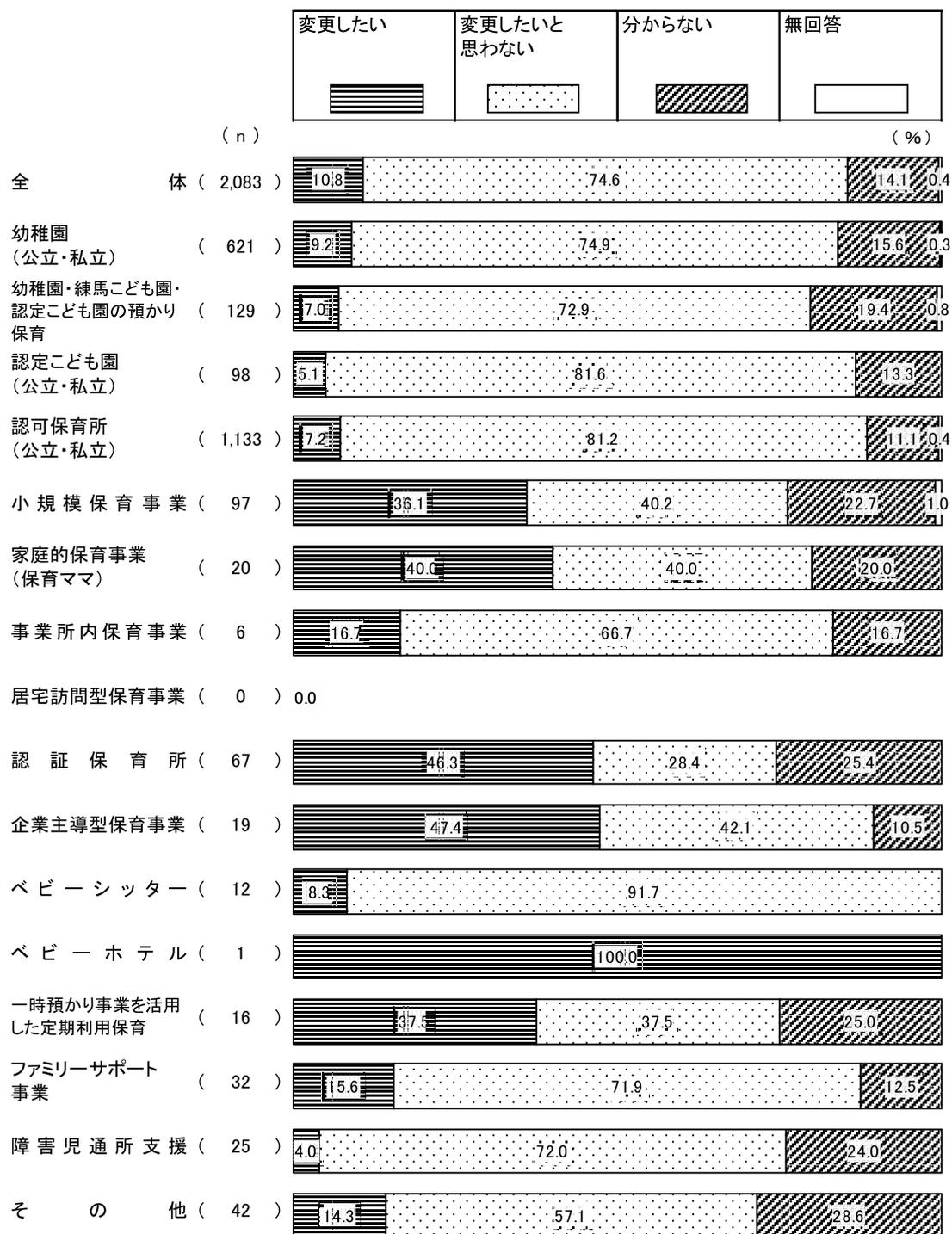
【居住地区別】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「変更したいと思わない」が最も多くなっている。



【利用している教育・保育事業別】

利用している教育・保育事業別にみると、“幼稚園(公立・私立)” “幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育” “認定こども園(公立・私立)” “認可保育所(公立・私立)”などで「変更したいと思わない」が7割を超えて多くなっている。



問13 問12で「1.変更したい」に○をつけた方にうかがいます。

無償化実施後、新たに利用したい(利用頻度を変更したい)事業について、お子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号を1つご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください(現在のお子さんの年齢(平成30年4月1日時点の年齢)以降、5歳までお答えください。)

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず24時間制でご記入ください(例：9時00分～18時00分)。

①0歳

現在0歳児の子どもの保護者に、現在と将来1～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○変更を希望する教育・保育事業

“0歳”～“2歳”で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっており、“3歳”“4歳”では「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が、“5歳”では「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所	企業主導型保育事業
0歳	14	-	-	-	50.0	7.1	-	-	-	-	-	-
1歳	14	-	-	-	42.9	7.1	7.1	-	-	-	-	-
2歳	14	-	7.1	-	42.9	7.1	7.1	-	-	-	7.1	-
3歳	14	14.3	35.7	-	35.7	-	-	-	-	-	-	-
4歳	14	14.3	35.7	-	35.7	-	-	-	-	-	-	-
5歳	14	14.3	35.7	-	28.6	-	-	-	-	-	-	-

	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
0歳	-	-	-	-	-	-	-	7.1	35.7
1歳	-	-	7.1	-	-	-	-	-	35.7
2歳	-	-	-	-	-	-	-	-	28.6
3歳	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3
4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3
5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	21.4

○利用を希望する頻度（1週当たり日数）

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
0歳	8	—	—	—	—	75.0	25.0	—	—
1歳	9	11.1	—	—	—	66.7	11.1	—	11.1
2歳	10	—	10.0	—	—	80.0	10.0	—	—
3歳	12	—	8.3	—	—	75.0	16.7	—	—
4歳	12	—	—	—	—	83.3	16.7	—	—
5歳	11	—	—	—	—	90.9	9.1	—	—

○利用を希望する頻度（1日当たり時間）

“0歳”～“2歳”で「12時間以上」が最も多く、“3歳”～“5歳”では「8～9時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
0歳	8	—	—	—	12.5	12.5	25.0	50.0	—
1歳	9	—	11.1	—	—	11.1	22.2	44.4	11.1
2歳	10	—	—	10.0	—	30.0	20.0	40.0	—
3歳	12	—	—	—	—	41.7	25.0	33.3	—
4歳	12	—	—	—	—	41.7	25.0	33.3	—
5歳	11	—	—	—	—	45.5	18.2	36.4	—

【母親の就労状況別 0歳の変更を希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “以前は就労していたが、現在は就労していない” で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	14	—	—	—	50.0	7.1	—	—	—	—	—
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	6	—	—	—	66.7	—	—	—	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3	—	—	—	33.3	33.3	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	—	—	—	40.0	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	—	—	—	7.1	35.7
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	—	—	—	—	—	20.0	40.0
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別 0歳の変更を希望する教育・保育事業】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	14	—	—	—	50.0	7.1	—	—	—	—	—
練馬	3	—	—	—	66.7	33.3	—	—	—	—	—
光が丘	5	—	—	—	20.0	—	—	—	—	—	—
石神井	5	—	—	—	60.0	—	—	—	—	—	—
大泉	1	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	—	—	—	7.1	35.7
練馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
光が丘	—	—	—	—	—	—	—	—	20.0	60.0
石神井	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40.0
大泉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【利用している教育・保育事業別 0歳の変更を希望する教育・保育事業】

利用している教育・保育事業別にみると、“幼稚園(公立・私立)” “認定こども園(公立・私立)” “小規模保育事業” “家庭的保育事業(保育ママ)” “ベビーホテル” “ファミリーサポート事業” で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	14	-	-	-	50.0	7.1	-	-	-	-	-
幼稚園(公立・私立)	5	-	-	-	40.0	-	-	-	-	-	-
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認定こども園(公立・私立)	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
認可保育所(公立・私立)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小規模保育事業	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
家庭的保育事業(保育ママ)	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
事業所内保育事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居宅訪問型保育事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認証保育所	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-
企業主導型保育事業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーホテル	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
一時預かり事業を活用した定期利用保育	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ファミリーサポート事業	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
障害児通所支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	35.7
幼稚園(公立・私立)	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	40.0
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
認定こども園(公立・私立)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
認可保育所(公立・私立)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小規模保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
家庭的保育事業(保育ママ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
事業所内保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居宅訪問型保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認証保育所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
企業主導型保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
ベビーシッター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーホテル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一時預かり事業を活用した定期利用保育	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
ファミリーサポート事業	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
障害児通所支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

② 1 歳

現在1歳児の子どもの保護者に、現在と将来2～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○変更を希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。なお、“3歳”～“5歳”は「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所	企業主導型保育事業
1歳	50	—	—	2.0	52.0	6.0	—	2.0	—	—	—	—
2歳	50	2.0	4.0	—	52.0	8.0	—	2.0	—	—	—	—
3歳	50	2.0	24.0	4.0	34.0	6.0	—	—	—	—	—	—
4歳	50	2.0	26.0	4.0	32.0	6.0	—	—	—	—	—	—
5歳	50	2.0	26.0	4.0	32.0	6.0	—	—	—	—	—	—

	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
1歳	—	—	—	—	—	—	—	—	38.0
2歳	—	—	—	—	2.0	—	—	—	30.0
3歳	—	—	—	—	2.0	—	—	—	28.0
4歳	—	—	—	—	2.0	—	—	—	28.0
5歳	—	—	—	—	2.0	—	—	—	28.0

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1歳	31	—	—	3.2	6.5	83.9	3.2	—	3.2
2歳	35	—	—	5.7	8.6	80.0	2.9	—	2.9
3歳	36	—	—	—	5.6	83.3	8.3	—	2.8
4歳	36	—	—	—	—	88.9	8.3	—	2.8
5歳	36	—	—	—	—	88.9	8.3	—	2.8

○利用を希望する頻度（1日当たり時間）

すべての年齢で「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
1歳	31	—	—	—	—	29.0	54.8	16.1	—
2歳	35	—	2.9	—	2.9	25.7	51.4	17.1	—
3歳	36	—	2.8	—	—	22.2	55.6	19.4	—
4歳	36	—	2.8	—	—	19.4	58.3	19.4	—
5歳	36	—	2.8	—	—	19.4	58.3	19.4	—

【母親の就労状況別 1歳の変更を希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	49	—	—	2.0	53.1	6.1	—	2.0	—	—	—
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	46	—	—	2.2	56.5	4.3	—	2.2	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3	—	—	—	—	33.3	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36.7
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	34.8
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	66.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別 1歳の変更を希望する教育・保育事業】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	50	—	—	2.0	52.0	6.0	—	2.0	—	—	—
練馬	16	—	—	—	56.3	12.5	—	—	—	—	—
光が丘	17	—	—	5.9	47.1	5.9	—	—	—	—	—
石神井	12	—	—	—	41.7	—	—	8.3	—	—	—
大泉	5	—	—	—	80.0	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	38.0
練馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	31.3
光が丘	—	—	—	—	—	—	—	—	—	41.2
石神井	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0
大泉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20.0

【利用している教育・保育事業別 1歳の変更を希望する教育・保育事業】

利用している教育・保育事業別にみると、“認可保育所(公立・私立)” “小規模保育事業” “認証保育所”などで「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	50	—	—	2.0	52.0	6.0	—	2.0	—	—	—
幼稚園(公立・私立)	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認定こども園(公立・私立)	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認可保育所(公立・私立)	16	—	—	6.3	50.0	—	—	—	—	—	—
小規模保育事業	15	—	—	—	53.3	20.0	—	—	—	—	—
家庭的保育事業(保育ママ)	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—
事業所内保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
居宅訪問型保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所	15	—	—	—	60.0	—	—	—	—	—	—
企業主導型保育事業	3	—	—	—	33.3	—	—	—	—	—	—
ベビーシッター	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーホテル	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	1	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—
ファミリーサポート事業	1	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—
障害児通所支援	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	38.0
幼稚園(公立・私立)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認定こども園(公立・私立)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認可保育所(公立・私立)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	43.8
小規模保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26.7
家庭的保育事業(保育ママ)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業所内保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
居宅訪問型保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40.0
企業主導型保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	66.7
ベビーシッター	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
ベビーホテル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ファミリーサポート事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
障害児通所支援	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

③ 2歳

現在2歳児の子どもの保護者に、現在と将来3～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○変更を希望する教育・保育事業

“2歳”～“5歳”では「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。なお、“4歳”～“5歳”は「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所	企業主導型保育事業
2歳	62	—	4.8	1.6	50.0	3.2	—	—	—	—	4.8	—
3歳	62	8.1	30.6	1.6	35.5	—	—	—	—	—	1.6	—
4歳	62	3.2	33.9	—	33.9	—	—	—	—	—	1.6	—
5歳	62	3.2	33.9	—	33.9	—	—	—	—	—	1.6	—

	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
2歳	1.6	—	—	—	1.6	—	—	—	32.3
3歳	—	—	—	—	—	—	1.6	—	21.0
4歳	—	—	—	—	—	—	1.6	—	25.8
5歳	—	—	—	—	—	—	1.6	—	25.8

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
2歳	42	2.4	2.4	—	2.4	83.3	4.8	—	4.8
3歳	49	—	2.0	—	2.0	85.7	4.1	—	6.1
4歳	46	—	2.2	—	2.2	84.8	4.3	—	6.5
5歳	46	—	2.2	—	2.2	84.8	4.3	—	6.5

○利用を希望する頻度（1日当たり時間）

すべての年齢で「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
2歳	42	—	2.4	2.4	—	40.5	42.9	11.9	—
3歳	49	—	—	6.1	4.1	28.6	51.0	10.2	—
4歳	46	—	—	4.3	—	30.4	54.3	10.9	—
5歳	46	2.2	—	4.3	—	28.3	52.2	10.9	2.2

【母親の就労状況別 2歳の変更を希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	60	—	5.0	1.7	51.7	3.3	—	—	—	—	5.0
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	50	—	4.0	2.0	56.0	2.0	—	—	—	—	4.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3	—	—	—	66.7	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	6	—	16.7	—	16.7	16.7	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	1.7	—	—	—	31.7
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	32.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	—	—	16.7	—	—	—	33.3
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別 2歳の変更を希望する教育・保育事業】

すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	62	—	4.8	1.6	50.0	3.2	—	—	—	—	4.8
練馬	18	—	11.1	5.6	44.4	—	—	—	—	—	11.1
光が丘	15	—	—	—	46.7	6.7	—	—	—	—	6.7
石神井	23	—	4.3	—	56.5	4.3	—	—	—	—	—
大泉	6	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	1.6	—	—	—	1.6	—	—	—	32.3
練馬	—	—	—	—	—	5.6	—	—	—	22.2
光が丘	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40.0
石神井	—	4.3	—	—	—	—	—	—	—	30.4
大泉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0

【利用している教育・保育事業別 2歳の変更を希望する教育・保育事業】

利用している教育・保育事業別にみると、“認可保育所(公立・私立)” “小規模保育事業” “認証保育所”などで「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	62	—	4.8	1.6	50.0	3.2	—	—	—	—	4.8
幼稚園(公立・私立)	2	—	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認定こども園(公立・私立)	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認可保育所(公立・私立)	27	—	3.7	—	55.6	—	—	—	—	—	3.7
小規模保育事業	11	—	9.1	—	54.5	—	—	—	—	—	—
家庭的保育事業(保育ママ)	5	—	—	—	40.0	—	—	—	—	—	—
事業所内保育事業	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
居宅訪問型保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所	11	—	—	—	72.7	—	—	—	—	—	9.1
企業主導型保育事業	5	—	—	20.0	40.0	20.0	—	—	—	—	20.0
ベビーシッター	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーホテル	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	2	—	50.0	—	50.0	—	—	—	—	—	—
ファミリーサポート事業	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
障害児通所支援	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	1.6	—	—	—	1.6	—	—	—	32.3
幼稚園(公立・私立)	—	—	—	—	—	50.0	—	—	—	—
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認定こども園(公立・私立)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認可保育所(公立・私立)	—	3.7	—	—	—	—	—	—	—	33.3
小規模保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36.4
家庭的保育事業(保育ママ)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60.0
事業所内保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
居宅訪問型保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18.2
企業主導型保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーシッター	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーホテル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ファミリーサポート事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
障害児通所支援	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

④ 3歳

現在3歳児の子どもの保護者に、現在と将来4歳、5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○変更を希望する教育・保育事業

すべての年齢で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所	企業主導型保育事業
3歳	47	6.4	36.2	12.8	17.0	-	-	-	-	-	-	2.1
4歳	47	4.3	27.7	14.9	17.0	-	-	-	-	-	-	2.1
5歳	47	4.3	27.7	12.8	17.0	-	-	-	-	-	-	2.1

	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
3歳	-	-	2.1	-	-	-	-	-	23.4
4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	34.0
5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	36.2

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
3歳	36	-	-	-	2.8	94.4	2.8	-	-
4歳	31	-	-	-	3.2	96.8	-	-	-
5歳	30	-	-	-	3.3	96.7	-	-	-

○利用を希望する頻度(1日当たり時間)

“3歳”では「8～9時間」「10～11時間」が最も多く、“4歳”“5歳”では「8～9時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
3歳	36	-	2.8	5.6	19.4	33.3	33.3	5.6	-
4歳	31	-	3.2	3.2	12.9	41.9	32.3	6.5	-
5歳	30	-	3.3	3.3	10.0	43.3	33.3	6.7	-

【母親の就労状況別 3歳の変更を希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、すべての就労状況で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	46	6.5	34.8	13.0	17.4	—	—	—	—	—	—
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	23	4.3	26.1	8.7	21.7	—	—	—	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	6	—	50.0	16.7	16.7	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	16	12.5	37.5	18.8	12.5	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	2.2	—	—	2.2	—	—	—	—	—	23.9
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	4.3	—	—	—	—	—	—	—	—	34.8
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	6.3	—	—	—	—	—	12.5
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別 3歳の変更を希望する教育・保育事業】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	47	6.4	36.2	12.8	17.0	—	—	—	—	—	—
練馬	9	—	44.4	11.1	33.3	—	—	—	—	—	—
光が丘	14	—	35.7	21.4	21.4	—	—	—	—	—	—
石神井	16	12.5	18.8	12.5	12.5	—	—	—	—	—	—
大泉	8	12.5	62.5	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	2.1	—	—	2.1	—	—	—	—	—	23.4
練馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11.1
光が丘	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21.4
石神井	6.3	—	—	6.3	—	—	—	—	—	31.3
大泉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25.0

【利用している教育・保育事業別 3歳の変更を希望する教育・保育事業】

利用している教育・保育事業別にみると、“幼稚園(公立・私立)” “認可保育所(公立・私立)”などで「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	47	6.4	36.2	12.8	17.0	-	-	-	-	-	-
幼稚園(公立・私立)	17	17.6	35.3	5.9	5.9	-	-	-	-	-	-
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認定こども園(公立・私立)	2	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
認可保育所(公立・私立)	21	-	42.9	9.5	23.8	-	-	-	-	-	-
小規模保育事業	3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-
家庭的保育事業(保育ママ)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業所内保育事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居宅訪問型保育事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認証保育所	2	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
企業主導型保育事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーホテル	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一時預かり事業を活用した定期利用保育	2	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
ファミリーサポート事業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
障害児通所支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	3	-	-	-	66.7	-	-	-	-	-	-

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	2.1	-	-	2.1	-	-	-	-	-	23.4
幼稚園(公立・私立)	5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	29.4
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
認定こども園(公立・私立)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認可保育所(公立・私立)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23.8
小規模保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
家庭的保育事業(保育ママ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業所内保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居宅訪問型保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認証保育所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
企業主導型保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーホテル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一時預かり事業を活用した定期利用保育	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
ファミリーサポート事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
障害児通所支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3

⑤ 4 歳

現在4歳児の子どもの保護者に、現在と将来5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○変更を希望する教育・保育事業

“4歳” “5歳”ともに「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多く、次いで「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所	企業主導型保育事業
4歳	30	3.3	23.3	20.0	30.0	—	—	—	—	—	—	—
5歳	30	3.3	16.7	10.0	23.3	—	—	—	—	—	—	—

	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
4歳	—	—	—	—	—	—	—	—	23.3
5歳	—	—	—	—	—	—	—	—	46.7

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

“4歳” “5歳”ともに「5日」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
4歳	23	—	4.3	—	—	87.0	4.3	—	4.3
5歳	16	—	—	—	—	87.5	6.3	—	6.3

○利用を希望する頻度(1日当たり時間)

“4歳” “5歳”ともに「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
4歳	23	—	—	4.3	17.4	21.7	43.5	8.7	4.3
5歳	16	—	—	—	18.8	12.5	56.3	6.3	6.3

【母親の就労状況別 4歳の変更を希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	29	3.4	24.1	20.7	27.6	—	—	—	—	—	—
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	18	5.6	11.1	22.2	27.8	—	—	—	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	9	—	55.6	11.1	22.2	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	1	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24.1
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11.1
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別 4歳の変更を希望する教育・保育事業】

居住地区別にみると、練馬地区と石神井地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が、光が丘地区で「認定こども園(公立・私立)」が、大泉地区で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	30	3.3	23.3	20.0	30.0	—	—	—	—	—	—
練馬	6	—	16.7	33.3	50.0	—	—	—	—	—	—
光が丘	15	—	20.0	26.7	20.0	—	—	—	—	—	—
石神井	6	16.7	33.3	—	50.0	—	—	—	—	—	—
大泉	3	—	33.3	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23.3
練馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
光が丘	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3
石神井	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大泉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	66.7

【利用している教育・保育事業別 4歳の変更を希望する教育・保育事業】

利用している教育・保育事業別にみると、“幼稚園(公立・私立)”では「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」、「認可保育所(公立・私立)”では「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	30	3.3	23.3	20.0	30.0	-	-	-	-	-	-
幼稚園(公立・私立)	15	6.7	46.7	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	3	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-
認定こども園(公立・私立)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認可保育所(公立・私立)	13	-	-	23.1	30.8	-	-	-	-	-	-
小規模保育事業	3	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-
家庭的保育事業(保育ママ)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業所内保育事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居宅訪問型保育事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認証保育所	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
企業主導型保育事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーホテル	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一時預かり事業を活用した定期利用保育	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ファミリーサポート事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
障害児通所支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23.3
幼稚園(公立・私立)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.7
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3
認定こども園(公立・私立)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認可保育所(公立・私立)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46.2
小規模保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7
家庭的保育事業(保育ママ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業所内保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居宅訪問型保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認証保育所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
企業主導型保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーホテル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一時預かり事業を活用した定期利用保育	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ファミリーサポート事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
障害児通所支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥ 5歳

現在5歳児の子どもの保護者に、現在の希望を聞いた結果を示す。

○変更を希望する教育・保育事業

「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が最も多く、「認定こども園(公立・私立)」「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所	企業主導型保育事業
5歳	18	-	22.2	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-

	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	44.4

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
5歳	10	-	-	-	-	90.0	-	-	10.0

○利用を希望する頻度(1日当たり時間)

「8～9時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
5歳	10	-	-	-	-	50.0	30.0	-	20.0

【母親の就労状況別 5歳の変更を希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	18	—	22.2	16.7	16.7	—	—	—	—	—	—
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	7	—	28.6	14.3	14.3	—	—	—	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	9	—	22.2	22.2	22.2	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44.4
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

【居住地区別 5歳の変更を希望する教育・保育事業】

居住地区別にみると、練馬地区では「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」「認定こども園(公立・私立)」がそれぞれ1件、光が丘地区では「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」がそれぞれ1件となっている。石神井地区では「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多く、大泉地区では「認定こども園(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	18	—	22.2	16.7	16.7	—	—	—	—	—	—
練馬	2	—	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—
光が丘	4	—	25.0	—	25.0	—	—	—	—	—	—
石神井	8	—	12.5	—	25.0	—	—	—	—	—	—
大泉	4	—	25.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44.4
練馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
光が丘	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0
石神井	—	—	—	—	—	—	—	—	—	62.5
大泉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25.0

【利用している教育・保育事業別 5歳の変更を希望する教育・保育事業】

利用している教育・保育事業別にみると、“幼稚園(公立・私立)”で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」、「認定こども園(公立・私立)」が最も多くなっている。“幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育”では「認定こども園(公立・私立)」、「認可保育所(公立・私立)」では「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	18	—	22.2	16.7	16.7	—	—	—	—	—	—
幼稚園(公立・私立)	13	—	23.1	23.1	15.4	—	—	—	—	—	—
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	3	—	—	66.7	—	—	—	—	—	—	—
認定こども園(公立・私立)	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認可保育所(公立・私立)	5	—	20.0	—	20.0	—	—	—	—	—	—
小規模保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家庭的保育事業(保育ママ)	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業所内保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
居宅訪問型保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
企業主導型保育事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーシッター	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーホテル	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ファミリーサポート事業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
障害児通所支援	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	1	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
全体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44.4
幼稚園(公立・私立)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	38.5
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3
認定こども園(公立・私立)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認可保育所(公立・私立)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60.0
小規模保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家庭的保育事業(保育ママ)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業所内保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
居宅訪問型保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認証保育所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
企業主導型保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーシッター	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーホテル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ファミリーサポート事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
障害児通所支援	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 14 問 13 で選択した事業について、【変更を希望する理由】から番号を1つ選び、ご記入ください。

① 0 歳

現在 0 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 1 ～ 5 歳になった時の理由を聞いた結果を示す。

“0 歳” ～ “2 歳” では「無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい」が最も多く、“3 歳” ～ “5 歳” では「無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい	無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園または保育所以外の事業も利用したい	無償化に関わらず、変更したい	その他	特にない	無回答
0 歳	8	—	62.5	—	37.5	—	—	—
1 歳	9	11.1	55.6	—	33.3	—	—	—
2 歳	10	10.0	60.0	—	20.0	10.0	—	—
3 歳	12	41.7	33.3	8.3	8.3	8.3	—	—
4 歳	12	41.7	33.3	8.3	8.3	8.3	—	—
5 歳	11	45.5	27.3	9.1	9.1	9.1	—	—

② 1 歳

現在 1 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 2 ～ 5 歳になった時の理由を聞いた結果を示す。

すべての年齢で「無償化に関わらず、変更したい」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい	無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園または保育所以外の事業も利用したい	無償化に関わらず、変更したい	その他	特にない	無回答
1 歳	31	—	22.6	6.5	41.9	16.1	6.5	6.5
2 歳	35	5.7	25.7	8.6	37.1	11.4	5.7	5.7
3 歳	36	25.0	16.7	2.8	38.9	11.1	2.8	2.8
4 歳	36	25.0	19.4	2.8	33.3	11.1	2.8	5.6
5 歳	36	25.0	19.4	2.8	33.3	11.1	2.8	5.6

③ 2歳

現在2歳児の子どもの保護者に、現在と将来3～5歳になった時の理由を聞いた結果を示す。

“2歳”では「無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい」が最も多く、“3歳”では「無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい」が最も多くなっている。“4歳”“5歳”では「無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい」「無償化に関わらず、変更したい」が多くなっている。

単位：%

	合計	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい	無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園または保育所以外の事業も利用したい	無償化に関わらず、変更したい	その他	特になし	無回答
2歳	42	9.5	31.0	9.5	23.8	—	4.8	21.4
3歳	49	28.6	18.4	4.1	24.5	8.2	4.1	12.2
4歳	46	23.9	17.4	6.5	23.9	4.3	2.2	21.7
5歳	46	23.9	17.4	6.5	23.9	4.3	2.2	21.7

④ 3歳

現在3歳児の子どもの保護者に、現在と将来4歳、5歳になった時の理由を聞いた結果を示す。

“3歳”“4歳”で「無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい」が最も多くなっている。“5歳”では「無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい」「無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい」が多くなっている。

単位：%

	合計	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい	無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園または保育所以外の事業も利用したい	無償化に関わらず、変更したい	その他	特になし	無回答
3歳	36	33.3	22.2	16.7	16.7	8.3	—	2.8
4歳	31	29.0	25.8	16.1	12.9	6.5	—	9.7
5歳	30	26.7	26.7	16.7	13.3	6.7	—	10.0

⑤ 4 歳

現在 4 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 5 歳になった時の理由を聞いた結果を示す。

“4 歳” “5 歳” とともに「無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい	無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園または保育所以外の事業も利用したい	無償化に関わらず、変更したい	その他	特になし	無回答
4 歳	23	17.4	39.1	8.7	8.7	4.3	—	21.7
5 歳	16	18.8	43.8	—	6.3	—	—	31.3

⑥ 5 歳

現在 5 歳児の子どもの保護者に、現在の理由を聞いた結果を示す。

「無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい」「無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい」が多くなっている。

単位：%

	合 計	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい	無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園または保育所以外の事業も利用したい	無償化に関わらず、変更したい	その他	特になし	無回答
5 歳	10	30.0	30.0	—	20.0	10.0	10.0	—

問 15 問 13 で「10.」～「17.」のいずれかを選択した方にうかがいます。

問 13 で選択した事業と組み合わせたい事業はありますか。

組み合わせたい事業について、お子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください(現在のお子さんの年齢(平成 30 年 4 月 1 日時点の年齢)以降、5 歳までお答えください。)

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください(例：9 時 00 分～18 時 00 分)。

① 0 歳

- ・ 幼児教育・保育の無償化実施後に利用したい事業と組み合わせたい事業は、“2 歳”で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が 1 件となっている。
- ・ 利用を希望する頻度(1 週当たり日数)は、“2 歳”で「3 日」が 1 件となっている。
- ・ 利用を希望する頻度(1 日当たり時間)は、“2 歳”で「4～5 時間」が 1 件となっている。

② 1 歳

- ・ 幼児教育・保育の無償化実施後に利用したい事業と組み合わせたい事業は「保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり」が“1 歳”で 1 件、“2 歳”以降は 2 件となっている。
- ・ 利用を希望する頻度(1 週当たり日数)は、“1 歳”で「2 日」が 1 件、“2 歳”～“5 歳”で「1 日」「2 日」がそれぞれ 1 件となっている。
- ・ 利用を希望する頻度(1 日当たり時間)は、“1 歳”で「1 時間」が 1 件、“2 歳”～“5 歳”で「1 時間」「4～5 時間」がそれぞれ 1 件となっている。

③ 2 歳

- ・ 幼児教育・保育の無償化実施後に利用したい事業と組み合わせたい事業はなかった。
- ・ 利用を希望する頻度(1 週当たり日数)は、有効回答なし。
- ・ 利用を希望する頻度(1 日当たり時間)は、有効回答なし。

④ 3 歳

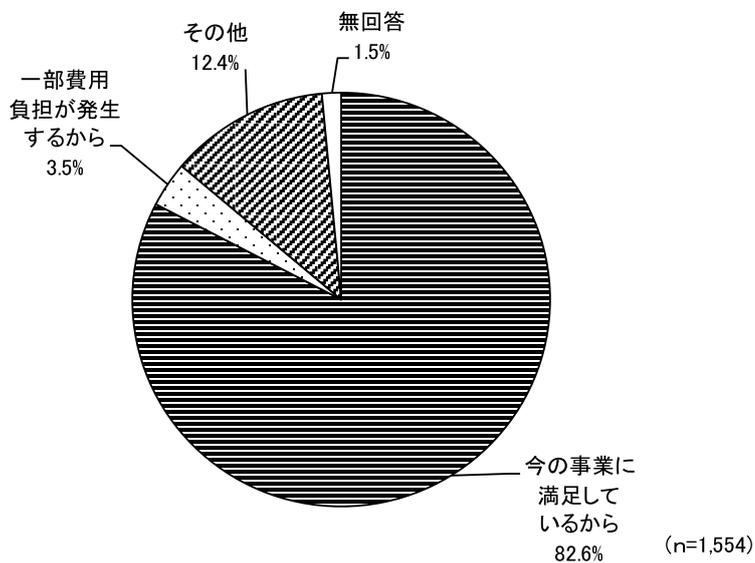
- ・ 幼児教育・保育の無償化実施後に利用したい事業と組み合わせたい事業は、“3 歳”で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」「ベビーシッター」がそれぞれ 1 件、“4 歳”“5 歳”では「ベビーシッター」がそれぞれ 1 件となっている。
- ・ 利用を希望する頻度(1 週当たり日数)は、“3 歳”で「1 日」「5 日」がそれぞれ 1 件、“4 歳”“5 歳”で「1 日」が 1 件となっている。
- ・ 利用を希望する頻度(1 日当たり時間)は、“3 歳”で「6～7 時間」が 1 件となっている。

⑤ 4 歳、5 歳

有効回答なし。

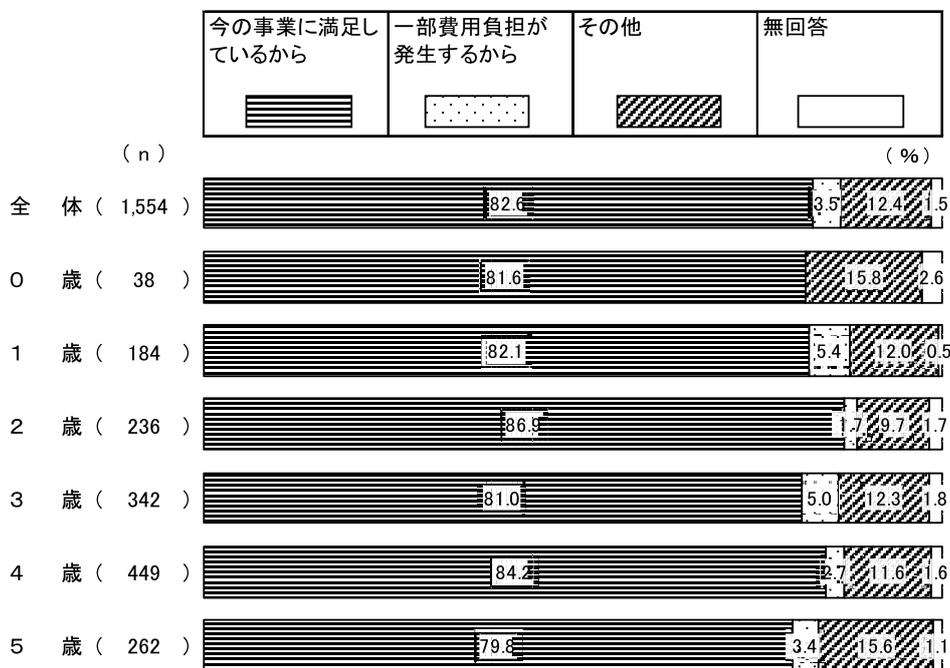
問 16 問 12 で「2. 変更したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。
 変更したいと思わない理由は何ですか。(1つに○)

「今の事業に満足しているから」(82.6%)が最も多く、「一部費用負担が発生するから」(3.5%)と続く。



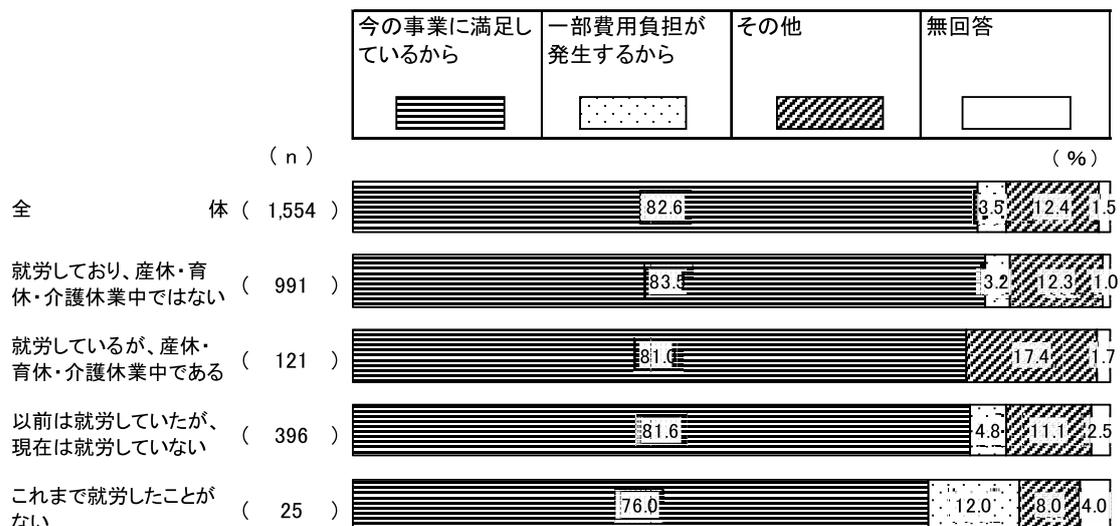
【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「今の事業に満足しているから」が約8割と最も多くなっている。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、すべての就労状況で「今の事業に満足しているから」が最も多くなっている。



【利用している教育・保育事業別】

利用している教育・保育事業別にみると、すべての事業で「今の事業に満足しているから」が最も多くなっている。

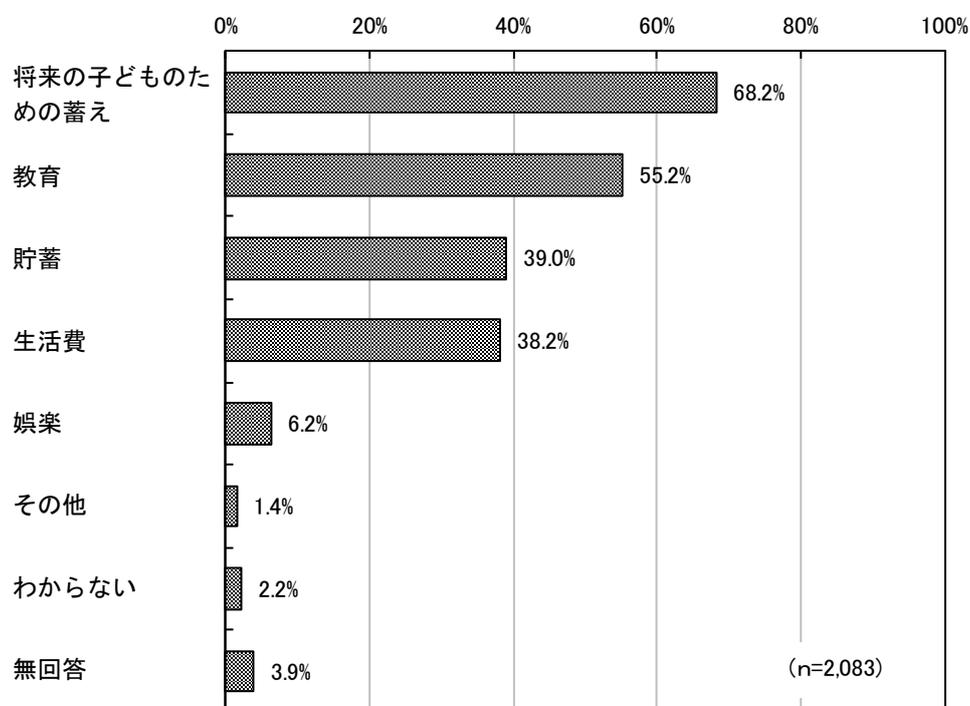
単位：%

	合計	今の事業に満足しているから	一部費用負担が発生するから	その他	無回答
全体	1554	82.6	3.5	12.4	1.5
幼稚園	465	78.3	5.8	13.5	2.4
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	94	80.9	3.2	14.9	1.1
認定こども園	80	82.5	6.3	11.3	—
認可保育所	920	85.9	2.1	10.9	1.2
小規模保育事業	39	76.9	7.7	15.4	—
家庭的保育事業（保育ママ）	8	62.5	—	37.5	—
事業所内保育事業	4	50.0	—	50.0	—
居宅訪問型保育事業	0	—	—	—	—
認証保育所	19	63.2	—	36.8	—
企業主導型保育事業	8	75.0	—	12.5	12.5
ベビーシッター	11	72.7	—	18.2	9.1
ベビーホテル	0	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	6	100.0	—	—	—
ファミリーサポート事業	23	91.3	—	8.7	—
障害児通所支援	18	83.3	—	11.1	5.6
その他	24	75.0	—	25.0	—

問17 問5で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

現在負担している教育・保育事業に係る費用について、無償化実施後の用途をお答えください。(いくつでも○)

「将来の子どものための蓄え」(68.2%)が最も多く、「教育」(55.2%)、「貯蓄」(39.0%)、「生活費」(38.2%)、「娯楽」(6.2%)と続く。



【年齢別】

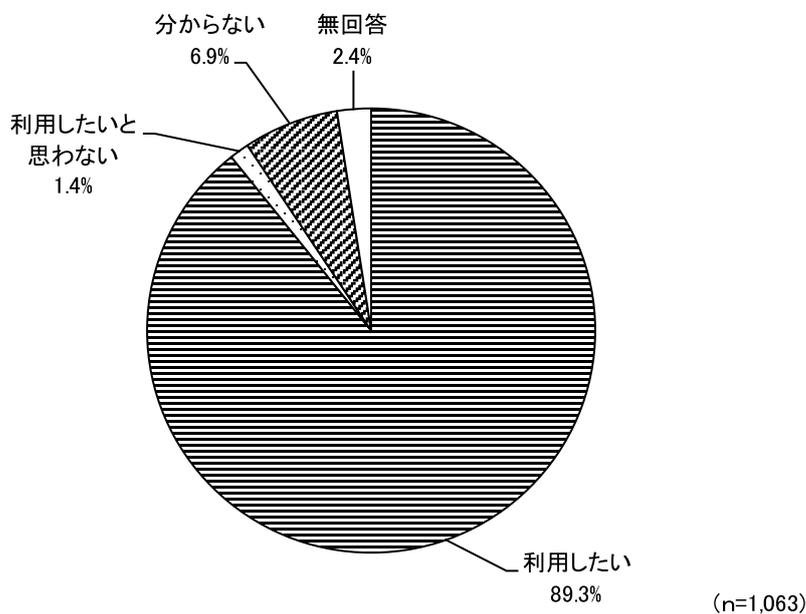
年齢別にみると、すべての年齢で「将来の子どものための蓄え」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	教育	生活費	娯楽	貯蓄	将来の子どものための蓄え	その他	わからない	無回答
全体	2,083	55.2	38.2	6.2	39.0	68.2	1.4	2.2	3.9
0歳	69	50.7	34.8	7.2	44.9	63.8	4.3	—	5.8
1歳	281	48.4	40.2	5.3	44.8	70.1	0.7	2.5	3.6
2歳	350	55.4	42.0	6.6	41.7	69.4	1.4	0.6	4.6
3歳	471	54.6	38.2	6.2	38.4	68.6	1.7	1.7	3.8
4歳	536	59.5	36.0	5.4	36.9	68.5	1.1	3.0	3.2
5歳	317	55.8	34.7	7.3	35.3	66.2	1.6	2.8	4.1

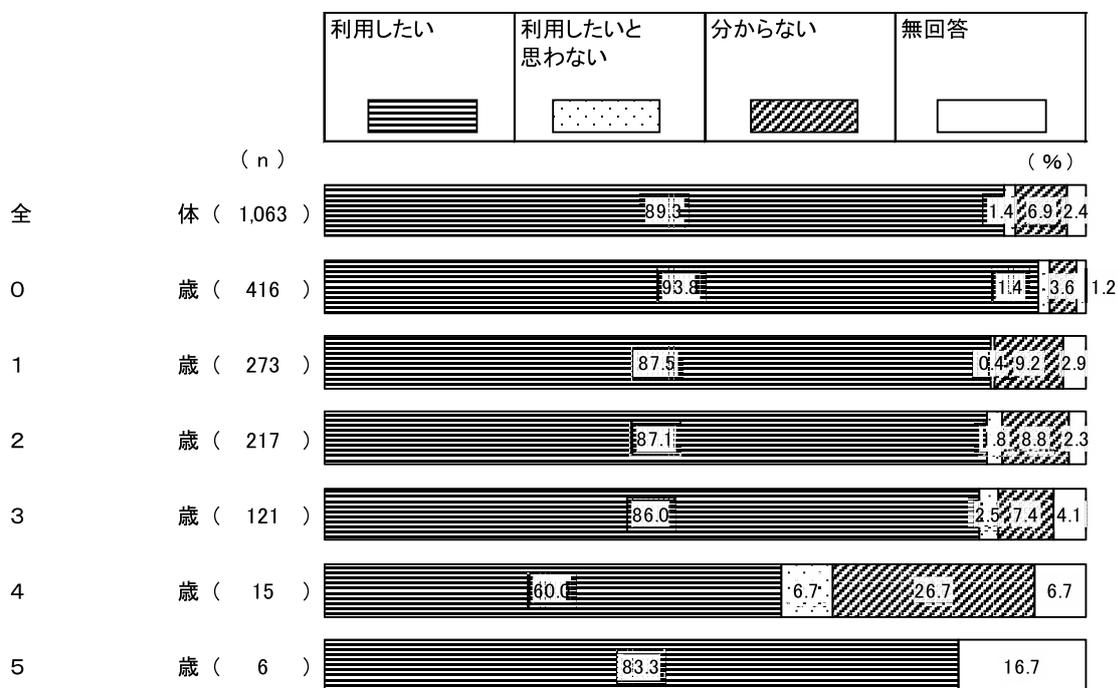
問18 問5で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
 無償化実施後の定期的な教育・保育事業の利用意向についてお答えください。(1
 つに○)

「利用したい」(89.3%)が最も多くなっている。



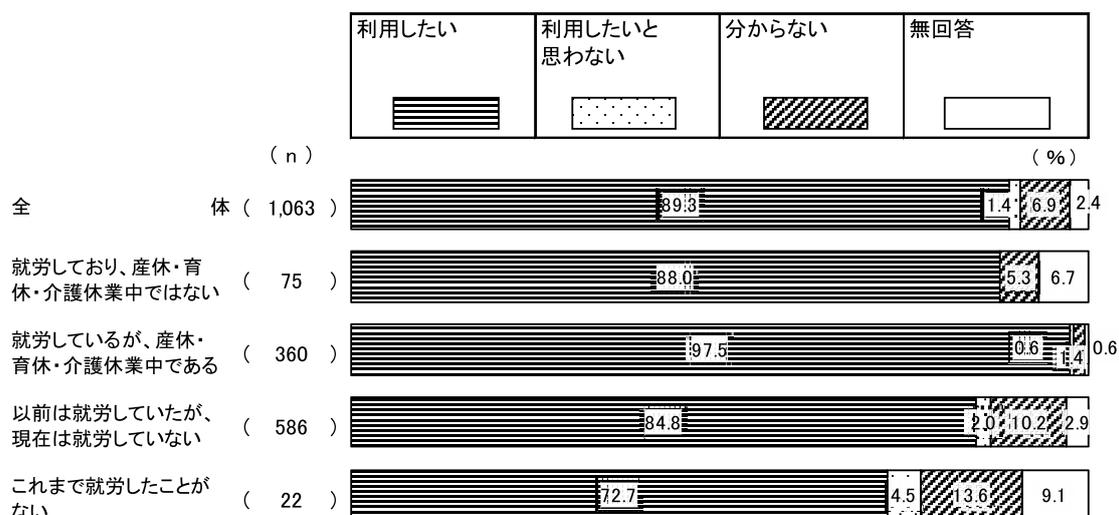
【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「利用したい」が最も多くなっている。



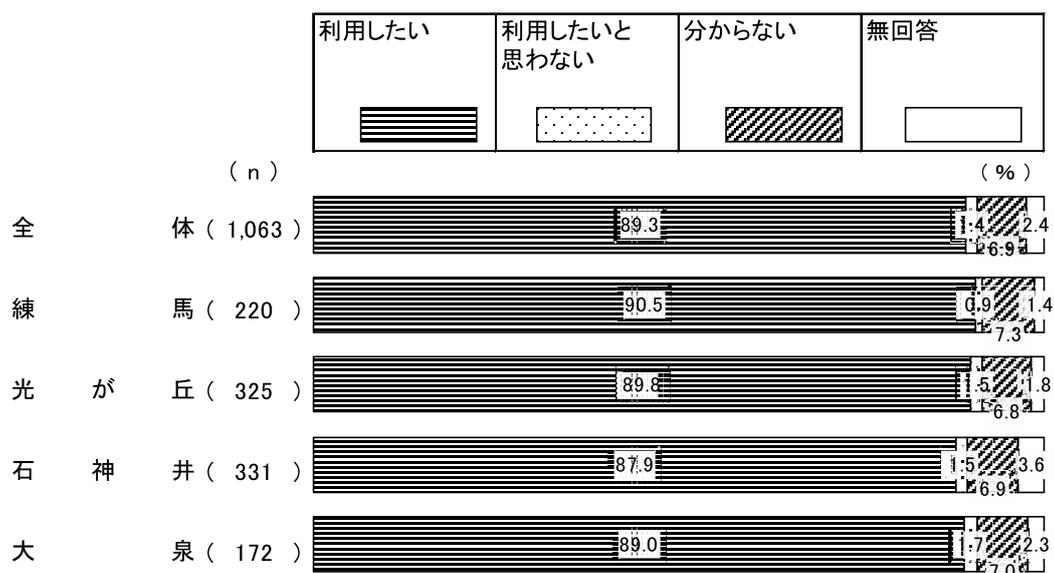
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、すべての就労状況で「利用したい」が最も多くなっている。



【居住地区別】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「利用したい」が最も多くなっている。



問 19 問 18 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい事業について、お子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号を1つご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください(現在のお子さんの年齢(平成 30 年 4 月 1 日時点の年齢)以降、5歳までお答えください。)

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください(例：9時00分～18時00分)。

① 0歳

現在0歳児の子どもの保護者に、現在と将来1～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
0歳	390	0.3	0.3	0.5	39.0	2.3	0.8	0.3	0.3	0.3	0.8
1歳	390	0.8	2.8	0.5	55.1	3.8	1.0	—	—	0.5	0.8
2歳	390	1.5	3.8	1.8	58.7	3.8	1.3	—	—	0.8	0.8
3歳	390	14.4	15.1	3.8	46.7	3.3	—	—	—	0.3	0.3
4歳	390	15.9	16.7	3.8	44.6	3.3	—	—	—	—	—
5歳	390	15.6	16.7	3.8	44.4	3.3	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
0歳	—	1.3	—	—	6.9	0.8	—	—	17.2	29.2
1歳	0.3	0.8	0.3	1.3	4.6	1.0	—	0.3	6.7	19.5
2歳	0.3	0.5	—	1.3	2.8	0.8	—	—	4.1	17.7
3歳	—	—	—	—	1.0	—	—	—	0.5	14.6
4歳	—	—	—	—	0.3	0.3	—	—	—	15.1
5歳	—	—	—	—	0.3	—	—	—	—	15.9

○利用を希望する頻度（1週当たり日数）

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
0歳	209	8.1	4.3	2.9	2.9	74.6	2.4	—	4.8
1歳	288	6.3	2.8	4.2	2.4	78.5	1.7	—	4.2
2歳	305	3.3	2.3	6.9	1.6	79.3	2.3	—	4.3
3歳	331	0.6	0.6	1.2	1.2	90.6	2.7	—	3.0
4歳	331	0.3	0.3	0.3	1.2	91.5	3.3	—	3.0
5歳	328	0.3	0.3	0.3	1.2	92.1	3.0	—	2.7

○利用を希望する頻度（1日当たり時間）

すべての年齢で「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
0歳	209	—	3.3	3.8	5.7	20.1	48.3	13.9	4.8
1歳	288	0.7	3.1	3.8	4.5	21.9	50.7	10.8	4.5
2歳	305	0.7	2.3	3.3	4.9	23.3	49.8	11.5	4.3
3歳	331	—	0.9	4.2	10.9	21.8	43.8	13.0	5.4
4歳	331	—	—	4.8	10.9	22.4	42.9	13.6	5.4
5歳	328	—	—	4.6	10.4	23.2	43.0	13.4	5.5

【母親の就労状況別 0歳の希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で、「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。“以前は就労していたが、現在は就労していない”では「利用希望なし」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	18	—	—	—	16.7	5.6	5.6	—	5.6	—	5.6
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	248	0.4	—	0.8	50.4	2.8	0.8	—	—	—	0.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	117	—	—	—	18.8	0.9	—	0.9	—	—	—
これまで就労したことがない	3	—	33.3	—	33.3	—	—	—	—	33.3	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	5.6	—	—	—	—	—	—	22.2	33.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	0.8	—	—	5.6	0.4	—	—	13.3	23.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	1.7	—	—	11.1	1.7	—	—	25.6	39.3
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別 0歳の希望する教育・保育事業】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚(通常 の就園 時間の利 用のみ) (公立・私 立)	練馬こど も園、預 かり保育 のある幼 稚園	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育 のある認 可保育所 (公立・私 立)	延長保育 のない認 可保育所 (公立・私 立)	小規模保 育事業	家庭的 保育事業 (保育マ マ)	事業所内 保育事業	居宅訪問 型保育事 業	認証 保育所
練馬	90	—	1.1	1.1	33.3	2.2	2.2	—	—	—	—
光が丘	119	0.8	—	0.8	37.8	3.4	0.8	—	0.8	0.8	1.7
石神井	118	—	—	—	41.5	2.5	—	0.8	—	—	—
大泉	60	—	—	—	43.3	—	—	—	—	—	1.7

	企業主 導型保 育事 業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預 かり事 業を活 用した 定期利 用保 育	保育施 設での 一時預 かり・ 乳幼児 一時預 かり	ファミ リーサ ポート 事業	障害児 通所支 援	その他	利用希 望なし	無回答
練馬	—	1.1	—	—	10.0	—	—	—	21.1	27.8
光が丘	—	—	—	—	6.7	—	—	—	16.0	30.3
石神井	—	3.4	—	—	5.9	1.7	—	—	18.6	25.4
大泉	—	—	—	—	5.0	1.7	—	—	11.7	36.7

② 1歳

現在1歳児の子どもの保護者に、現在と将来2～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

“1歳”～“3歳”では「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多く、“4歳”“5歳”では「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
1歳	239	0.4	2.9	0.4	36.0	2.1	0.4	—	—	0.4	0.4
2歳	239	1.7	4.2	1.3	38.5	3.3	1.3	0.4	—	0.4	0.4
3歳	239	24.3	20.1	4.6	25.9	1.3	0.4	—	—	—	0.4
4歳	239	27.2	21.8	4.6	24.3	0.8	—	—	—	—	0.4
5歳	239	27.2	21.8	4.2	24.3	0.8	—	—	—	—	0.4

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
1歳	—	0.4	—	1.7	6.7	2.5	0.4	—	14.2	31.0
2歳	—	0.4	—	2.5	5.9	2.5	0.4	—	10.5	26.4
3歳	—	—	—	1.3	0.4	—	0.4	0.4	0.8	19.7
4歳	—	—	—	—	—	—	0.4	—	0.4	20.1
5歳	—	—	—	—	—	—	0.4	—	0.4	20.5

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1歳	131	11.5	3.8	15.3	3.1	55.0	8.4	—	3.1
2歳	151	9.9	4.6	15.2	3.3	57.0	6.6	—	3.3
3歳	190	1.1	0.5	3.7	1.6	83.7	4.7	—	4.7
4歳	190	—	—	1.1	2.1	86.8	4.2	—	5.8
5歳	189	—	—	1.1	1.6	87.3	4.2	—	5.8

○利用を希望する頻度（1日当たり時間）

すべての年齢で「10～11時間以上」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
1歳	131	—	6.1	7.6	9.2	27.5	38.2	6.9	4.6
2歳	151	—	6.0	9.9	11.3	24.5	35.8	8.6	4.0
3歳	190	—	0.5	13.2	19.5	24.7	26.8	7.9	7.4
4歳	190	—	—	12.6	21.1	23.2	26.3	8.4	8.4
5歳	189	—	—	12.2	20.6	23.8	26.5	8.5	8.5

【母親の就労状況別 1歳の希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、“これまで就労したことがない”を除いて「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	18	—	—	—	22.2	5.6	—	—	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	76	—	1.3	—	67.1	1.3	1.3	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	138	0.7	4.3	0.7	22.5	2.2	—	—	—	0.7	0.7
これまで就労したことがない	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	—	—	—	5.6	5.6	—	—	11.1	50.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	5.3	—	1.3	—	3.9	18.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	0.7	—	2.9	7.2	2.9	—	—	21.0	33.3
これまで就労したことがない	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—

【居住地区別 1歳の希望する教育・保育事業】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園(通常 の就園 時間の利 用のみ) (公立・私 立)	練馬こど も園、預 かり保育 のある幼 稚園	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育 のある認 可保育所 (公立・私 立)	延長保育 のない認 可保育所 (公立・私 立)	小規模保 育事業	家庭的 保育事業 (保育マ マ)	事業所内 保育事業	居宅訪問 型保育事 業	認証保育 所
練馬	45	2.2	2.2	2.2	44.4	4.4	—	—	—	—	—
光が丘	72	—	4.2	—	27.8	1.4	—	—	—	—	1.4
石神井	82	—	1.2	—	40.2	2.4	1.2	—	—	1.2	—
大泉	39	—	5.1	—	33.3	—	—	—	—	—	—

	企業主 導型保 育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預 かり事 業を活 用した 定期利 用保 育	保育施 設での 一時預 かり・ 乳幼児 一時預 かり	ファミ リーサ ポート 事業	障害児 通所支 援	その他	利用希 望なし	無回答
練馬	—	2.2	—	2.2	8.9	—	2.2	—	11.1	17.8
光が丘	—	—	—	2.8	9.7	2.8	—	—	18.1	31.9
石神井	—	—	—	1.2	3.7	3.7	—	—	13.4	31.7
大泉	—	—	—	—	5.1	—	—	—	12.8	43.6

③ 2歳

現在2歳児の子どもの保護者に、現在と将来3～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

“2歳”では「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が、“3歳”以降は「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」や「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
2歳	189	2.1	5.8	1.6	17.5	2.6	1.1	0.5	—	—	—
3歳	189	27.5	30.7	9.0	9.0	1.1	—	—	—	—	—
4歳	189	32.3	31.2	8.5	5.8	1.6	—	—	—	—	—
5歳	189	29.6	32.3	7.9	5.8	1.6	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
2歳	—	—	—	3.2	7.4	1.1	—	0.5	11.6	45.0
3歳	—	—	—	0.5	0.5	—	—	1.1	1.1	19.6
4歳	—	—	—	—	—	—	—	0.5	—	20.1
5歳	—	—	—	—	—	—	—	0.5	—	22.2

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
2歳	82	18.3	13.4	7.3	7.3	47.6	—	—	6.1
3歳	150	0.7	2.0	4.0	3.3	84.0	2.7	—	3.3
4歳	151	—	1.3	1.3	2.0	90.1	2.0	—	3.3
5歳	147	0.7	—	1.4	2.0	89.8	2.0	—	4.1

○利用を希望する頻度（1日当たり時間）

すべての年齢で「8～9時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
2歳	82	2.4	15.9	7.3	14.6	36.6	12.2	4.9	6.1
3歳	150	—	3.3	27.3	19.3	30.7	12.7	3.3	3.3
4歳	151	—	—	29.1	21.9	30.5	13.2	3.3	2.0
5歳	147	—	—	26.5	21.8	32.0	14.3	3.4	2.0

【母親の就労状況別 2歳の希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、“就労しているが、産休・育休・介護休業である” “以前は就労していたが、現在は就労していない” で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	19	—	5.3	—	10.5	—	—	5.3	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	13	—	—	—	46.2	7.7	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	145	2.8	6.2	1.4	16.6	2.8	1.4	—	—	—	—
これまで就労したことがない	9	—	—	11.1	11.1	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	—	—	—	5.3	—	—	—	15.8	57.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	46.2
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	4.1	9.0	0.7	—	0.7	11.7	42.8
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	11.1	—	—	22.2	44.4

【居住地区別 2歳の希望する教育・保育事業】

居住地区別にみると、練馬地区、光が丘地区、石神井地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が、大泉地区で「利用希望なし」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
練馬	44	—	6.8	2.3	20.5	—	—	—	—	—	—
光が丘	57	1.8	7.0	—	14.0	1.8	1.8	1.8	—	—	—
石神井	51	3.9	5.9	3.9	13.7	5.9	2.0	—	—	—	—
大泉	34	2.9	2.9	—	20.6	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
練馬	—	—	—	4.5	6.8	—	—	—	11.4	47.7
光が丘	—	—	—	1.8	8.8	1.8	—	—	5.3	54.4
石神井	—	—	—	3.9	7.8	2.0	—	2.0	11.8	37.3
大泉	—	—	—	2.9	5.9	—	—	—	23.5	41.2

④ 3歳

現在3歳児の子どもの保護者に、現在と将来4～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

すべての年齢で「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」が最も多く、次いで「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
3歳	104	31.7	20.2	1.9	17.3	1.0	—	—	—	—	—
4歳	104	30.8	23.1	2.9	10.6	1.9	—	—	—	—	—
5歳	104	28.8	22.1	2.9	10.6	1.9	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
3歳	1.0	—	—	1.9	—	—	—	—	1.0	24.0
4歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30.8
5歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.7

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
3歳	78	—	1.3	3.8	2.6	87.2	1.3	—	3.8
4歳	72	—	—	—	—	93.1	1.4	—	5.6
5歳	69	—	—	—	—	94.2	1.4	—	4.3

○利用を希望する頻度(1日当たり時間)

“3歳”では「4～5時間」が最も多く、“4歳”“5歳”では「6～7時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
3歳	78	—	2.6	26.9	25.6	19.2	19.2	5.1	1.3
4歳	72	—	—	20.8	38.9	18.1	15.3	4.2	2.8
5歳	69	—	—	21.7	37.7	18.8	15.9	4.3	1.4

【母親の就労状況別 3歳の希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「練馬こども園・預かり保育のある幼稚園」が最も多くなっており、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。“以前は就労していたが、現在は就労していない”では「幼稚園(通常就園時間の利用のみ)(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	10	10.0	40.0	—	20.0	—	—	—	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	7	—	14.3	—	71.4	14.3	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	83	38.6	19.3	2.4	10.8	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	1.2	—	—	2.4	—	—	—	—	1.2	24.1
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

【居住地区別 3歳の希望する教育・保育事業】

居住地区別にみると、練馬地区では「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が最も多く、光が丘地区、石神井地区では「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」、大泉地区では「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
練馬	16	25.0	31.3	—	18.8	—	—	—	—	—	—
光が丘	39	30.8	10.3	2.6	20.5	2.6	—	—	—	—	—
石神井	30	40.0	23.3	3.3	10.0	—	—	—	—	—	—
大泉	19	26.3	26.3	—	21.1	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
練馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25.0
光が丘	2.6	—	—	5.1	—	—	—	—	—	25.6
石神井	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23.3
大泉	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3	21.1

⑤ 4 歳

現在 4 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 5 歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

“4 歳” “5 歳” とともに「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
4 歳	9	55.6	11.1	—	11.1	—	—	—	—	—	—
5 歳	9	44.4	11.1	—	11.1	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
4 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	22.2
5 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

“4 歳” “5 歳” とともに「5 日」のみとなっている。

単位：％

	合 計	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無回答
4 歳	7	—	—	—	—	100.0	—	—	—
5 歳	6	—	—	—	—	100.0	—	—	—

○利用を希望する頻度(1日当たり時間)

“4 歳” “5 歳” とともに「6～7 時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 時間	2～3 時間	4～5 時間	6～7 時間	8～9 時間	10～11 時間	12 時間以上	無回答
4 歳	7	—	—	28.6	42.9	14.3	14.3	—	—
5 歳	6	—	—	16.7	50.0	16.7	16.7	—	—

【母親の就労状況別 4歳の希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	6	83.3	16.7	—	—	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別 4歳の希望する教育・保育事業】

居住地区別にみると、光が丘地区、石神井地区では「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
練馬	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
光が丘	3	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
石神井	4	50.0	25.0	—	—	—	—	—	—	—	—
大泉	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
練馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
光が丘	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
石神井	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25.0
大泉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥ 5 歳

現在 5 歳児の子どもの保護者に、現在の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」
「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」「障害児通所支援」がそれぞれ 1 件となっている。

単位：%

	合 計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
5 歳	5	20.0	20.0	—	20.0	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
5 歳	—	—	—	—	—	—	20.0	—	—	20.0

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
5 歳	4	—	—	25.0	—	75.0	—	—	—

○利用を希望する頻度(1日当たり時間)

「8～9時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
5 歳	4	—	—	25.0	—	50.0	25.0	—	—

【母親の就労状況別 5歳の希望する教育・保育事業】

母親の就労状況別にみると、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」「障害児通所支援」がそれぞれ1件となっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	4	25.0	25.0	—	25.0	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	—	—	—	25.0	—	—	—
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別】

居住地区別にみると、練馬地区で「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」、光が丘地区で「練馬子ども園、預かり保育のある幼稚園」、石神井地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」、大泉地区で「障害児通所支援」がそれぞれ1件となっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬子ども園、預かり保育のある幼稚園	認定子ども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
練馬	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
光が丘	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
石神井	2	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—	—
大泉	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
練馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
光が丘	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
石神井	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0
大泉	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—

問 20 問 19 で「10.」～「17.」のいずれかを選択した方にうかがいます。
 問 19 で選択した事業と組み合わせたい事業はありますか。
 組み合わせたい事業について、お子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください(現在のお子さんの年齢(平成 30 年 4 月 1 日時点の年齢)以降、5 歳までお答えください。)
 また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください(例：9 時 00 分～18 時 00 分)。

① 0 歳

現在 0 歳児の子ども保護者に、現在と将来 1～5 歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○ 幼児教育・保育の無償化実施後に利用したい事業と組み合わせたい事業

すべての年齢で「利用希望なし」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
0 歳	56	—	1.8	—	1.8	—	—	—	1.8	—	—
1 歳	56	—	1.8	—	—	—	—	1.8	—	—	—
2 歳	56	—	1.8	—	1.8	—	1.8	1.8	—	—	—
3 歳	56	1.8	8.9	—	1.8	—	1.8	1.8	—	—	—
4 歳	56	1.8	10.7	1.8	1.8	—	—	—	1.8	—	—
5 歳	56	1.8	10.7	1.8	1.8	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	その他	利用希望なし	無回答
0 歳	—	12.5	—	—	5.4	7.1	—	—	—	32.1	37.5
1 歳	1.8	3.6	—	—	7.1	14.3	—	—	—	17.9	51.8
2 歳	1.8	1.8	—	—	7.1	14.3	—	—	—	16.1	51.8
3 歳	—	3.6	—	—	1.8	7.1	—	—	—	14.3	57.1
4 歳	—	3.6	—	—	1.8	7.1	—	—	—	12.5	57.1
5 歳	—	3.6	—	—	1.8	7.1	—	—	—	12.5	58.9

○利用を希望する頻度（1週当たり日数）

すべての年齢で「1日」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
0歳	17	64.7	11.8	11.8	—	5.9	—	—	5.9
1歳	17	58.8	5.9	11.8	—	—	—	—	23.5
2歳	18	50.0	5.6	11.1	—	5.6	—	—	27.8
3歳	16	31.3	—	18.8	—	25.0	—	—	25.0
4歳	17	29.4	—	17.6	—	23.5	—	—	29.4
5歳	16	31.3	—	12.5	—	25.0	—	—	31.3

○利用を希望する頻度（1日当たり時間）

すべての年齢で「2～3時間」が最も多くなっている。なお、“2歳”では「6～7時間」も多くなっている。

単位：%

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
0歳	17	—	58.8	11.8	5.9	—	—	—	23.5
1歳	17	—	35.3	5.9	29.4	—	—	—	29.4
2歳	18	—	27.8	5.6	27.8	—	5.6	—	33.3
3歳	16	—	37.5	12.5	6.3	12.5	6.3	—	25.0
4歳	17	—	35.3	11.8	5.9	11.8	5.9	—	29.4
5歳	16	—	37.5	12.5	6.3	12.5	6.3	—	25.0

② 1 歳

現在1歳児の子どもの保護者に、現在と将来2～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○幼児教育・保育の無償化実施後に利用したい事業と組み合わせたい事業

すべての年齢で「利用希望なし」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所 (公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
1歳	36	—	—	2.8	—	—	—	—	—	2.8	—
2歳	36	—	—	2.8	—	—	—	2.8	—	2.8	—
3歳	36	—	5.6	—	—	—	—	—	—	2.8	—
4歳	36	2.8	5.6	—	—	—	—	—	—	2.8	—
5歳	36	2.8	5.6	—	—	—	—	—	—	2.8	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	その他	利用希望なし	無回答
1歳	—	2.8	—	—	11.1	8.3	—	—	—	25.0	47.2
2歳	2.8	5.6	—	—	8.3	11.1	—	—	—	22.2	41.7
3歳	—	2.8	—	—	8.3	11.1	—	—	—	25.0	44.4
4歳	—	2.8	—	—	5.6	11.1	—	—	—	25.0	44.4
5歳	—	2.8	—	—	5.6	11.1	—	—	—	25.0	44.4

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

“1歳” “2歳” で「1日」が最も多く、“3歳” では「1日」「3日」「5日」が多くなっている。“4歳” “5歳” では「5日」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1歳	10	60.0	10.0	—	—	20.0	—	—	10.0
2歳	13	46.2	7.7	7.7	—	23.1	—	—	15.4
3歳	11	27.3	—	27.3	—	27.3	—	—	18.2
4歳	11	27.3	—	18.2	—	36.4	—	—	18.2
5歳	11	27.3	—	18.2	—	36.4	—	—	18.2

○利用を希望する頻度（1日当たり時間）

すべての年齢で「2～3時間」が最も多くなっている。なお、「3歳」では「8～9時間」も多くなっている。

単位：％

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
1歳	10	—	40.0	10.0	20.0	20.0	10.0	—	—
2歳	13	—	30.8	23.1	15.4	15.4	7.7	—	7.7
3歳	11	18.2	27.3	—	9.1	27.3	9.1	—	9.1
4歳	11	18.2	27.3	—	9.1	18.2	9.1	—	18.2
5歳	11	18.2	27.3	—	9.1	18.2	9.1	—	18.2

③ 2歳

現在2歳児の子どもの保護者に、現在と将来3～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○幼児教育・保育の無償化実施後に利用したい事業と組み合わせたい事業

すべての年齢で「利用希望なし」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
2歳	29	3.4	—	—	—	—	—	3.4	—	—	—
3歳	29	3.4	—	—	—	—	—	3.4	—	—	—
4歳	29	3.4	—	—	—	—	—	3.4	—	—	—
5歳	29	3.4	—	—	—	—	—	3.4	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	その他	利用希望なし	無回答
2歳	—	10.3	—	—	—	6.9	—	—	—	17.2	58.6
3歳	—	3.4	—	—	3.4	—	—	—	—	13.8	72.4
4歳	—	3.4	—	—	3.4	—	—	—	—	13.8	72.4
5歳	—	3.4	—	—	3.4	—	—	—	—	13.8	72.4

○利用を希望する頻度（1週当たり日数）

“2歳”では「1日」が最も多く、“3歳”～“5歳”では「2日」「5日」がそれぞれ1件となっている。

単位：%

	合 計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
2歳	7	71.4	14.3	—	—	—	—	—	14.3
3歳	4	—	25.0	—	—	25.0	—	—	50.0
4歳	4	—	25.0	—	—	25.0	—	—	50.0
5歳	4	—	25.0	—	—	25.0	—	—	50.0

○利用を希望する頻度（1日当たり時間）

“2歳”では「2～3時間」が最も多く、“3歳”～“5歳”では「2～3時間」がそれぞれ1件となっている。

単位：%

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
2歳	7	—	42.9	14.3	14.3	14.3	—	—	14.3
3歳	4	—	25.0	—	—	—	—	—	75.0
4歳	4	—	25.0	—	—	—	—	—	75.0
5歳	4	—	25.0	—	—	—	—	—	75.0

④ 3歳

現在3歳児の子どもの保護者に、現在と将来4歳、5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○幼児教育・保育の無償化実施後に利用したい事業と組み合わせたい事業

すべての年齢で「利用希望なし」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所 (公立・私立)	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
3歳	6	—	—	—	16.7	—	—	—	—	—	—
4歳	6	—	16.7	—	16.7	—	—	—	—	—	—
5歳	6	—	16.7	—	16.7	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	その他	利用希望なし	無回答
3歳	—	—	—	—	—	16.7	16.7	—	—	33.3	16.7
4歳	—	—	—	—	—	16.7	—	—	—	33.3	16.7
5歳	—	—	—	—	—	16.7	—	—	—	33.3	16.7

○利用を希望する頻度(1週当たり日数)

すべての年齢で「1日」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
3歳	3	66.7	—	33.3	—	—	—	—	—
4歳	3	66.7	—	33.3	—	—	—	—	—
5歳	3	66.7	—	33.3	—	—	—	—	—

○利用を希望する頻度(1日当たり時間)

“3歳”では「1時間」「2～3時間」がそれぞれ1件となっており、“4歳”“5歳”では「2～3時間」が最も多くなっている。

単位：％

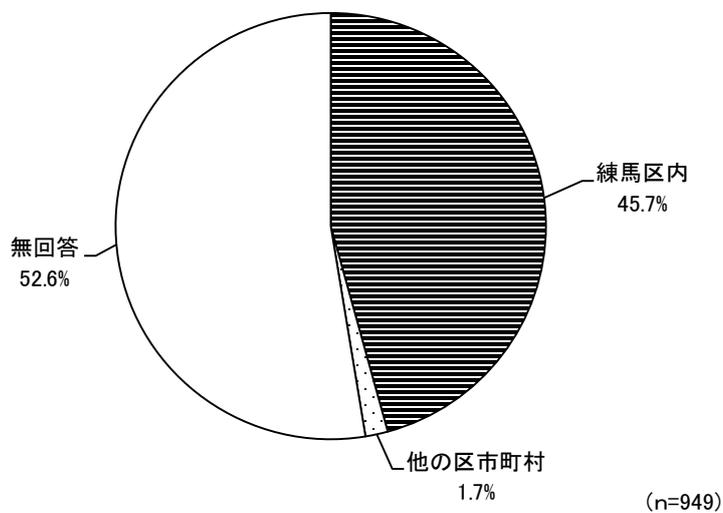
	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
3歳	3	33.3	33.3	—	—	—	—	—	33.3
4歳	3	—	66.7	—	—	—	—	—	33.3
5歳	3	—	66.7	—	—	—	—	—	33.3

⑤ 4歳、5歳

有効回答なし。

問 21 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(1つに○)

「練馬区内」(45.7%)、「他の区市町村」(1.7%)となっている。



【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「練馬区内」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	練馬区内	他の区市町村	無回答
全体	949	45.7	1.7	52.6
0歳	390	44.4	2.1	53.6
1歳	239	47.3	1.3	51.5
2歳	189	47.6	1.6	50.8
3歳	104	42.3	1.9	55.8
4歳	9	55.6	—	44.4
5歳	5	60.0	—	40.0

【居住地区別】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「練馬区内」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	練馬区内	他の区市町村	無回答
全体	949	45.7	1.7	52.6
練馬	199	46.7	1.0	52.3
光が丘	292	45.5	2.4	52.1
石神井	291	46.4	1.7	51.9
大泉	153	45.8	1.3	52.9

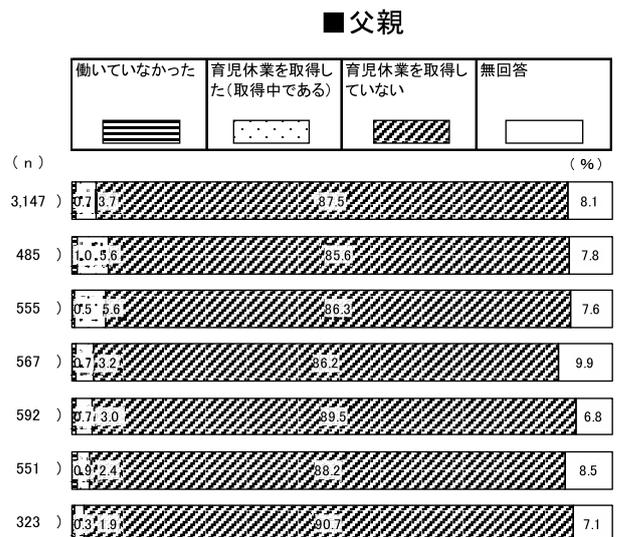
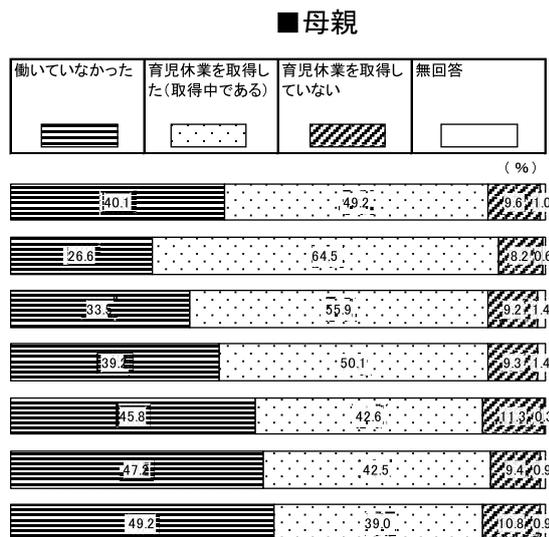
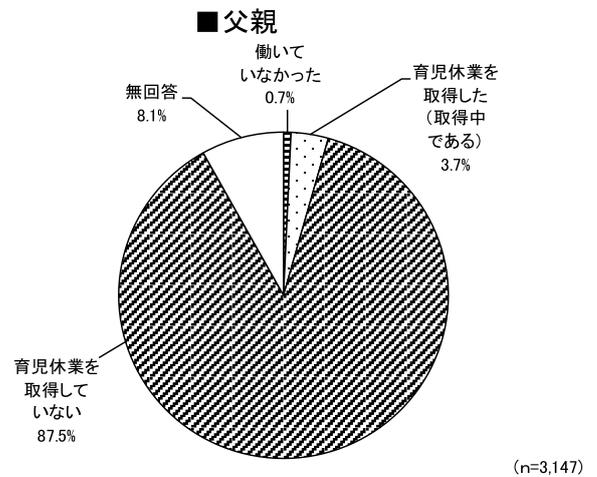
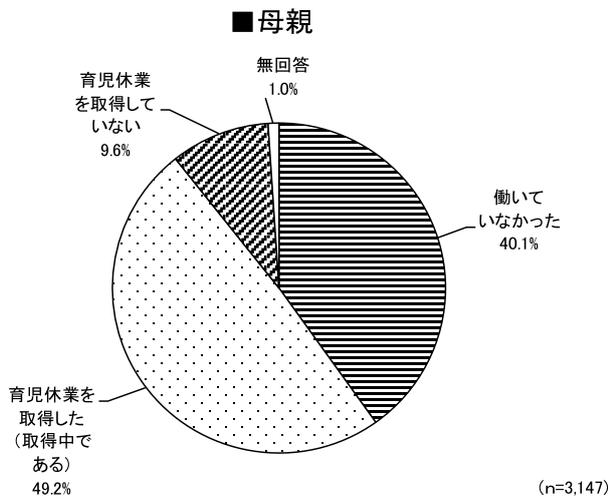
4. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 22 あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください。(それぞれ1つに○)

また、該当する()内に数字をご記入ください。取得していない方はその理由をご記入ください。

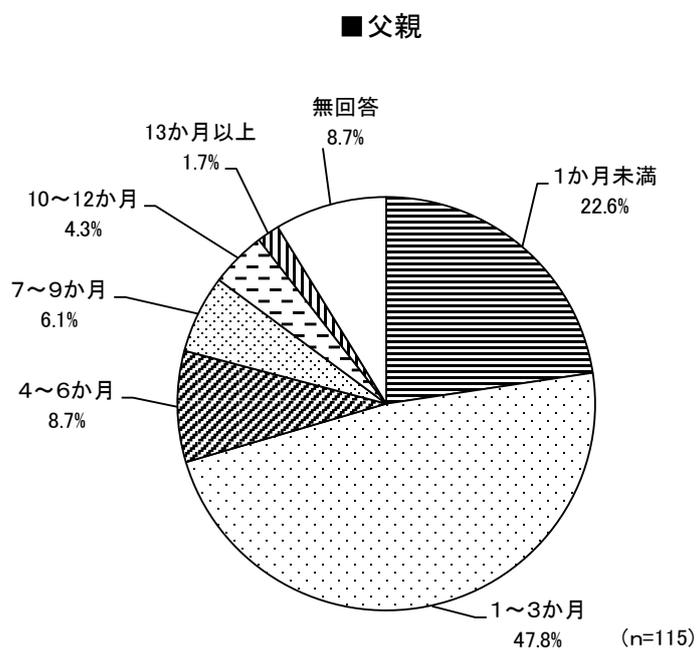
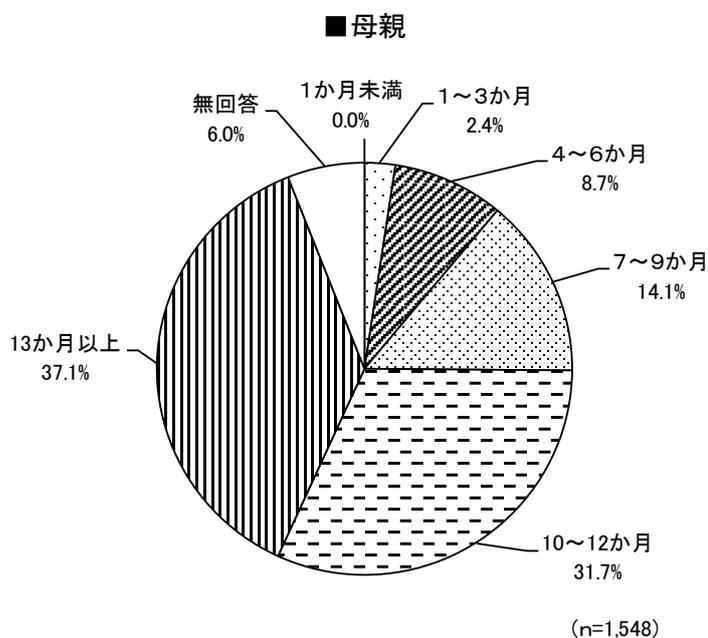
①育児休業の取得の有無

母親は、「育児休業を取得した(取得中である)」(49.2%)が最も多く、「働いていなかった」(40.1%)、「育児休業を取得していない」(9.6%)と続く。父親は、「育児休業を取得していない」(87.5%)が最も多く、「育児休業を取得した(取得中である)」(3.7%)と続く。



②育児休業の取得期間

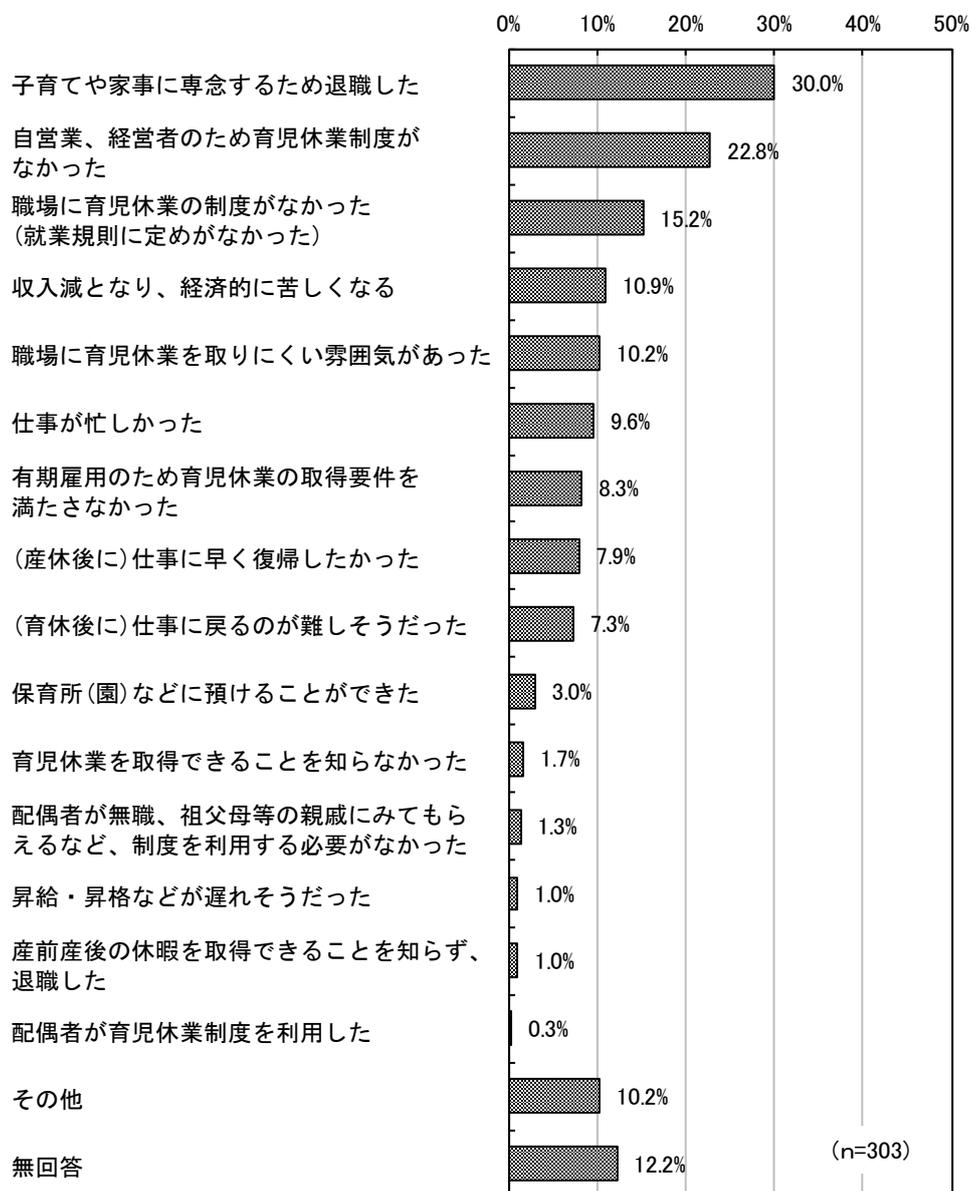
母親は、「13か月以上」(37.1%)が最も多く、「10～12か月」(31.7%)、「7～9か月」(14.1%)と続く。父親は、「1～3か月」(47.8%)が最も多く、「1か月未満」(22.6%)、「4～6か月」(8.7%)と続く。



③育児休業を取得していない理由

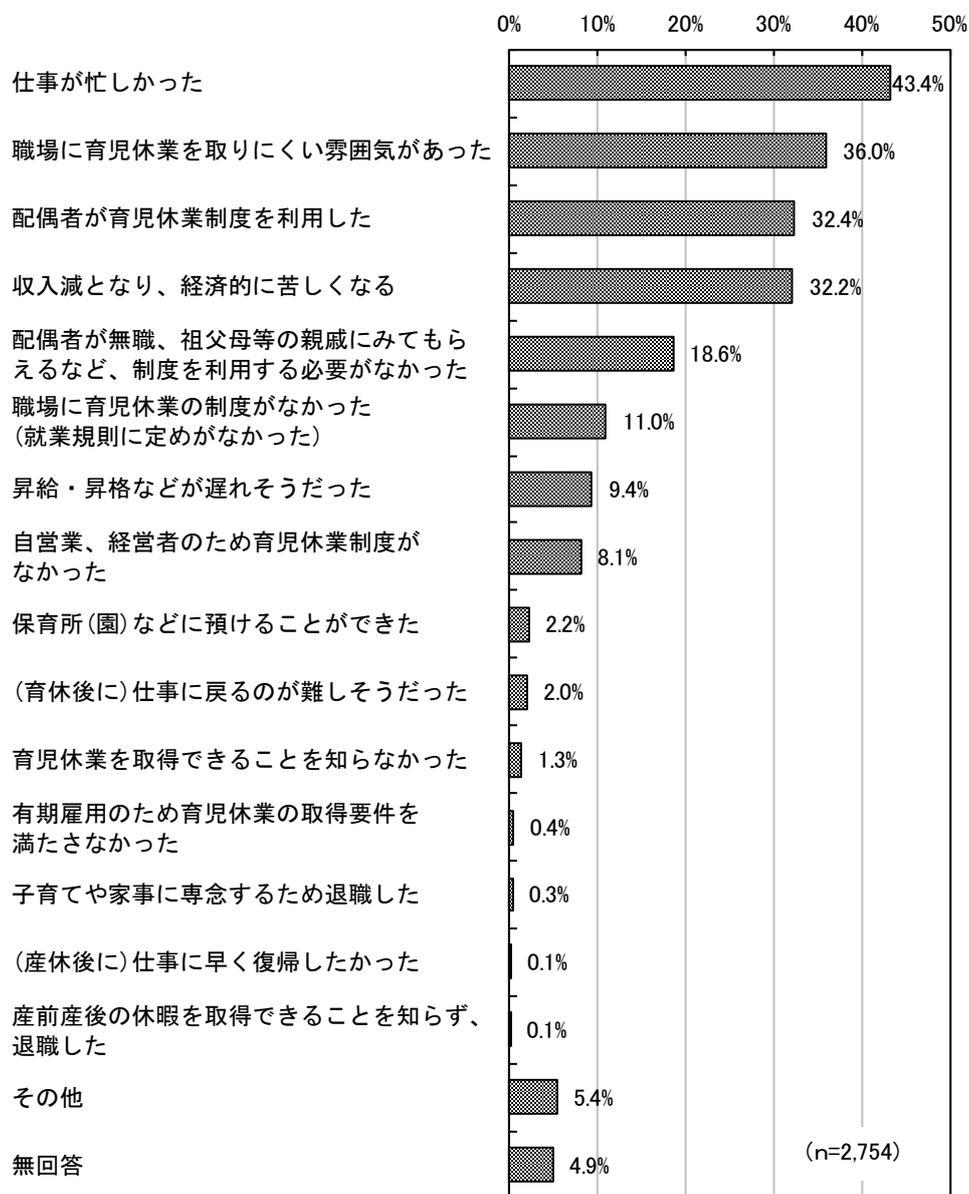
母親は「子育てや家事に専念するため退職した」(30.0%)が最も多く、「自営業、経営者のため育児休業制度がなかった」(22.8%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(15.2%)と続く。

■ 母親



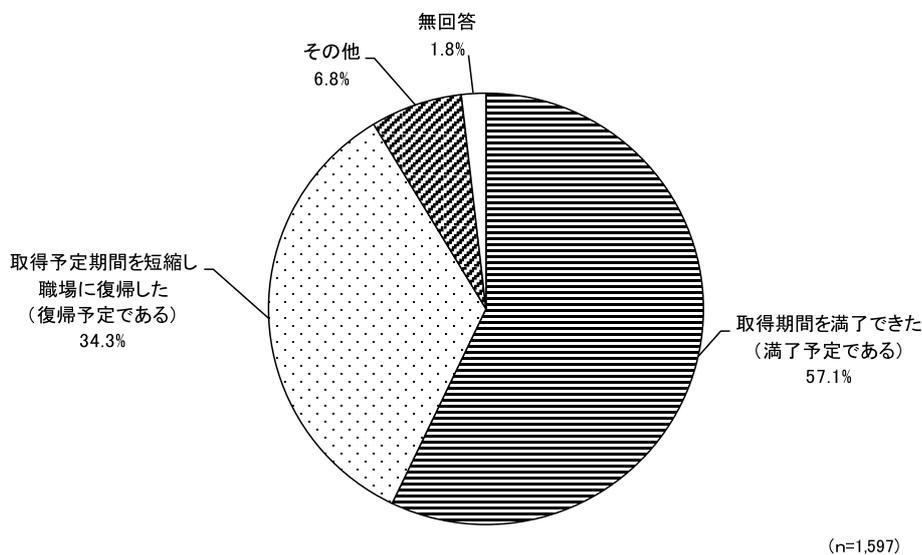
父親は「仕事が忙しかった」(43.4%)が最も多く、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(36.0%)、「配偶者が育児休業制度を利用した」(32.4%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(32.2%)と続く。

■ 父親



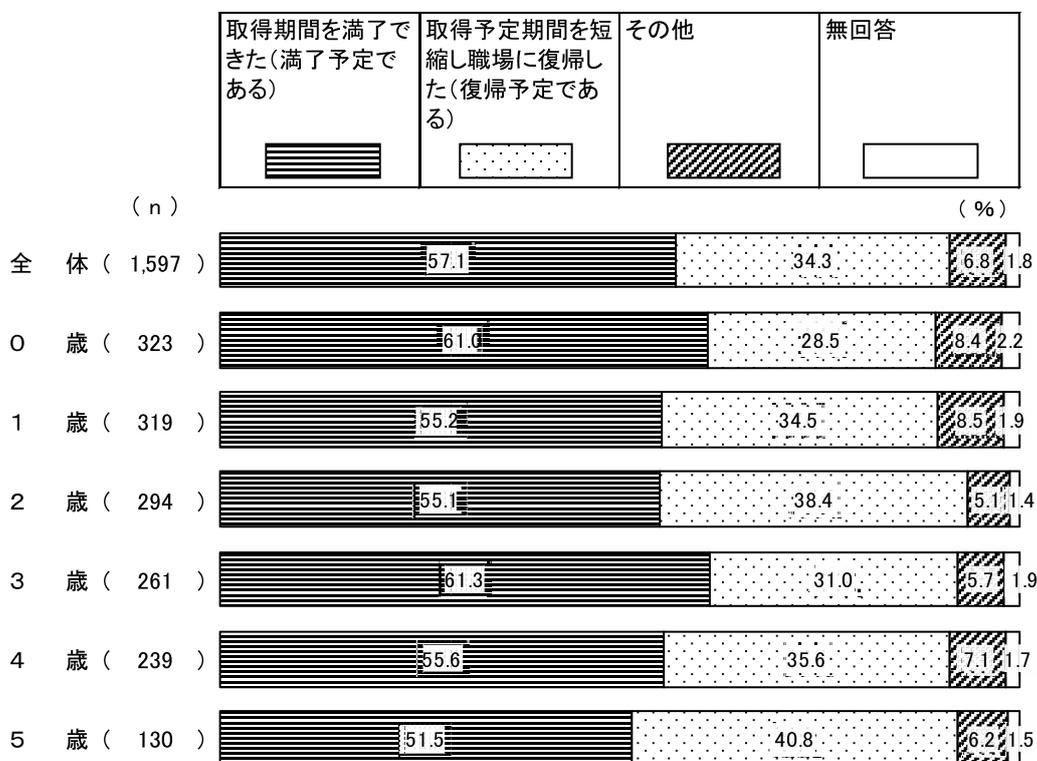
問 23 問 22 で「2. 育児休業を取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。
 育児休業の取得期間について、満了できましたか。(1つに○)

「取得期間を満了できた(満了予定である)」(57.1%)が最も多く、「取得予定期間を短縮し職場に復帰した(復帰予定である)」(34.3%)と続く。



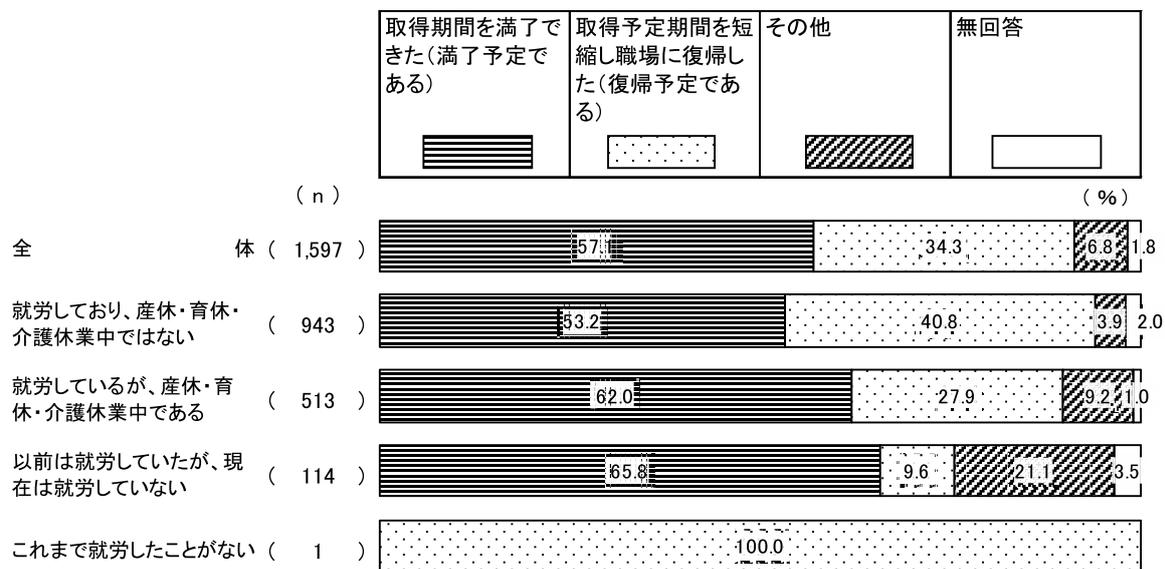
【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「取得期間を満了できた(満了予定である)」が5割以上と多くなっている。



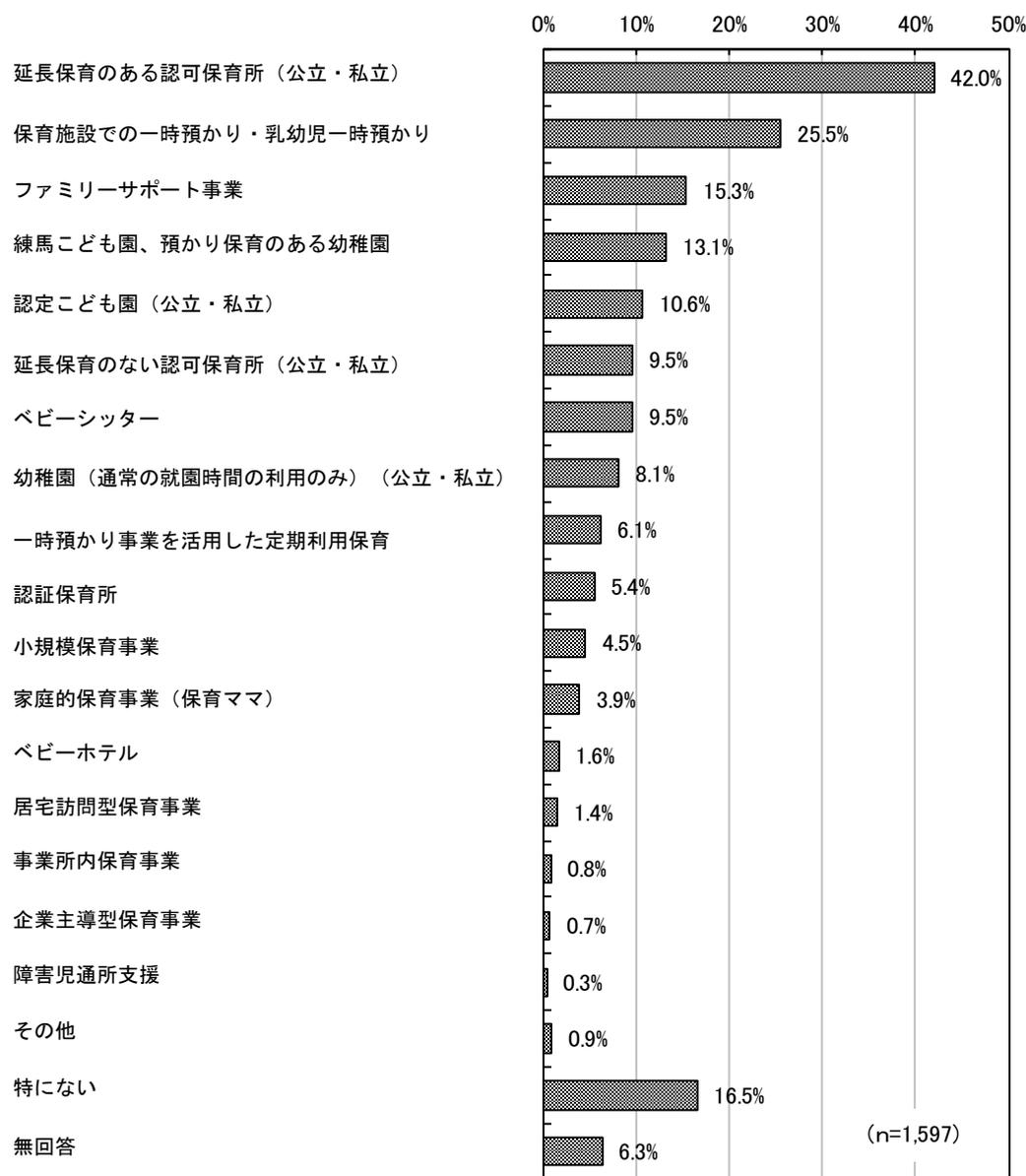
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“これまで就労したことがない”を除いて「取得期間を満了できた(満了予定である)」が最も多くなっている。



問 24 育児休業中に利用したかった(利用したい)教育・保育事業はどれですか。(いくつでも○)なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」(42.0%)が最も多く、「保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり」(25.5%)、「ファミリーサポート事業」(15.3%)、「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」(13.1%)、「認定こども園(公立・私立)」(10.6%)と続く。



【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	1,597	8.1	13.1	10.6	42.0	9.5	4.5	3.9	0.8	1.4	5.4
0歳	323	10.5	11.1	10.2	40.2	7.7	4.0	3.7	—	1.2	5.3
1歳	319	7.2	12.9	11.0	42.9	10.7	5.3	2.2	0.6	0.9	6.6
2歳	294	6.5	13.9	13.3	43.5	10.5	4.4	3.7	0.7	1.0	5.8
3歳	261	10.0	15.3	10.3	42.5	9.2	5.7	4.6	1.5	1.9	4.2
4歳	239	6.7	12.6	7.5	42.7	9.2	3.3	3.8	0.8	1.7	6.3
5歳	130	3.8	13.1	10.0	33.8	7.7	3.1	6.9	—	2.3	3.8

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	障害児通所支援	その他	特になし	無回答
全体	0.7	9.5	1.6	6.1	25.5	15.3	0.3	0.3	0.9	16.5	6.3
0歳	0.3	9.3	1.5	4.3	30.7	18.9	0.3	0.3	0.3	16.7	6.8
1歳	0.3	11.3	1.3	6.3	27.3	14.7	0.3	0.3	0.3	17.9	5.0
2歳	—	9.5	2.0	8.8	25.2	17.0	0.7	0.7	1.0	16.3	4.8
3歳	0.8	7.7	1.9	6.5	24.5	13.0	—	—	1.5	16.5	6.9
4歳	2.1	10.9	1.7	4.2	19.7	13.8	—	—	1.7	12.6	8.4
5歳	—	7.7	—	5.4	22.3	13.1	—	—	—	20.8	5.4

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“これまで就労したことがない”を除いて「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	認証保育所
全体	1,597	8.1	13.1	10.6	42.0	9.5	4.5	3.9	0.8	1.4	5.4
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	943	5.7	11.6	8.8	40.9	9.9	4.6	4.3	1.2	1.5	5.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	513	10.1	14.2	11.7	46.0	9.9	5.3	2.9	0.2	1.6	6.6
以前は就労していたが、現在は就労していない	114	15.8	20.2	18.4	32.5	5.3	1.8	4.4	—	0.9	5.3
これまで就労したことがない	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	特になし	無回答
全体	0.7	9.5	1.6	6.1	25.5	15.3	0.3	0.9	16.5	6.3
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	0.6	10.0	1.7	6.6	25.2	15.2	0.3	1.3	18.1	6.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0.8	8.4	1.9	5.7	29.0	17.3	0.4	0.4	13.8	4.9
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	11.4	—	5.3	15.8	10.5	—	—	15.8	11.4
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—

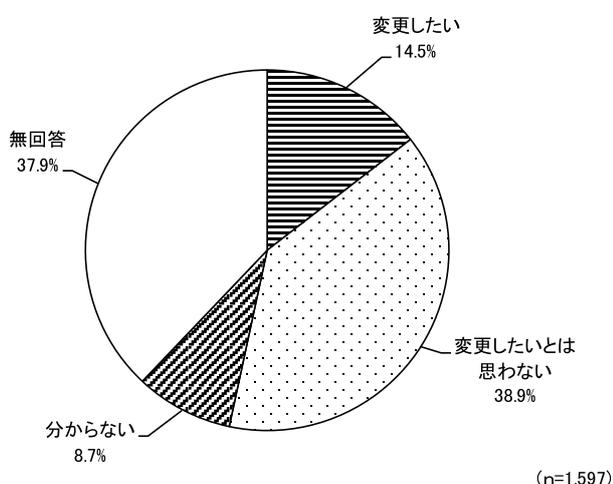
問 25 問 22 で「2. 育児休業を取得した(取得中である)」に○をつけた方のうち、取得中の方にかがいます。

幼児教育・保育の無償化が実施された場合、育児休業の取得予定期間を変更したいと思いますか。(1つに○)

また、「1. 変更したい」を選択した方は、下記の【変更したい理由】からあてはまるものを1つ選び、()内に番号をご記入ください。「2. 変更したいと思わない」を選択した方は、下記の【変更したいと思わない理由】からあてはまるものを1つ選び、()内に番号をご記入ください。

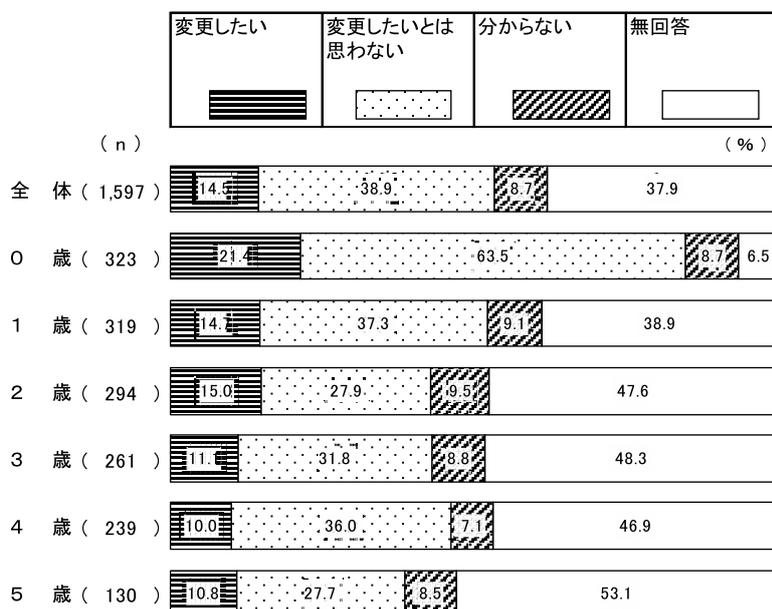
①幼児教育・保育の無償化実施による育児休業の取得予定期間の変更の有無

「変更したいと思わない」(38.9%)が最も多く、「変更したい」(14.5%)、「分からない」(8.7%)と続く。



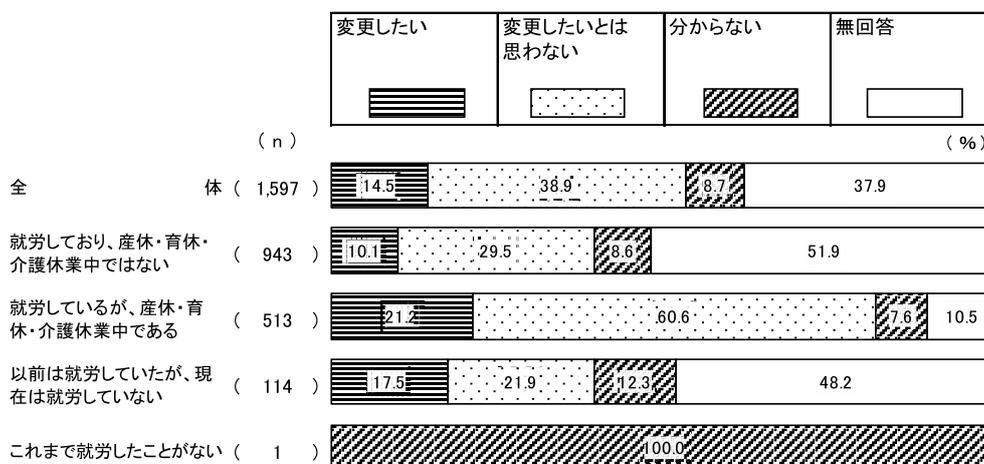
【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「変更したいと思わない」が最も多くなっており、“0歳”では6割を超えている。“1歳”～“5歳”では2～3割台となっている。



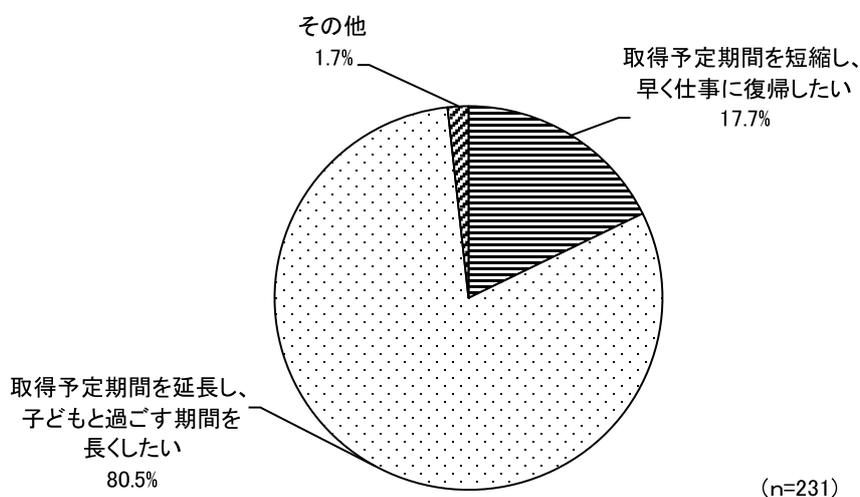
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、「これまで就労したことがない」を除いて「変更したいとは思わない」が最も多くなっている。



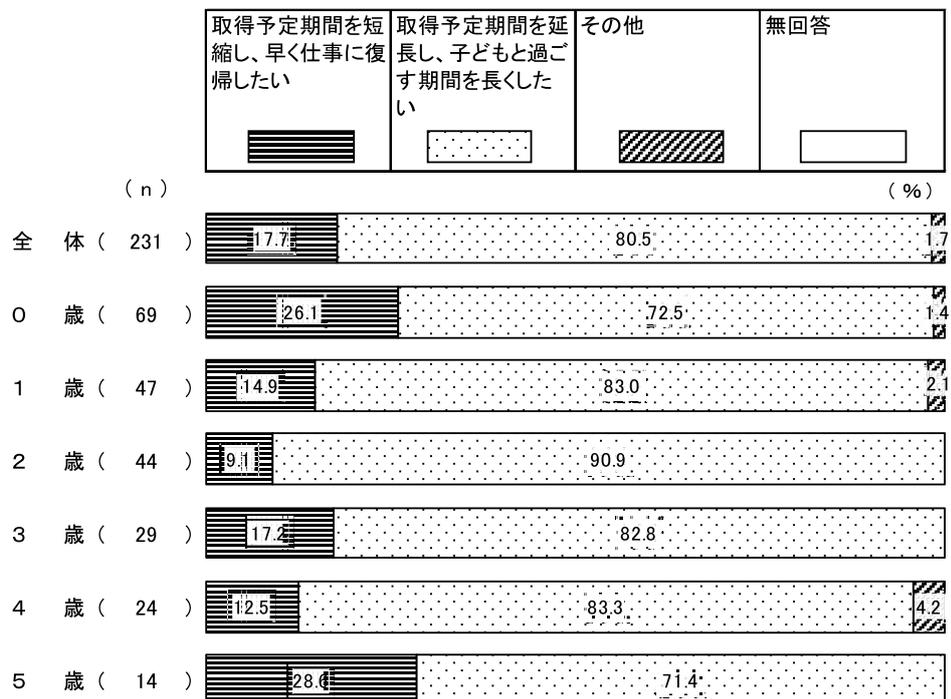
②育児休業の取得予定期間を変更したい理由

「取得予定期間を延長し、子どもと過ごす期間を長くしたい」(80.5%)が最も多く、「取得予定期間を短縮し、早く仕事に復帰したい」(17.7%)と続く。



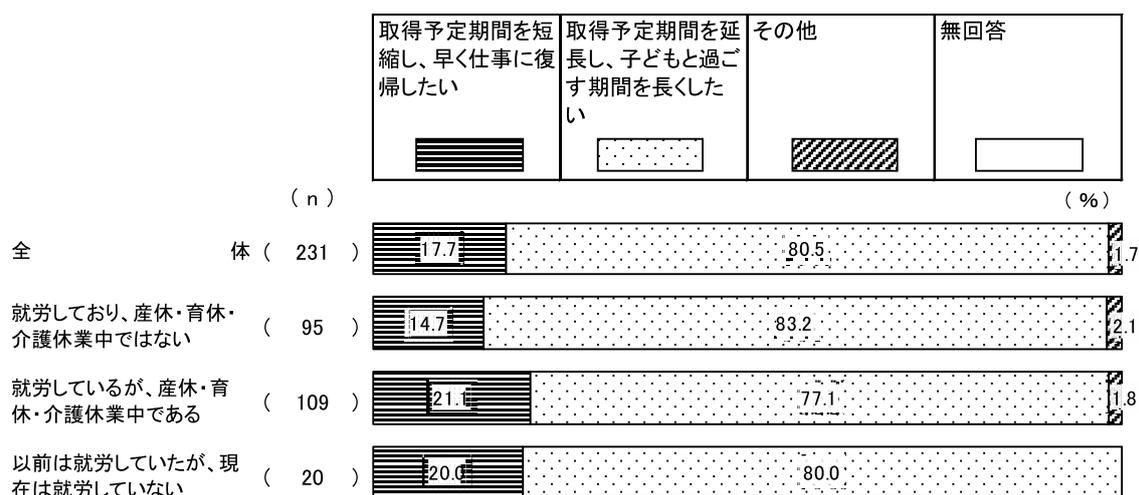
【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「取得予定期間を延長し、子どもと過ごす期間を長くしたい」が7割を超えており、“2歳”では9割を超えている。



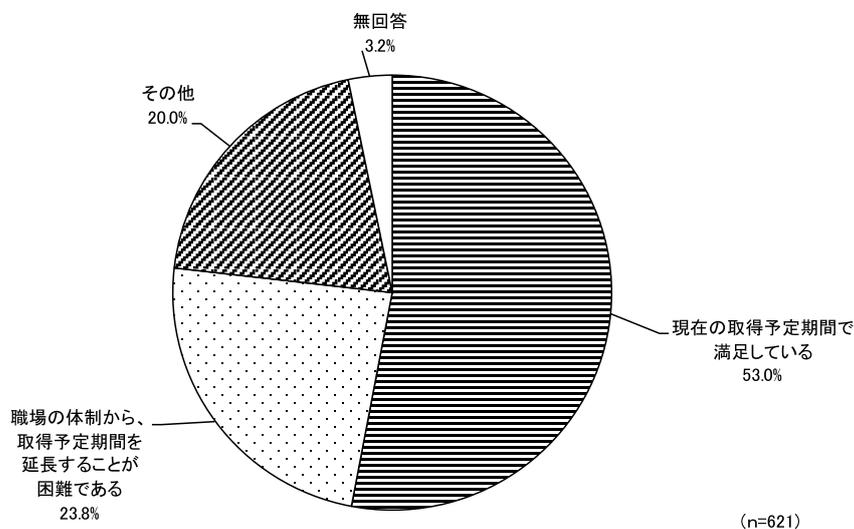
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、すべての就労状況で「取得予定期間を延長し、子どもと過ごす期間を長くしたい」が約8割と多くなっている。



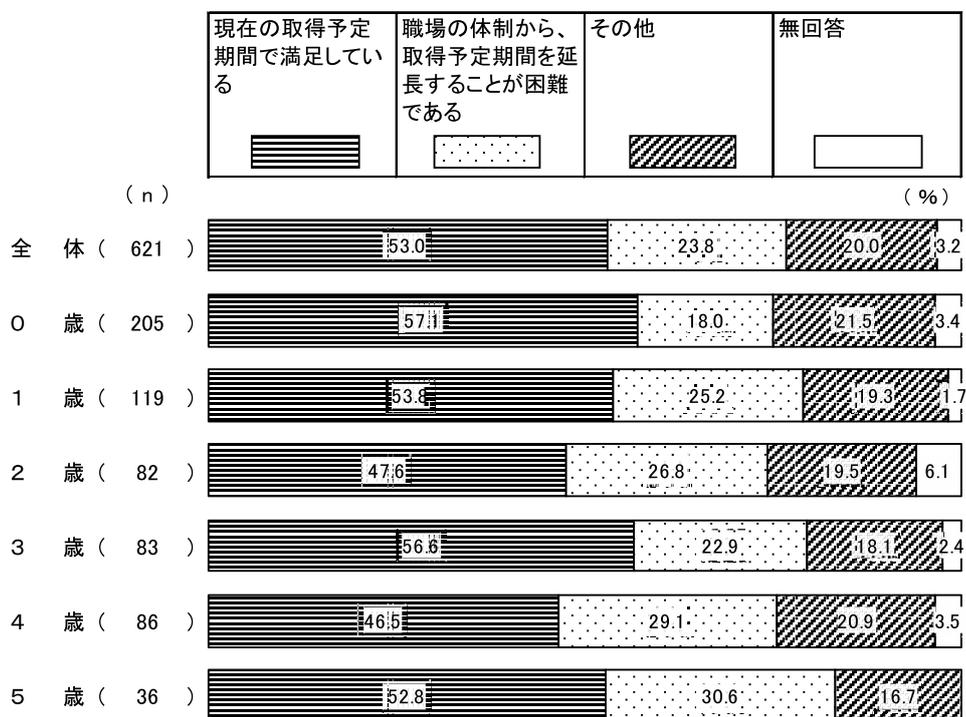
③育児休業の取得予定期間を変更したいと思わない理由

「現在の取得予定期間で満足している」(53.0%)が最も多く、「職場の体制から、取得予定期間を延長することが困難である」(23.8%)と続く。



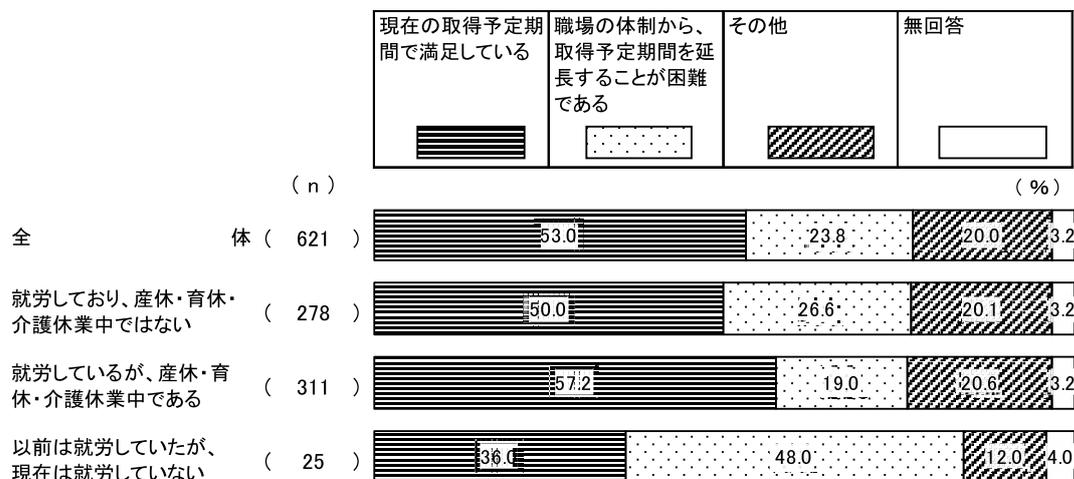
【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「現在の取得予定期間で満足している」が約5割となっている。



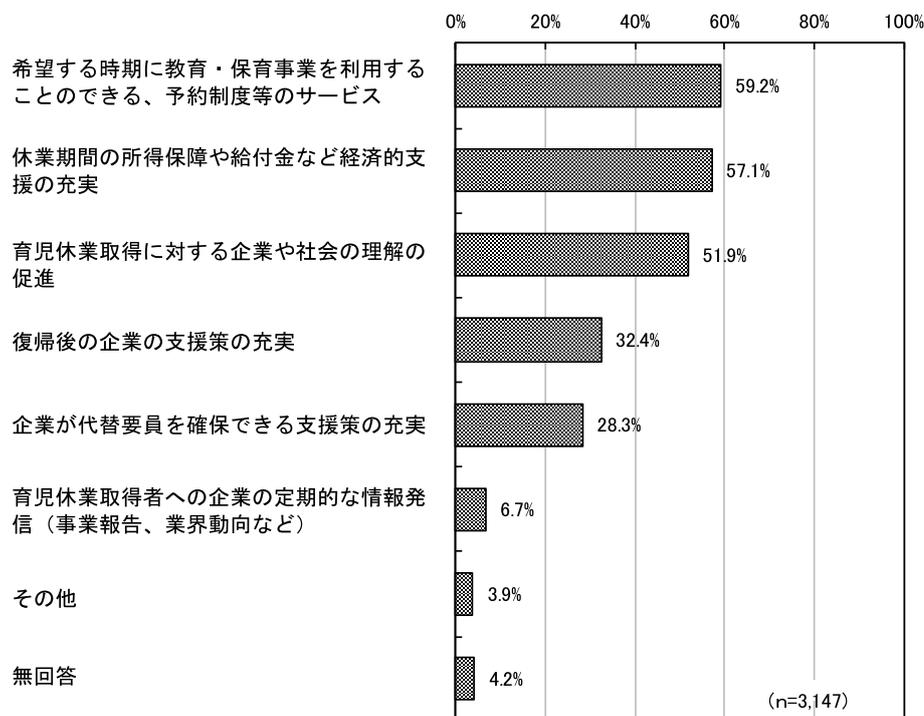
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、「以前は就労していたが、現在は就労していない」を除いて「現在の取得予定期間で満足している」が最も多くなっている。



問 26 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取り組みが必要だと思いますか。(3つまで)

「希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス」(59.2%)が最も多く、「休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実」(57.1%)、「育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進」(51.9%)、「復帰後の企業の支援策の充実」(32.4%)、「企業が代替要員を確保できる支援策の充実」(28.3%)と続く。



【年齢別】

年齢別にみると、“0歳”“2歳”“3歳”“5歳”では「希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス」が最も多くなっている。“1歳”では「休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実」、 “4歳”では「育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス	休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実	企業が代替要員を確保できる支援策の充実	育児休業取得者への企業の定期的な情報発信（事業報告、業界動向など）	復帰後の企業の支援策の充実	育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進	その他	無回答
全体	3,147	59.2	57.1	28.3	6.7	32.4	51.9	3.9	4.2
0歳	485	65.8	62.1	30.3	7.2	30.9	54.4	5.4	1.4
1歳	555	58.7	64.5	26.7	7.2	34.6	49.2	3.8	2.9
2歳	567	60.7	54.9	29.1	7.6	32.6	48.5	3.0	5.1
3歳	592	58.1	56.4	28.7	6.9	31.9	51.0	2.5	4.7
4歳	551	53.0	53.4	28.3	6.2	35.6	59.0	3.3	4.9
5歳	323	61.3	51.7	30.0	5.3	29.7	49.2	6.2	3.1

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス」が最も多くなっている。“以前は就労していたが、現在は就労していない”では「育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進」が、“これまで就労したことがない”では「休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実」が最も多くなっている。

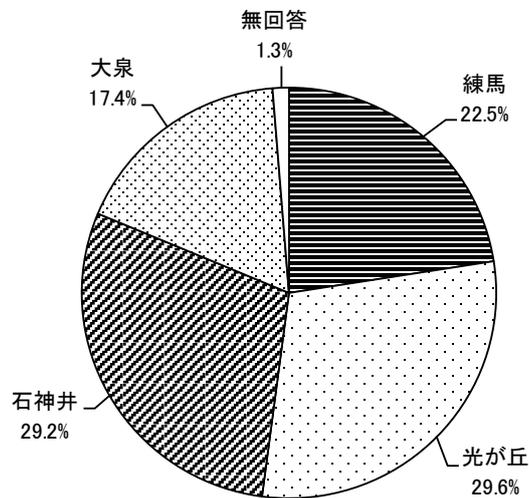
単位：％

	合 計	希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス	休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実	企業が代替要員を確保できる支援策の充実	育児休業取得者への企業の定期的な情報発信（事業報告、業界動向など）	復帰後の企業の支援策の充実	育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進	その他	無回答
全体	3,147	59.2	57.1	28.3	6.7	32.4	51.9	3.9	4.2
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,378	64.4	56.0	26.5	5.7	30.6	46.4	4.4	4.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	530	71.5	64.9	24.0	6.6	32.5	50.4	4.7	0.9
以前は就労していたが、現在は就労していない	1,123	49.2	55.0	33.7	8.1	34.8	59.9	3.1	5.2
これまで就労したことがない	60	31.7	61.7	20.0	5.0	33.3	50.0	1.7	8.3

5. 家族の状況について

問 27 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

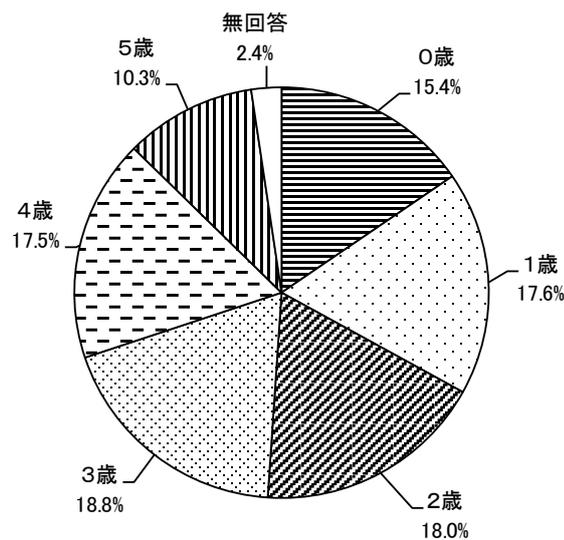
「光が丘」(29.6%)が最も多く、「石神井」(29.2%)、「練馬」(22.5%)、「大泉」(17.4%)と続く。



(n=3,147)

問 28 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。(() 内に数字でご記入ください)。

「3歳」(18.8%)が最も多く、「2歳」(18.0%)、「1歳」(17.6%)、「4歳」(17.5%)、「0歳」(15.4%)、「5歳」(10.3%)と続く。

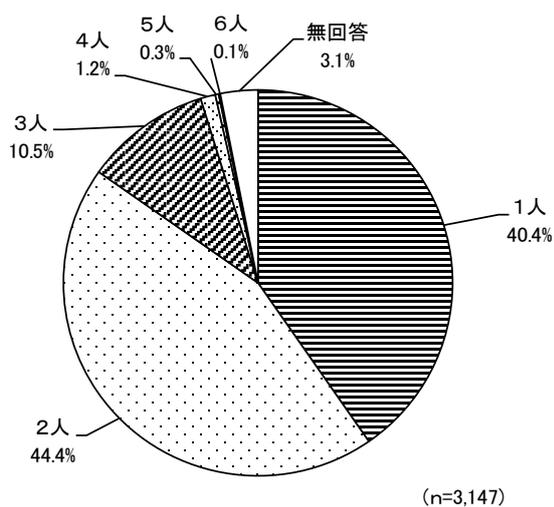


(n=3,147)

問 29 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

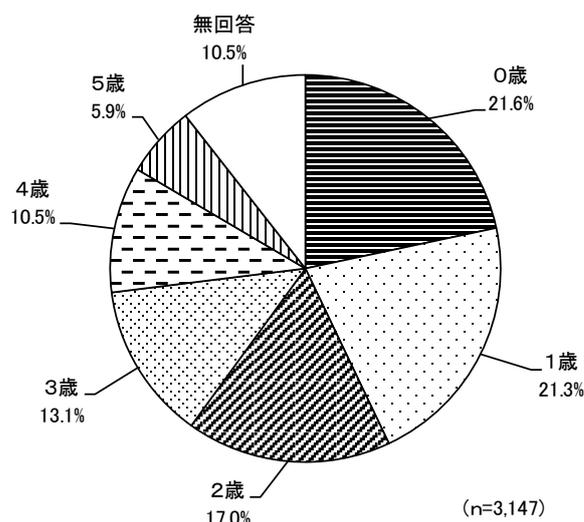
①きょうだい数

「2人」(44.4%)が最も多く、「1人」(40.4%)、「3人」(10.5%)と続く。平均きょうだい数は1.7人となっている。



②末子の年齢

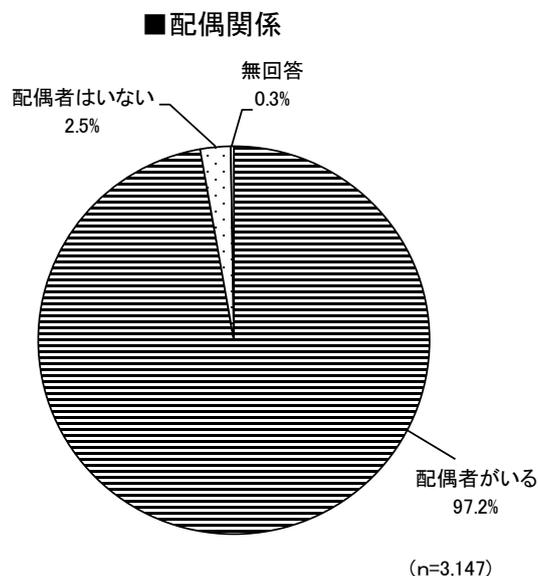
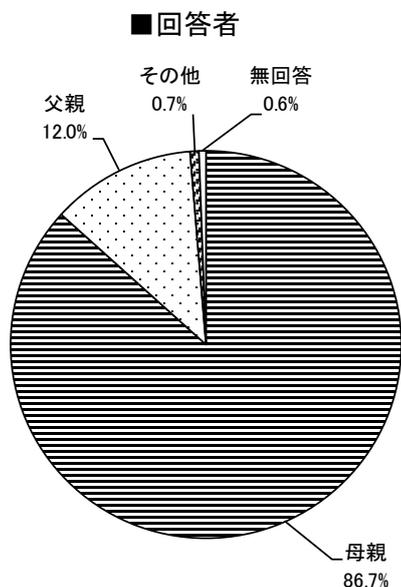
「0歳」(21.6%)が最も多く、「1歳」(21.3%)、「2歳」(17.0%)と続く。



問 30 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

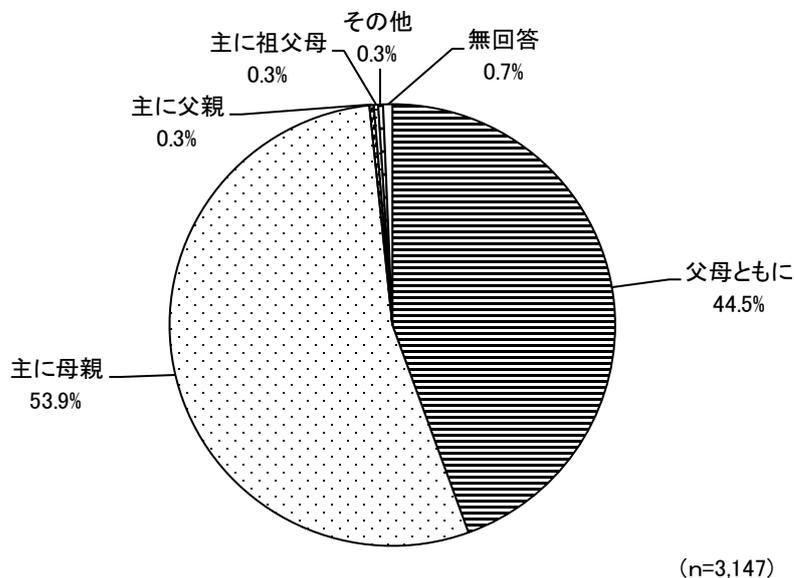
問 31 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

回答者は、「母親」(86.7%)、「父親」(12.0%)となっている。配偶関係は、「配偶者がいる」(97.2%)、「配偶者がいない」(2.5%)となっている。



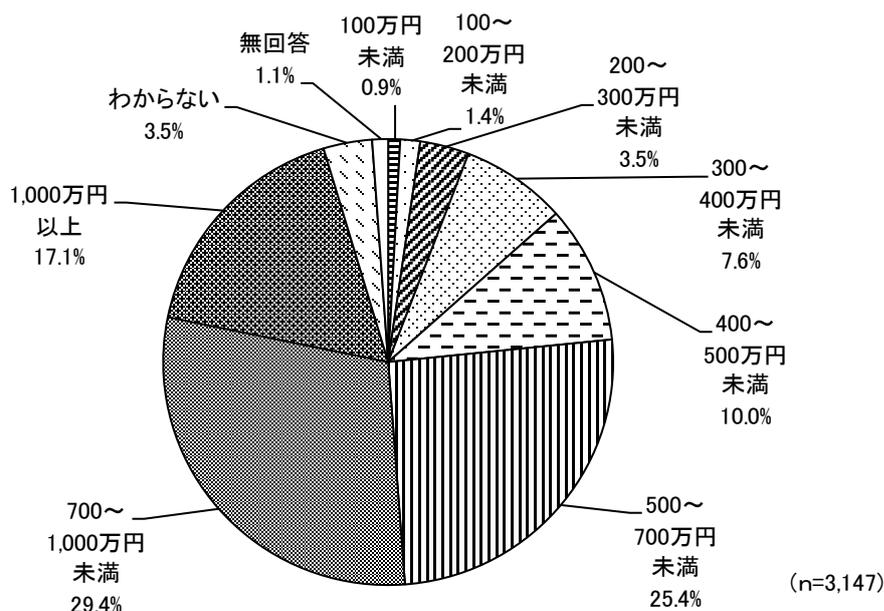
問 32 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

「主に母親」(53.9%)が最も多く、「父母ともに」(44.5%)、「主に父親」「主に祖父母」(それぞれ0.3%)と続く。



問 33 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそどのくらいですか。(1つに○)

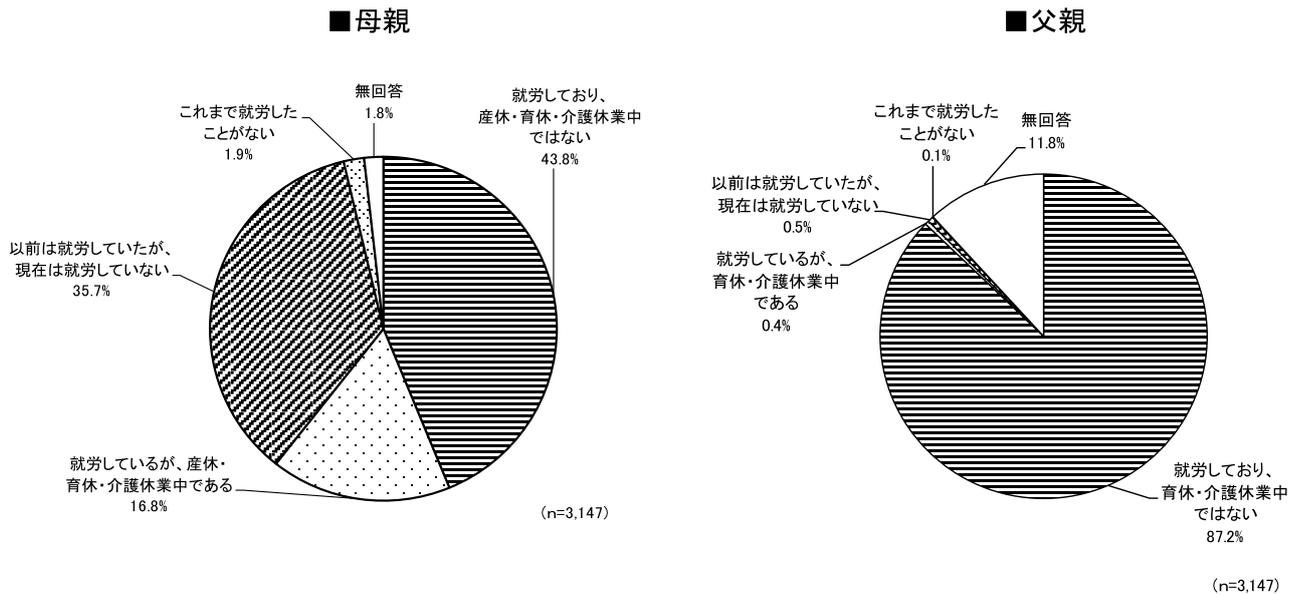
「700～1,000万円未満」(29.4%)が最も多く、「500～700万円未満」(25.4%)、「1,000万円以上」(17.1%)と続く。



6. 保護者の就労状況について

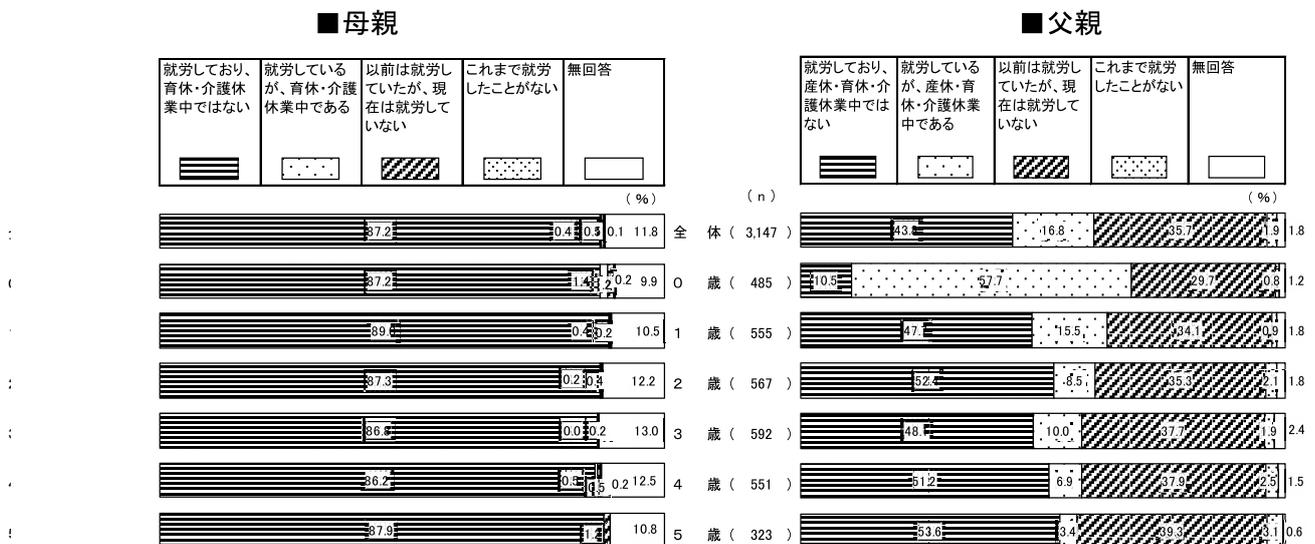
問 34 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

母親は、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(43.8%)が最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(35.7%)、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(16.8%)、「これまで就労したことがない」(1.9%)と続く。父親は、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(87.2%)が最も多くなっている。



【年齢別】

年齢別にみると、母親は、“0歳”では「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が約6割と最も多く、“1歳”～“5歳”では「就労しており産休・育休・介護休業中ではない」が5割前後と最も多くなっている。父親は、いずれの年齢でも「就労しており、産休・介護休業中ではない」が最も多くなっている。



【子どもの人数別】

子どもの人数別にみると、母親は、“1人”～“5人”では「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、“6人”では「これまで就労したことがない」が最も多くなっている。

父親は、いずれも「就労しており、育休・介護休業中ではない」が最も多くなっている。

■母親

単位：%

	合 計	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	3,147	43.8	16.8	35.7	1.9	1.8
1人	1,270	46.9	18.9	30.6	1.6	2.0
2人	1,397	40.5	16.5	39.7	1.9	1.4
3人	330	44.5	13.0	38.5	2.4	1.5
4人	39	48.7	10.3	41.0	—	—
5人	9	44.4	11.1	33.3	11.1	—
6人	4	25.0	—	25.0	50.0	—

■父親

単位：%

	合 計	就労しており、育休・介護休業中ではない	就労しているが、育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	3,147	87.2	0.4	0.5	0.1	11.8
1人	1,270	86.2	0.6	0.9	—	12.4
2人	1,397	88.5	0.4	0.4	0.1	10.6
3人	330	88.8	0.3	0.3	—	10.6
4人	39	87.2	—	—	—	12.8
5人	9	77.8	—	—	—	22.2
6人	4	100.0	—	—	—	—

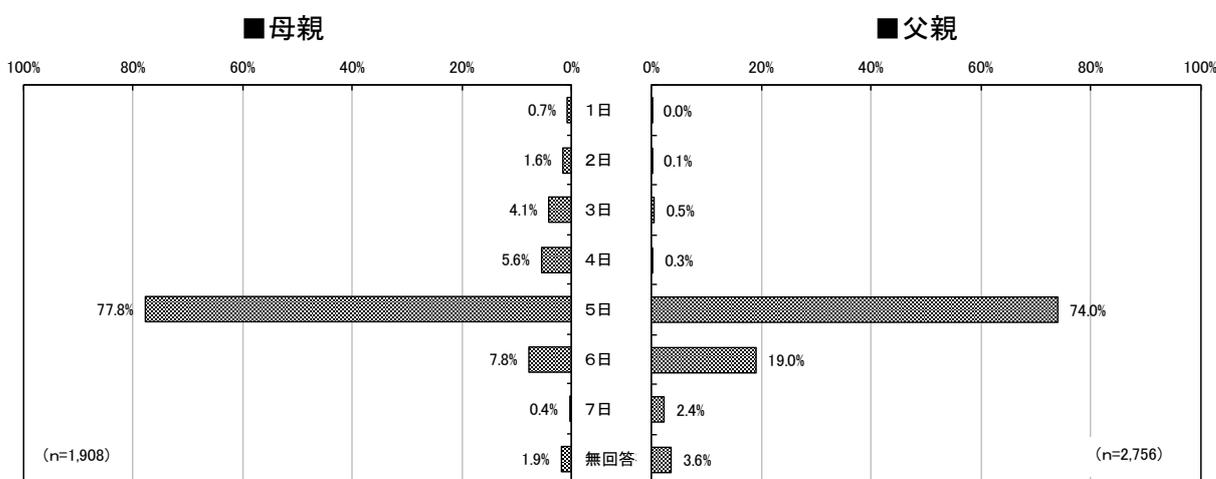
問 35 問 34 の(1)母親または(2)父親で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方
にうかがいます。

就労日数、就労時間(残業時間を含む)、就労形態についてお答えください。就労
日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(日
数と時間は()内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけて
ください。就労形態が「その他」の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入く
ださい。)

① 1 週当たり就労日数

母親、父親ともに「5日」が最も多くなっている。



【全体・年齢別 1 週当たりの平均就労日数】

年齢別にみると、母親は、「0歳」で5.0日と最も多く、平均は4.9日となっている。

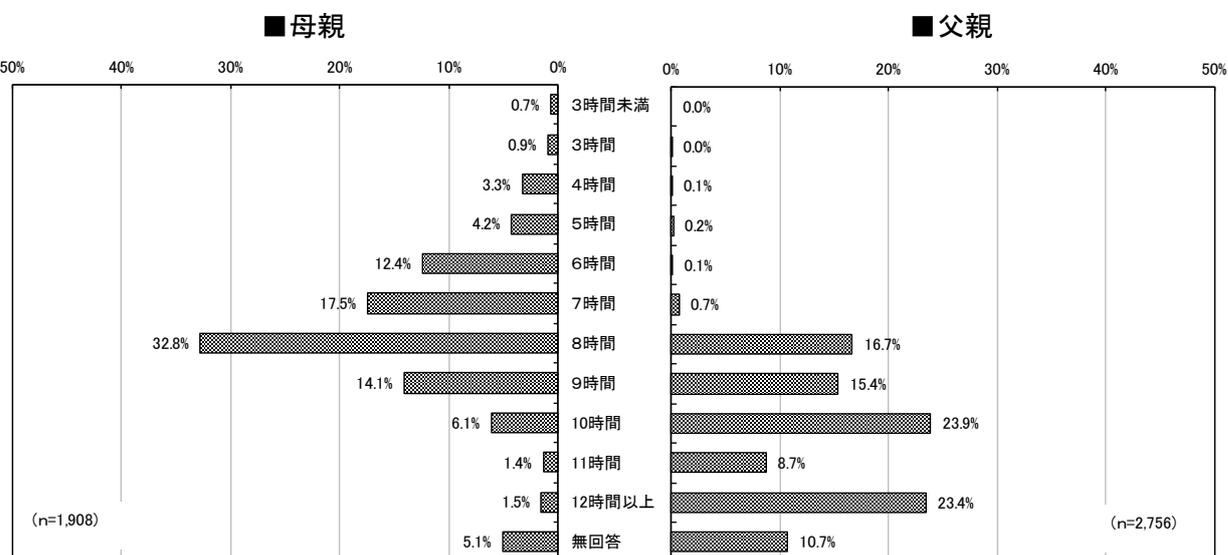
父親は、「5歳」が5.3日と最も多く、平均は5.2日となっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	4.9	5.0	4.9	4.9	4.8	4.7	4.7
父親	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.3

② 1日当たり就労時間(残業時間を含む)

母親は、「8時間」(32.8%)が最も多く、「7時間」(17.5%)、「9時間」(14.1%)、「6時間」(12.4%)、「10時間」(6.1%)と続く。父親は、「10時間」(23.9%)が最も多く、「12時間以上」(23.4%)、「8時間」(16.7%)、「9時間」(15.4%)、「11時間」(8.7%)と続く。



【全体・年齢別 1日当たり平均就労時間】

年齢別にみると、母親は、「0歳」が8.3時間と最も多く、平均は7.6時間となっている。父親は、「3歳」「4歳」が10.3時間と最も多く、平均は10.2時間となっている。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	7.6	8.3	7.6	7.5	7.4	7.3	7.2
父親	10.2	10.2	10.1	10.2	10.3	10.3	10.2

【子どもの人数別 1日当たり平均就労時間】

子どもの人数別にみると、母親は、「6人」が9.0時間と最も多くなっている。父親は、「5人」が11.0時間と最も多くなっている。

単位：時間

	全体	1人	2人	3人	4人	5人	6人
母親	7.6	7.8	7.5	7.3	7.3	7.3	9.0
父親	10.2	10.1	10.3	10.5	9.9	11.0	10.0

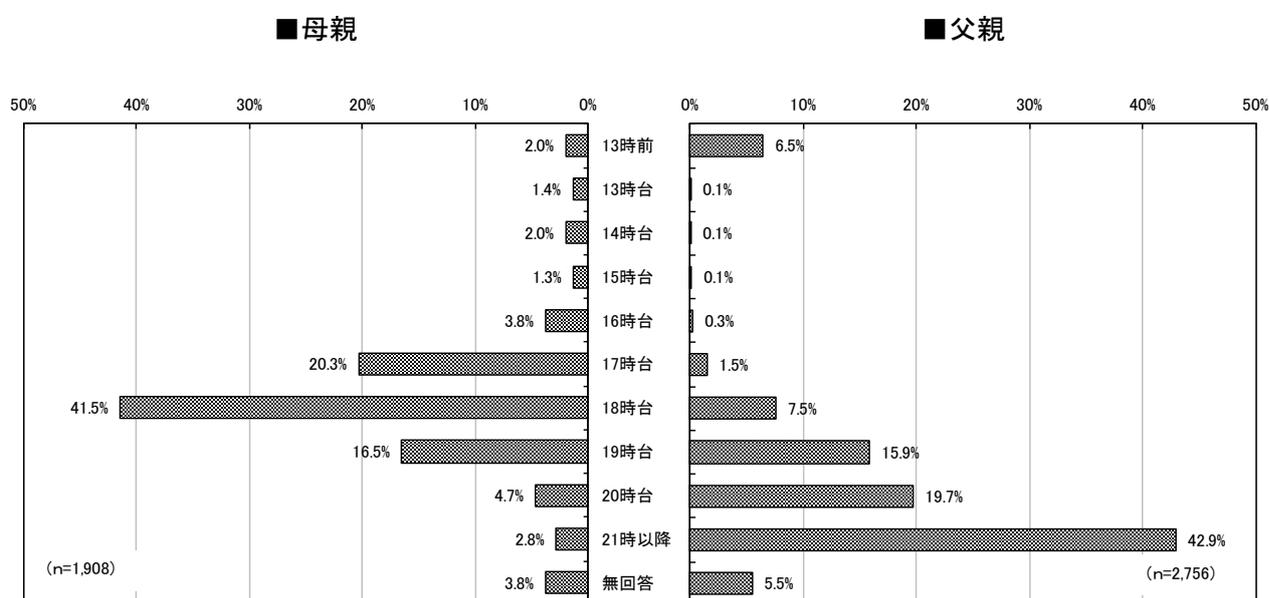
【全体・年齢別】

年齢別にみると、母親は、「0歳」で7時48分と最も早く、「3歳」「5歳」で8時11分と最も遅くなっている。父親は、「1歳」で7時35分と最も早く、「4歳」で7時44分と最も遅くなっている。

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	7時59分	7時48分	7時53分	7時55分	8時11分	8時04分	8時11分
父親	7時38分	7時38分	7時35分	7時37分	7時42分	7時44分	7時29分

②帰宅時刻

母親は、「18時台」(41.5%)が最も多く、「17時台」(20.3%)、「19時台」(16.5%)と続く。平均は17時55分となっている。父親は、「21時以降」(42.9%)が最も多く、「20時台」(19.7%)、「19時台」(15.9%)と続く。平均は19時39分となっている。



【全体・年齢別】

年齢別にみると、母親では、「4歳」で17時34分と最も早く、「0歳」で18時41分と最も遅くなっている。父親は、「3歳」で19時19分と最も早く、「4歳」で19時59分と最も遅くなっている。

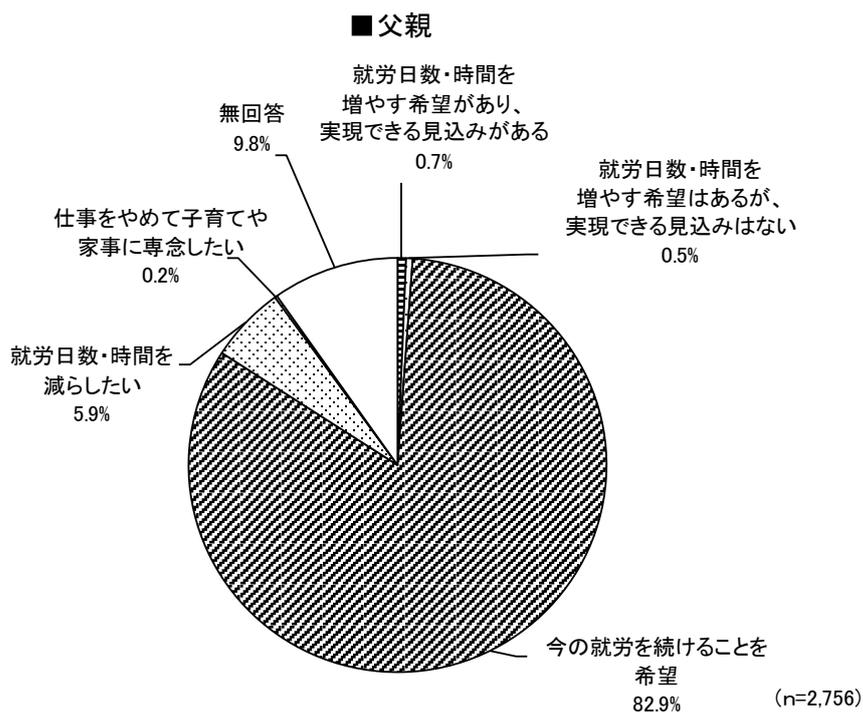
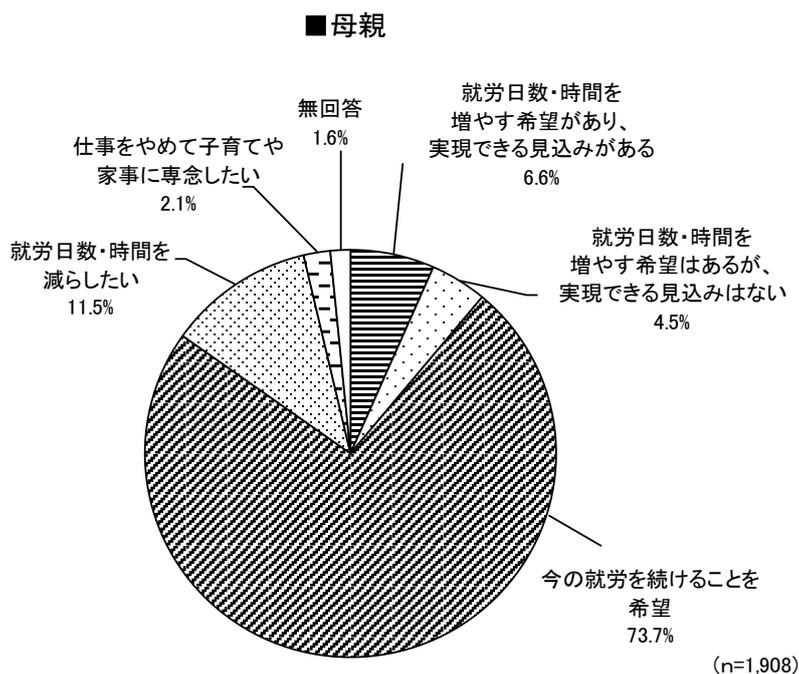
	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	17時55分	18時41分	17時57分	17時50分	17時41分	17時34分	17時43分
父親	19時39分	19時40分	19時25分	19時45分	19時19分	19時59分	19時50分

7. 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の就労状況について

問37 問34の(1)母親または(2)父親で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

無償化実施後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、()内に数字をご記入ください。

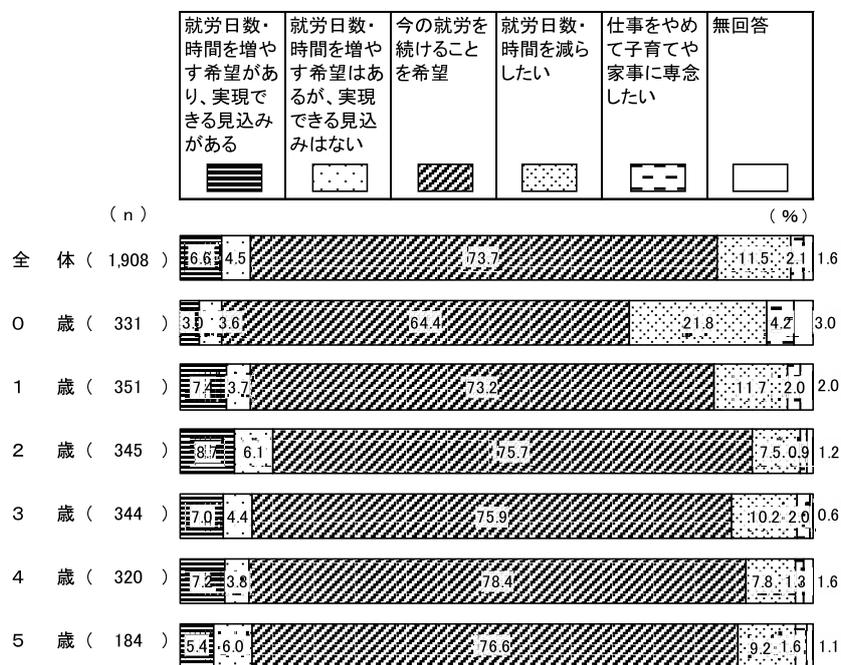
母親は、「今の就労を続けることを希望」(73.7%)が最も多く、「就労日数・時間を減らしたい」(11.5%)、「就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある」(6.6%)と続く。父親は、「今の就労を続けることを希望」(82.9%)が最も多くなっている。



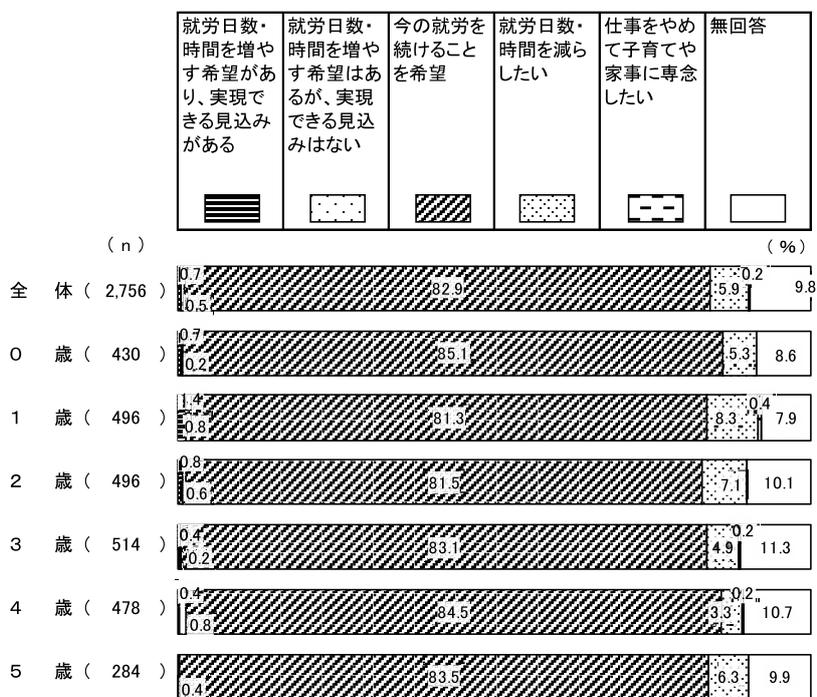
【年齢別】

年齢別にみると、母親、父親ともに、すべての年齢で「今の就労を続けることを希望」が最も多くなっている。

■母親



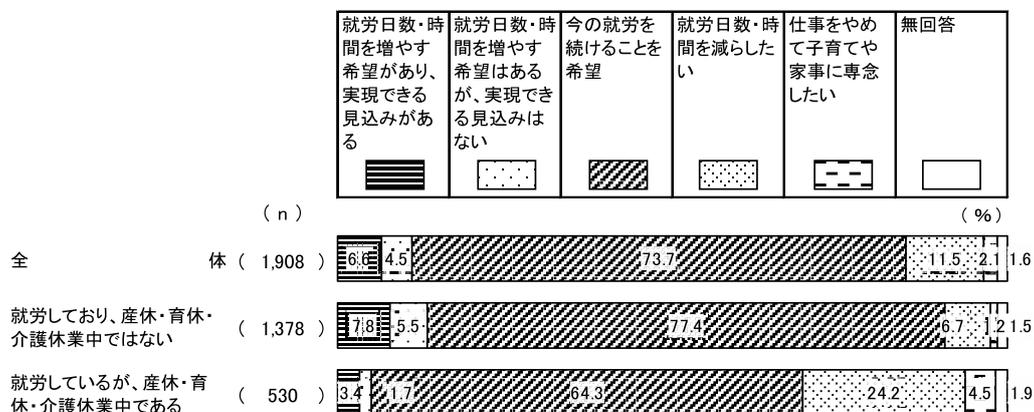
■父親



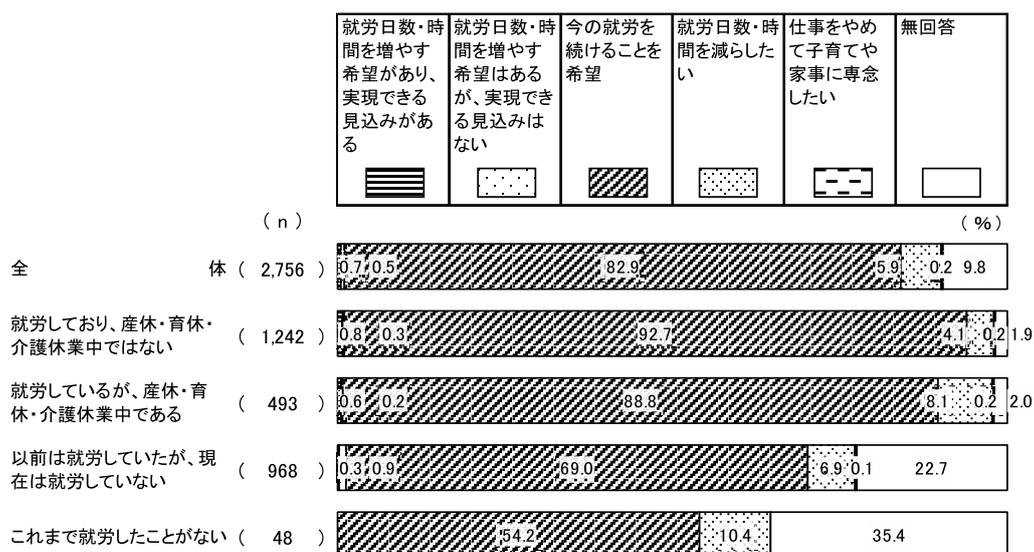
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、母親、父親ともに、すべての就労状況で「今の就労を続けることを希望」が最も多くなっている。

■ 母親



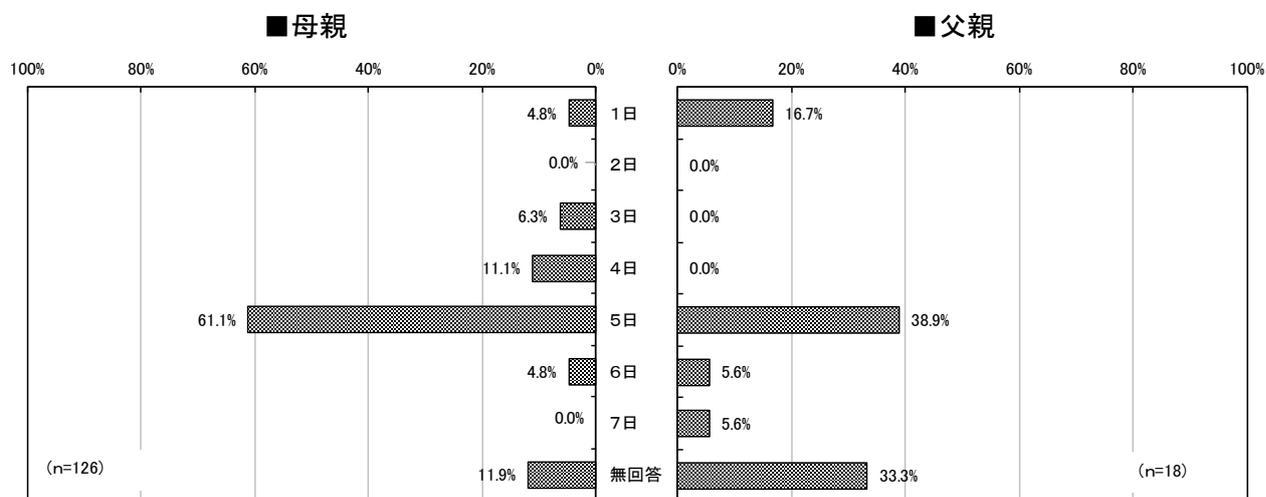
■ 父親



＜就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある＞

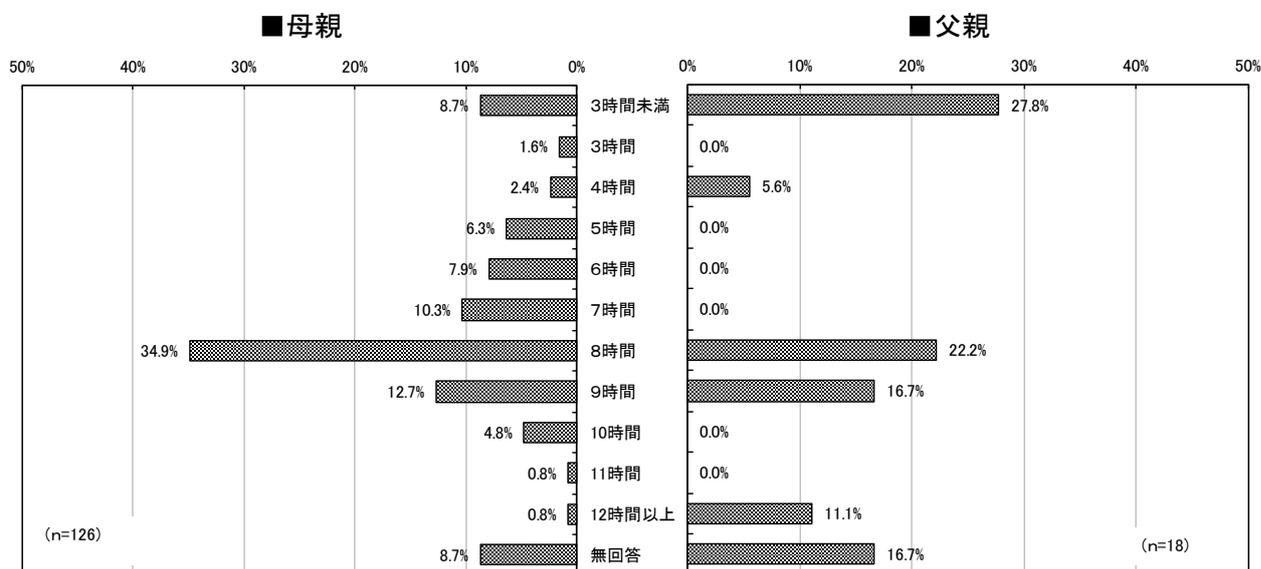
【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(61.1%)が最も多く、平均は4.6日となっている。父親も、「5日」(38.9%)が最も多く、平均は4.3日となっている。



【増加後の日数等 1日当たり時間】

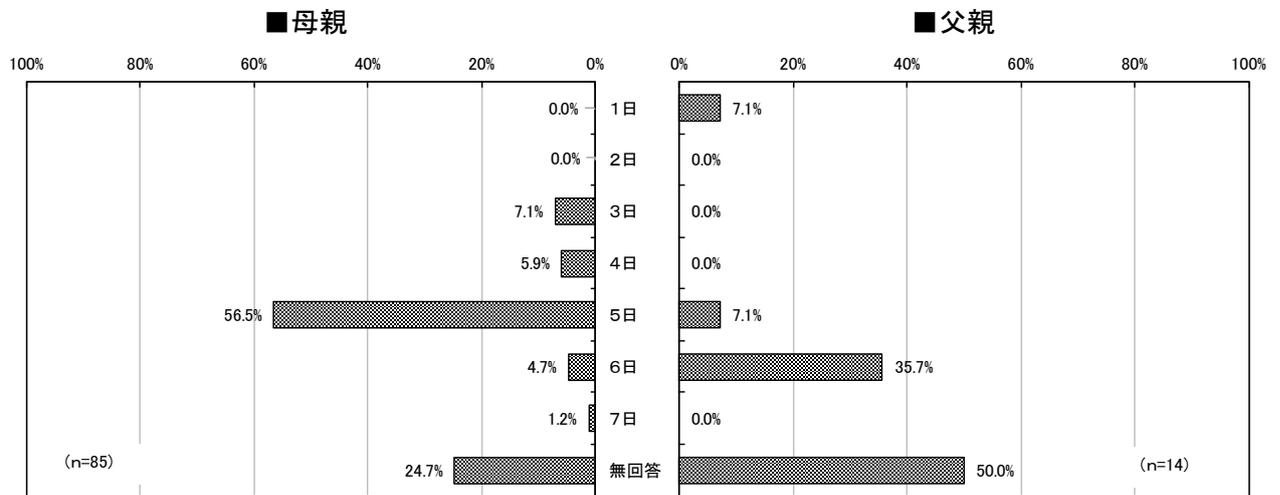
母親は、「8時間」(34.9%)が最も多く、「9時間」(12.7%)、「7時間」(10.3%)と続く。平均は7.4時間となっている。父親は、「3時間未満」(27.8%)が最も多く、「8時間」(22.2%)、「9時間」(16.7%)と続く。平均は6.8時間となっている。



<就労日数・時間を増やす希望があるが、実現できる見込みはない>

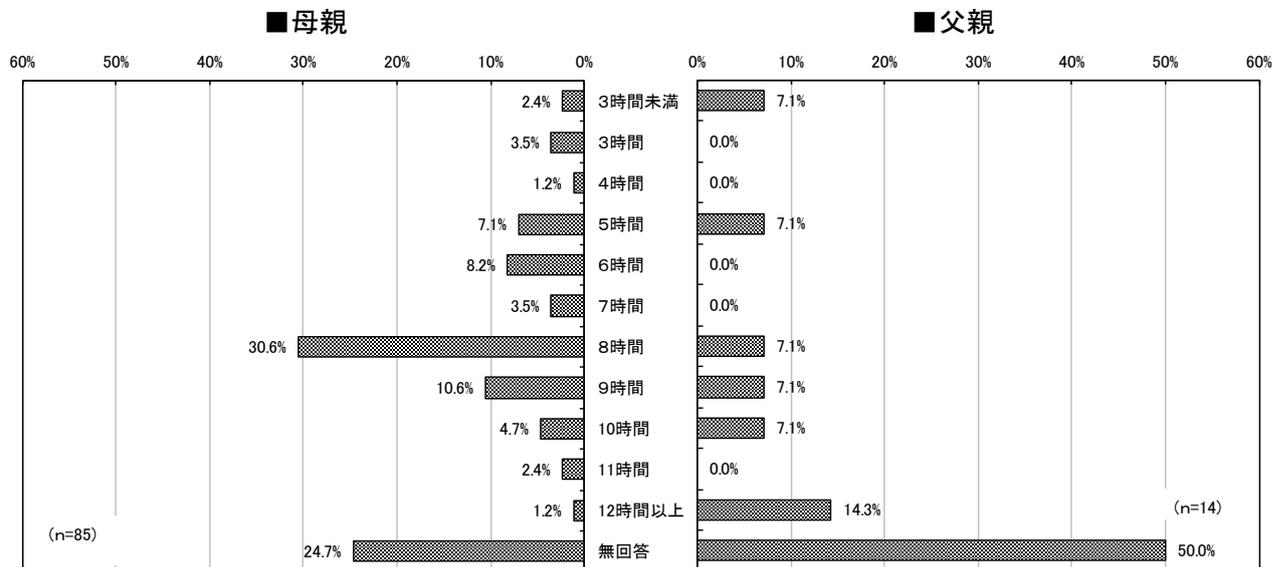
【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(56.5%)が最も多く、平均は4.8日となっている。父親は、「6日」(35.7%)が最も多く、平均は5.1日となっている。



【増加後の日数等 1日当たり時間】

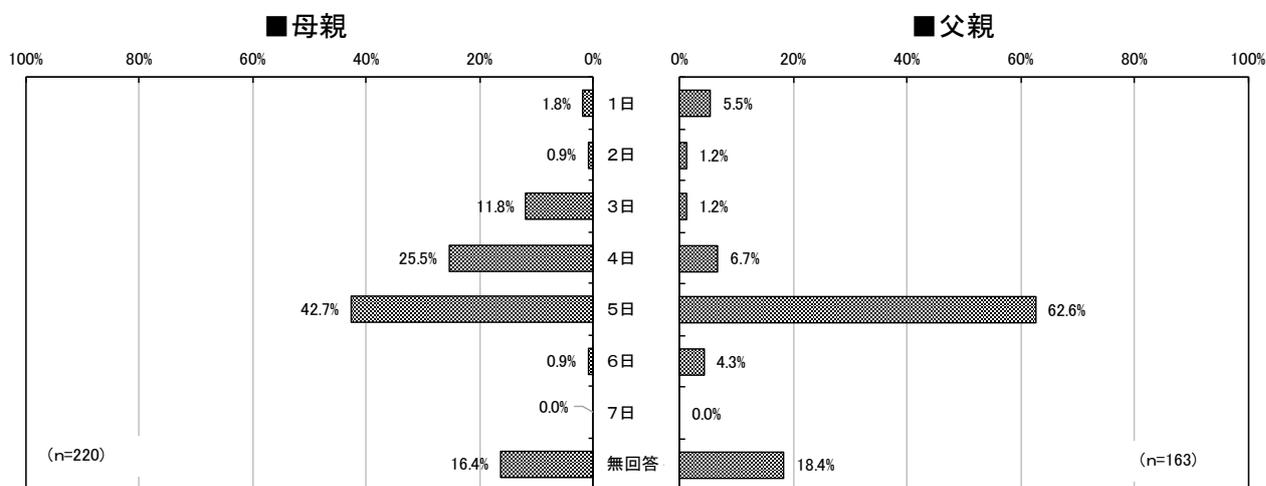
母親は、「8時間」(30.6%)が最も多く、平均は7.4時間となっている。父親は、「12時間以上」(14.3%)が最も多く、平均は8.3時間となっている。



<就労日数・時間を減らしたい>

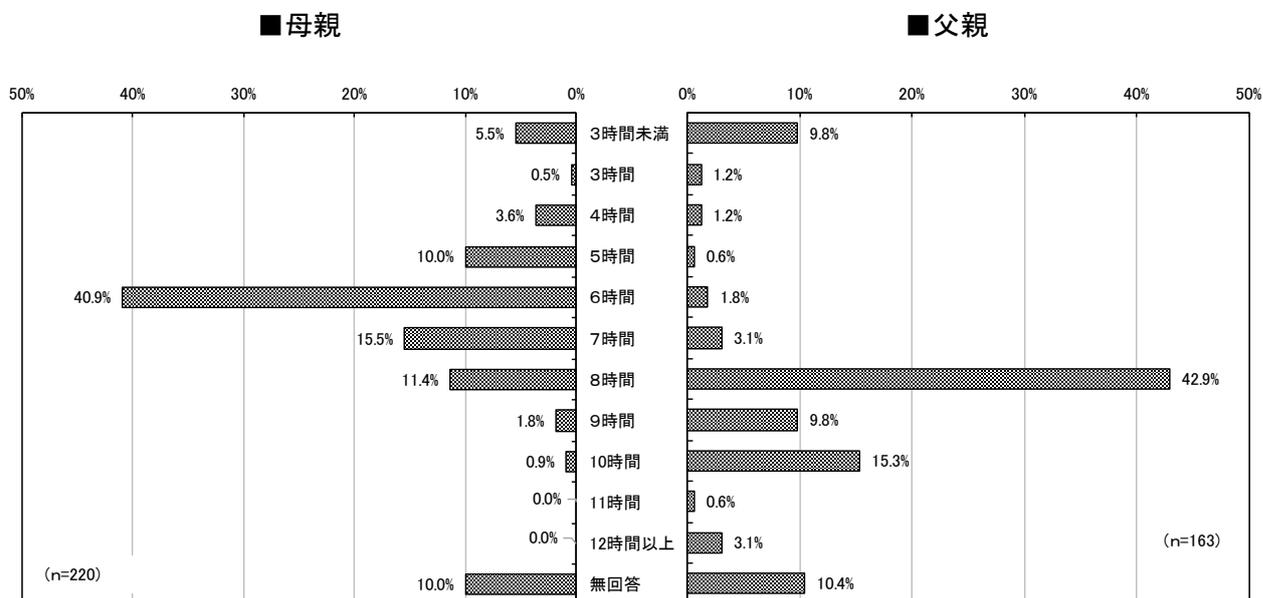
【減少後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(42.7%)が最も多く、平均は4.3日となっている。父親は、「5日」(62.6%)が最も多く、平均は4.6日となっている。



【減少後の日数等 1日当たり時間】

母親は、「6時間」(40.9%)が最も多く、平均は6.0時間となっている。父親は、「8時間」(42.9%)が最も多く、平均は7.7時間となっている。

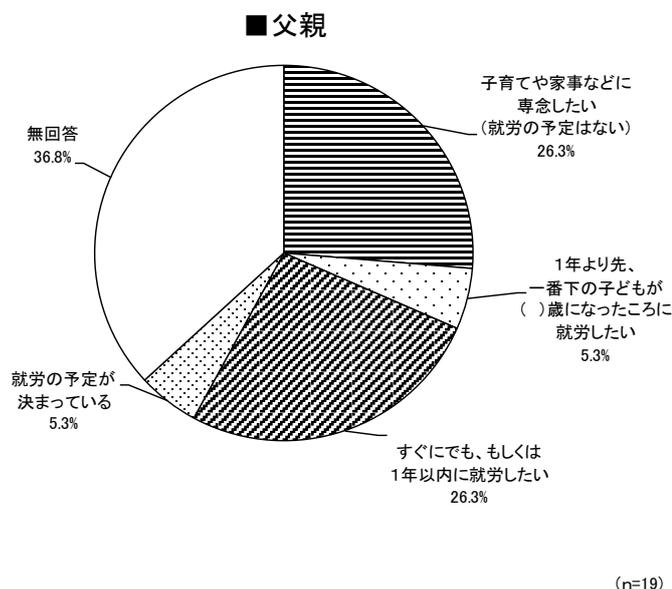
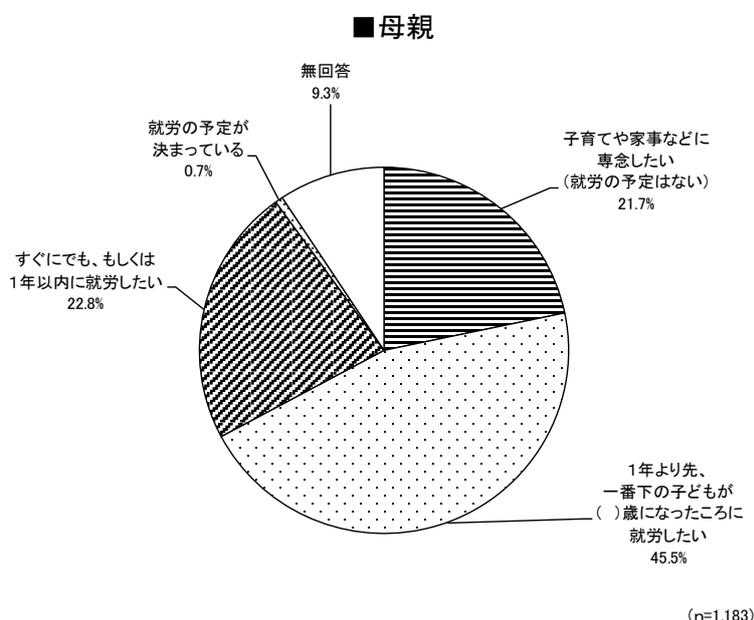


問 38 問 34 の(1)母親または(2)父親で「3. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

無償化実施後、就労したいという希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数、時間等について()内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。

母親は、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」(45.5%)が最も多く、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(22.8%)、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(21.7%)と続く。

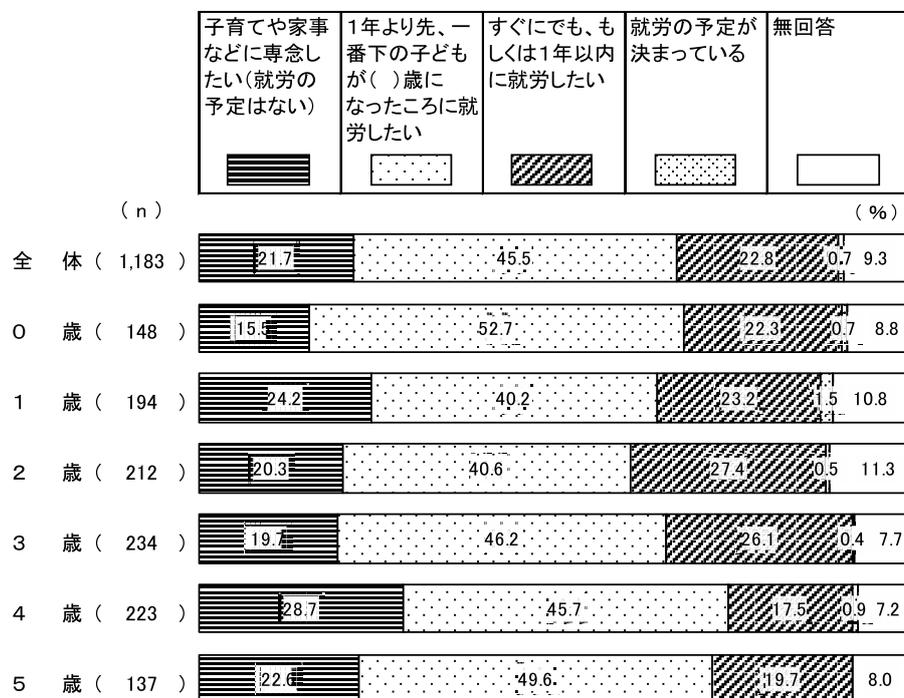
父親は、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」 「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(それぞれ 26.3%)が最も多く、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」 「就労の予定が決まっている」(それぞれ 5.3%)と続く。



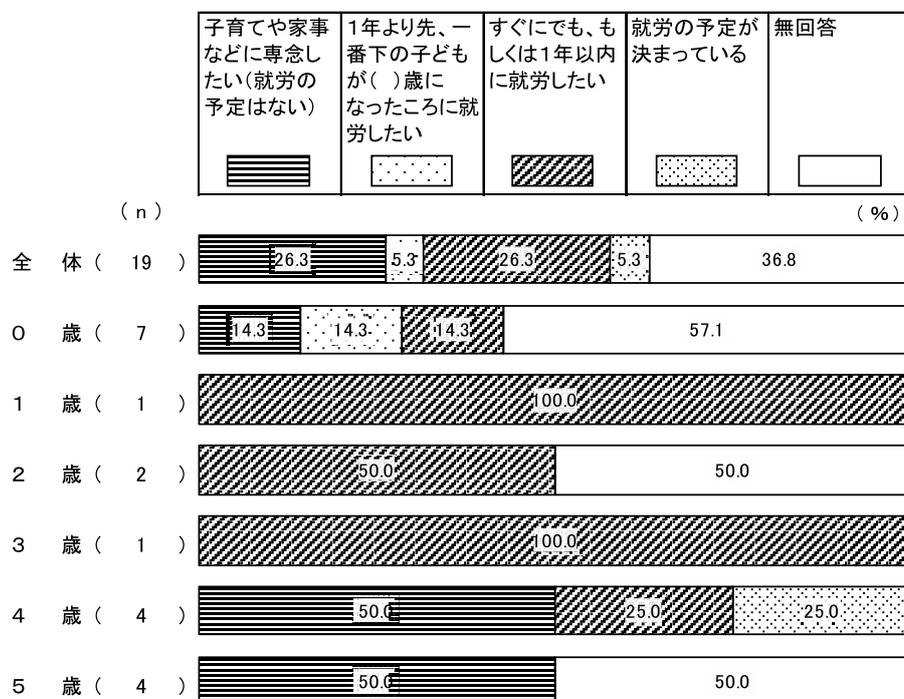
【年齢別】

年齢別にみると、母親は、すべての年齢で「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が最も多くなっている。

■母親

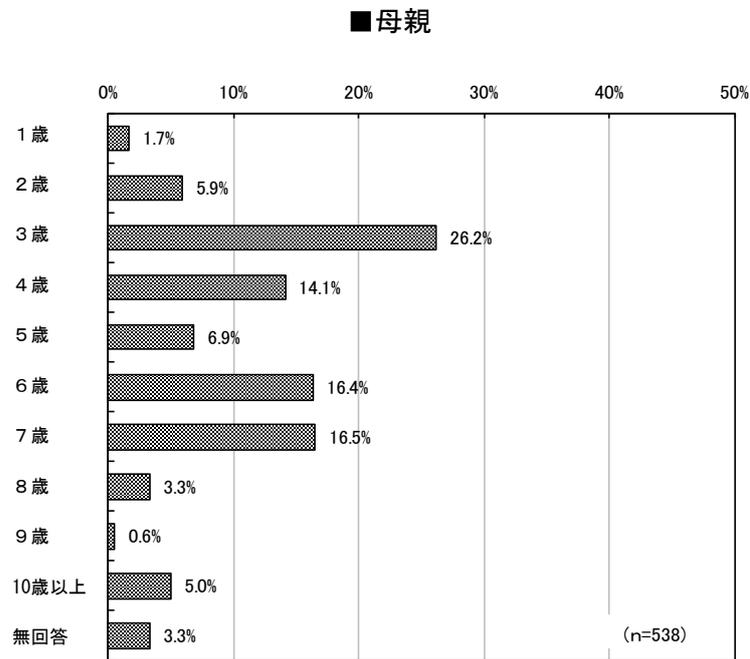


■父親



<1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい>

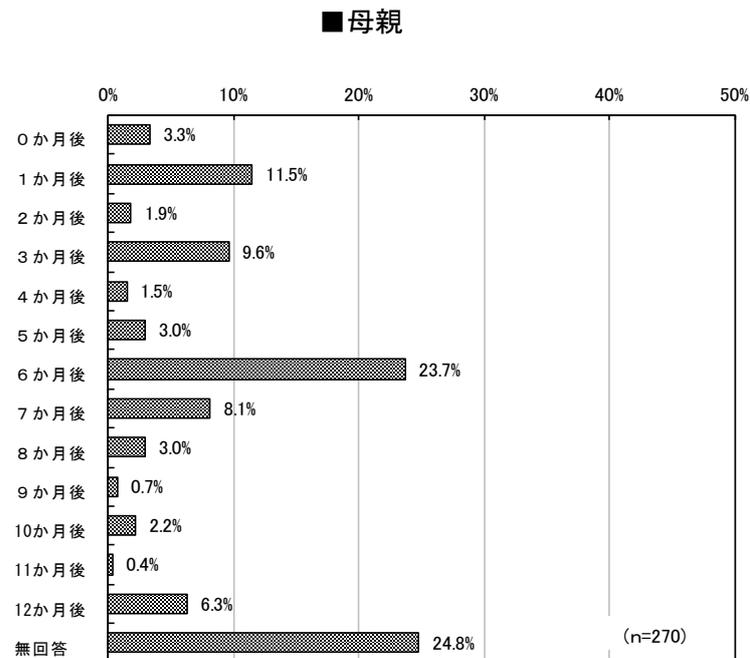
母親は、「3歳」(26.2%)が最も多く、「7歳」(16.5%)、「6歳」(16.4%)と続く。父親は、3歳が1件となっている。



<すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい>

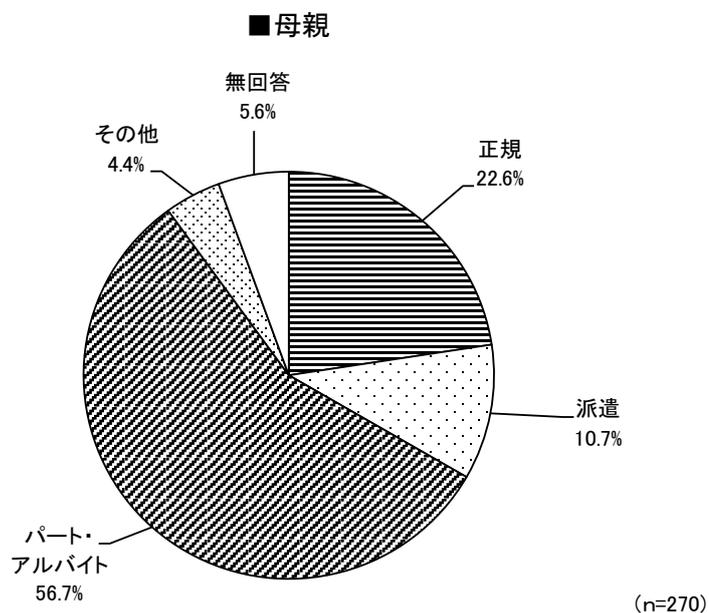
【希望時期】

母親は、「6か月後」(23.7%)が最も多く、「1か月後」(11.5%)、「3か月後」(9.6%)と続く。父親は、「2か月後」「4か月後」「5か月後」がそれぞれ1件となっている(無回答2件)。



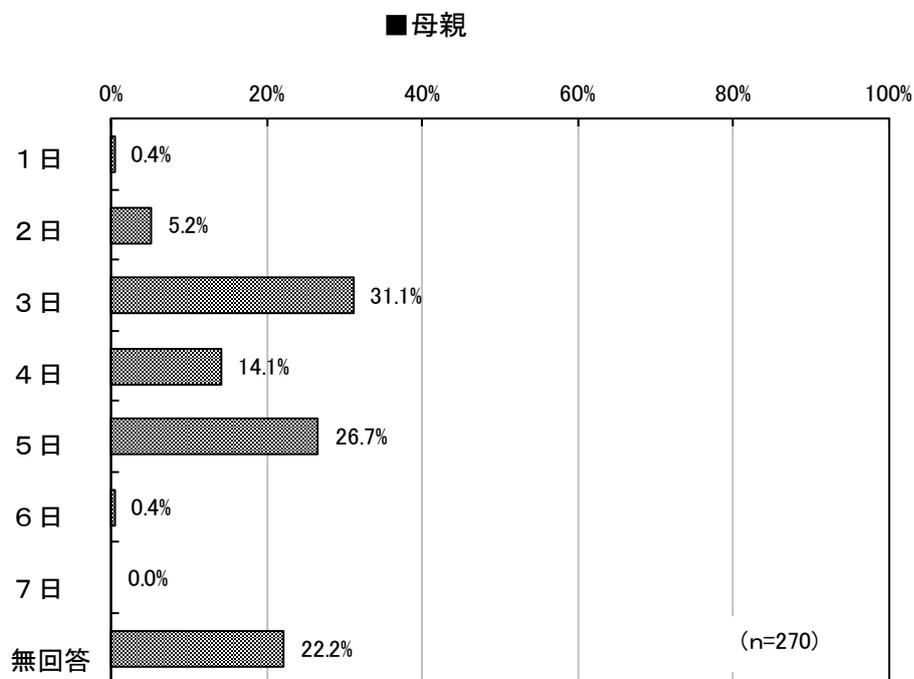
【希望する就労形態】

母親は、「パート・アルバイト」(56.7%)が最も多くなっており、「正規」(22.6%)、「派遣」(10.7%)と続く。父親は、「正規」が5件となっている。



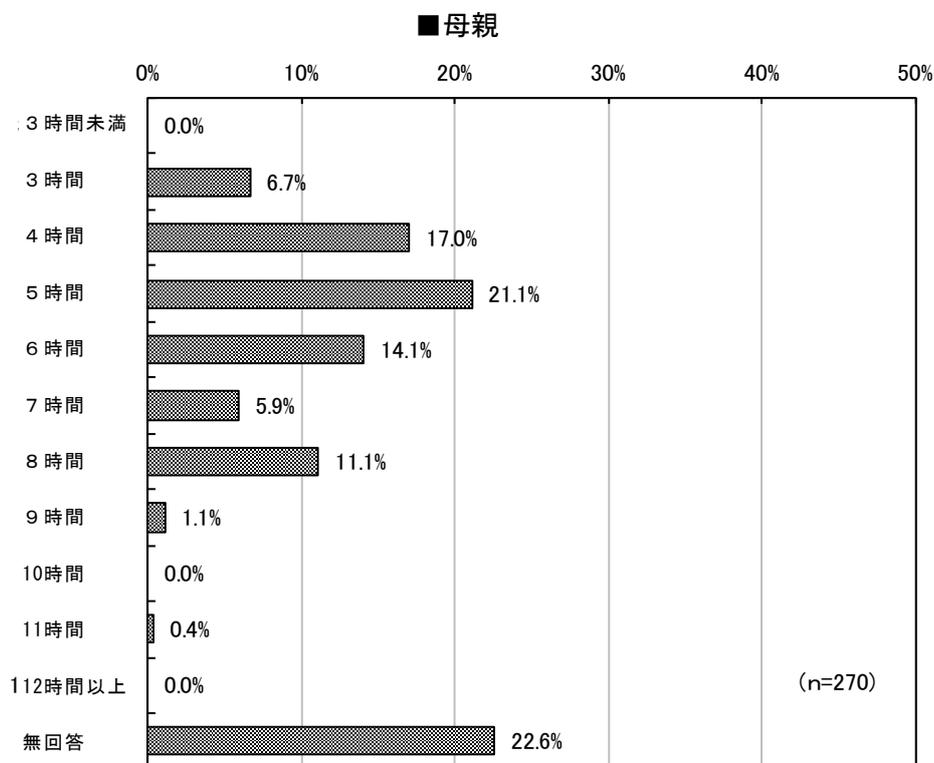
【希望の1週当たり日数】

母親は、「3日」(31.1%)が最も多く、「5日」(26.7%)、「4日」(14.1%)、「2日」(5.2%)と続く。父親は、「5日」が5件となっている。



【希望の1日当たり時間】

母親は、「5時間」(21.1%)が最も多く、「4時間」(17.0%)、「6時間」(14.1%)、「8時間」(11.1%)、「3時間」(6.7%)と続く。父親は、「8時間」が5件となっている。



<就労の予定が決まっている>

【開始時期】

母親は、「2018年10月」が3件、「2018年11月」が2件、「2018年9月」「2019年4月」がそれぞれ1件となっている(無回答1件)。父親は、有効回答なし。

【1週当たり日数】

母親は、「5日」が4件、「3日」が2件、「4日」が1件となっている(無回答1件)。父親は、有効回答なし。

【1日当たり時間】

母親は、「4時間」「6時間」「8時間」がそれぞれ2件、「3時間未満」が1件となっている(無回答1件)。父親は、有効回答なし。

8. 自由回答

【幼児教育・保育の無償化】(440件)

- ・ 無償化になるのはありがたいが、保育士の処遇改善にも取り組んでほしい。
- ・ 待機児童をなくし、無償化を全世界帯で実施してほしい。また、妊娠時の健診や出産の費用も無償化してほしい。第二子がほしいが産むまでのことや、産んだあとのことを考えると難しい。私も夫も仕事は続けたいため、国がもっとサポートしてほしい。
- ・ 無償化は大変ありがたいが、それ以上に企業や社会に対する子育て、共働きについての啓蒙を積極的に行ってほしい。金銭負担より一般社会の認識不足、理解不足が否めない。
- ・ 無償化はありがたいが、より待機児童が増えるのではないか。また、大切な子どもを預ける所にそれなりの金額を払うことは当然であり、保育士への給与や保育の質を上げることが重要である。
- ・ 無償化は悪いことではないが、希望の保育環境が整わなければ意味がない。即存施設の拡充や、環境整備などにまず注力してほしい。
- ・ 保育所に入れている世帯への無償化以前に、保育所に入れない世帯への手当てが優先事項ではないかと思う。無償化の実施は皆が同じ条件になってからではないだろうか。
- ・ 保育士や保育所が不足している現状で無償化を実施してしまったら、より待機児童が増えてしまうのではないかと思う。保育所が増えてもそこで働く保育士のスキルがないと、“ただ預ける場所”になってしまうのではないか不安である。

【待機児童対策】(124件)

- ・ 待機児童対策を早急に進めてほしい。会社の育児休業が現実的に1年以上取得することが難しく、4月以外の途中入園ができないため、子育てに専念したい時期に育児休業を切り上げなくてはならない。小規模保育事業で0～2歳までの枠が増えても3歳以降に転園できず、結果的に退職の選択をするのでは無意味である。練馬区が大好きなので、今後も住み続けられるような街づくりをしてほしい。
- ・ 企業は育休取得ができる環境を整えているが、国や自治体の制度が追いついておらず、「会社は2年、3年の育児休業取得が可能なのに、国の制度のせいで育児休業を早めに切り上げなければならない」という事態が生じている。個々に応じた柔軟な対応をしてほしい。
- ・ 練馬区も待機児童が多く、一度仕事を辞めた人にとってはもう一度働くことが難しい状況である。預けられる場所が決まらなければ就職先は見つからないが、働いていないと保育所に入れない。これが解決しなければ働きたいのに働けない人が減らないと思う。
- ・ 無償化はありがたいが、待機児童削減に向けた保育施設の充実が第一優先だと考える。私の子どもは2歳児までの認可保育所に在園しており、3歳児から保育所に入れる保証がなく日々不安を感じている。2歳児までの保育所を増やすことが待機児童の削減の解決策だとは思わない。ぜひ5歳児までの認可保育所の定員確保をお願いしたい。
- ・ 練馬区は居住地域によっては激戦区となっており、入園が難しい。需要が多い地域で集中的に対策を行ってほしい。

【保育所・幼稚園等】(412件)

- ・ 保育所の運営は、公立・私立で平等にしてほしい。公立は職員の人数等に余裕があるが、私立は少なく、保育の質も不安に思える。経験豊かな職員は公立に多いイメージがあるため、公立ももう少し若い職員を増やすべきだと思う。
- ・ 幼稚園と保育所の教育面での差をなくしてほしい。保育所でも教育面で他の園との差がみられるため、できる限り同じようなカリキュラムだと保育所に通わせていても安心できる。
- ・ 延長保育がないため、希望の就労時間以前のフルタイムで働けない。どこの保育所でも延長保育ができるようにしてほしい。
- ・ 幼稚園か保育所の二者択一ではなく、それぞれに良い所があるので2つを合わせた園や、週の半分は保育所に通い残りは幼稚園に通うなどのやり方ができるようになるとより良いと思う。
- ・ 練馬区は練馬こども園を創設するなど、働く親にとって子どもへの質の高い教育の選択の幅が広がり良いと思う。しかし、今はまだ3歳の選択の幅が広がっただけで0～2歳児の子ども達の教育・保育の場は少ない。幼保一元化をもっと進めて、0～2歳児の教育・保育の場を増やし、自分のタイミングで子どもを預けて仕事に復帰できるような環境を整えてほしい。

【ファミリーサポート事業・一時預かり】(14件)

- ・ ファミリーサポートの定期利用ができるようにしてほしい。
- ・ 産休中に、上の子の保育所の送迎をファミリーサポートに依頼しようとしたが、援助会員が見つからず利用できなかった。利用したい時に利用できるよう体制を整えてほしい。
- ・ ファミリーサポートの援助会員にどのような人がいるのか不明瞭で不安があり、なかなか利用できない。個人情報の問題もあると思うが援助会員の一覧(写真やコメントなど)が見れたり、事前にイベント等でふれ合う機会があれば良いと思う。
- ・ 基本的な利用時間は今のままで良いが、各地域に何名か早朝、深夜、宿泊(どれか1つだけでも)も対応可能な方が居てくれると良い。
- ・ 一時預かりはいつも満員で、預けたい時に預けられない。当日枠が2～3名あっても、受付専用電話が繋がらない。頼れる人が近くに居ないので、急な時に子どもの預け先に困る。

【障害児支援】(18件)

- ・ 障害児専用の遊び場や(保育事業等ではなく)習い事をもっと充実し、人目を気にせず不安の解消できる場所が数多くあると助かる。
- ・ 障害児は延長保育が利用できない。障害児がいる家庭でもフルタイムで安心して就労できる環境がないと、将来に対しての金銭的な不安はなくなる。
- ・ 区立保育所の民営化を進める中で、障害児枠の維持または増加をお願いしたい。居宅訪問型保育事業も大事だが、障害児だからこそ他児との関わりが大切になる。
- ・ 障害児を受け入れる保育所が少なく、仕事に復帰できない。障害児を産むと社会復帰も我慢して諦めなければならないのか、憤りと悲しみと今後の不安が募る。障害児の受入を増やしてほしい。
- ・ 発達障害の子どもが通う所が少ないと感じる。発達支援センターも少なく、数ヶ月待ちとなっている状況をどうにかすべきである。
- ・ 障害児の保育所に行くまでもなく、医療的ケアも必要としない程度の障害がある子どもの保育をもっと充実させてほしい。

【病児保育】（10件）

- ・ 病児保育をもっと充実してほしい。少し年齢の高い子どもになると、多少の病気だと通園させてしまう親がいる。また、就労していて延長保育も利用している親は、病児保育が不足しているためやむを得ず通園させているのが現況である。
- ・ 病児保育をより利用しやすくしてほしい。利用時間が短く、夜間や土日祝の病院にかかっても翌日再度かかりつけの病院で診断書もらわないといけない手間を考えると、会社を休んで対応している。

【医療体制】（4件）

- ・ 就学前までは、区による健康診断を実施してほしい。幼稚園でも実施しているが、親の目の前で、かつその場で相談ができると良い。
- ・ 子どもの医療費無料は大変助かっており、是非継続してほしい。
- ・ 子ども医療費の助成対象年齢を18歳まで引き上げしてほしい。
- ・ 母子総合医療病院を増やしてほしい。

【ひとり親支援】（15件）

- ・ ひとり親でも、時間の制限なく十分に収入を得られるような仕事に就き、子育てができるよう支援してほしい。子どもが病気やケガをした時は付き添わなければならない、働く事ができない。
- ・ 父親がいないため、キャンプやバーベキューなど、男手が必要な遊びの経験がない。遠出しなくても、公園で遊んでくれる大学生アルバイトの登録制度などがあると良いと思う。
- ・ 妊娠・出産時、母子家庭で就業していなかったため、認可保育所には入れず、認証保育所に入りフルタイムの仕事をみつけた。未就業の母子家庭が条件付きで保育所にスムーズに入れるようになることを期待している。世帯収入があっても、母子家庭の自立はなかなか難しいのが現状である。

【地域の子育て広場等】（32件）

- ・ 他県より転入し知人もいないため、同年齢の子どもがいる親と交流できる場所がほしい。
- ・ 保健所や区が主催する子育て講座を土曜・日曜も開催してくれると嬉しい。公立の保育所を利用しているが、区が主催する講座に参加したいと思いつつも平日なので毎回諦めている。
- ・ 園庭があるような支援センターが近くにあれば良いと感じる。

【児童館】（23件）

- ・ 子育てのひろば「ぴよぴよ」や児童館のような施設を無料で利用できることは大変ありがたく感じている。子どもの遊び場としての利用目的だけでなく、母親の精神面でのリフレッシュ、育児相談、外出時の授乳場所として非常に貴重なサービスだと思う。
- ・ 児童館は今でも使いやすく、職員も優しくとても良い施設であるが、週に1回でも託児機能があるとより良いと思う。
- ・ すべての産婦人科や助産院で、退院指導の際に子育てのひろば「ぴよぴよ」や児童館等の子育て支援の場がある事を教えてくれたら、第一子の時ももっと外に出ることができたと思う。産後うつ等の回避に繋がるのではないかな。

- ・ 児童館で子育てのアドバイザーが常駐したり、相談会などがあると悩みや発達に関する不安、心配が軽減されるのではないかと思う。

【地域における子育て支援】(90件)

- ・ 幼児の大人との関わりや年の離れた子どもとの接点が増えるような定期的な集まりがあればありがたい。
- ・ 子育てには様々な人が関わるべきだと思う。施設の充実も嬉しいが、「みんなで子どもを見守ろう」という意識が高い地域だと子育てが楽になる気がする。

【子育てしやすい職場環境づくり】(79件)

- ・ 職場での理解がまだ不足していて、時間短縮勤務も3歳までしか取得できない。また、学童クラブも全員が入れる制度ではないため、子どもの預け先に悩む期間は想像以上に長い。しかし、結婚しない・子どもを持たない選択をする人の権利も尊重すべきであり、もっと多様性を考えたシステムが求められる。
- ・ 休暇を取りやすい環境など、子育てしながら働きやすい職場の支援策を充実させてほしい。
- ・ まずは育児休暇後の母親の現場復帰をスムーズに行える環境づくりと、企業の理解を進める社会的な啓蒙が必要である。短時間勤務となっても、責任ある職務につけるような女性支援を進めるべきである。

【父親の育児参加】(16件)

- ・ 男性への子育ての教育が必要だと思う。母親学級は頻繁に開かれるのに、父親への教室は少ない。
- ・ 企業や世間では女性が子育てをするのが当たり前というイメージがあるが、男性がメインで子育てしている家庭もあるため、父親が子育てに参加しやすい環境を整えてほしい。そうすることで、育児に参加していない男性も子育ての大変さが分かると思う。
- ・ 育児休暇という制度があっても実際には取得できない男性が多くいる現実をどうにか変えていけないかと考える。核家族化が進む現在、育児の負担が母親ばかりにのしかかり、虐待などの問題に繋がっているのではないかと感じる。社会全体で、未来を担う宝である子どもたちを育てていくという考え方が浸透してくれることを願う。

【経済的支援】(80件)

- ・ 複数の子どもを育てる家庭では、教育費が少しでも抑制できる国や自治体の支援が望ましい。少子化の課題は預け先や費用などが主要かと思われる。
- ・ 出産・子育てに関して多額の支援があれば、もっと子どもを産める環境にある人は大勢いる。金銭面で子どもを持つことを諦めている人は多いため、支援が充実され、子どもが増えることを願っている。

【情報提供】(46件)

- ・ 延長保育給食の提供、育休中の退園の有無、転職によって退園の可能性などについて詳しい情報が知りたい。
- ・ 知り合いがおらず、幼稚園を決める際、情報収集に苦労した。現在の幼稚園もバス通園のため、他の保護者との関わりがなく小学校・中学校の情報が入ってこない。
- ・ 子ども関連の情報はオンラインで一元化して、各種手続やイベントの発信など柔軟に対応できるようにしてほしい。
- ・ 幼稚園や保育所だけでなく練馬こども園など、様々な種類があること初めて知った。しかし、その区別や利用法などを説明してくれる場がないため、妊娠中に母親学級等で知らせるべきだと思う。
- ・ 子どもの習い事の情報を集めたい時、参考になるサイトがあると助かる。また、地域のお祭りや体験教室の情報を保育所でも見られるようにポスター等の情報がほしい。

【その他】(194件)

- ・ 春休み、夏休み、冬休みの長期休業期間に数時間でも柔軟に預ける先が確保できるようになれば、少しの時間でも就労しやすい環境になると思う。経済的理由だけからではなく、在宅で子育てをしていると、どうしても社会から離れてしまう感覚になるため、少しでも社会と繋がり子育てにも余裕を持てるようになると良いと思う。
- ・ 育休中に子どもを預けられる施設がもう少し増えてほしい。
- ・ 求職活動のために子どもを預けられる施設が増えると良いと思うが、一方で「今しかない」大切な時を一緒に過ごしたいという思いもあり悩むところである。
- ・ 学童クラブも無償化してほしい。
- ・ 学童クラブももっと充実させてほしい。不規則な勤務(夜勤など)だと学童クラブに入りづらいと聞き、これからは心配である。

Ⅱ.【参考】妊婦（母子健康手帳所持者）の調査結果

Ⅱ－１. 調査の概要

1. 調査の目的

平成31年10月から実施される幼児教育・保育の無償化による保護者の動向の変化を把握し、次年度の施設整備計画等の策定の基礎資料とする。

2. 調査内容

- (1) 幼児教育に対する考え方について
- (2) 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の教育・保育事業の利用意向について
- (3) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について
- (4) 家族の状況について
- (5) 保護者の就労状況について
- (6) 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の就労状況について

3. 調査設計

- (1) 調査地域
区全域
- (2) 調査対象
区内に居住する平成30年度中に出産予定の妊婦（母子健康手帳所持者）
- (3) 標本数
200件
- (4) 抽出方法
平成30年9月1日現在母子健康手帳を所持しており、平成30年度中に出産予定の妊婦を無作為抽出。
- (5) 調査方法
郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間
平成30年9月21日～平成30年10月5日

4. 回収状況

133件 有効回答率 66.5%

5. 地区区分

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分している。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

6. 集計・分析にあたって

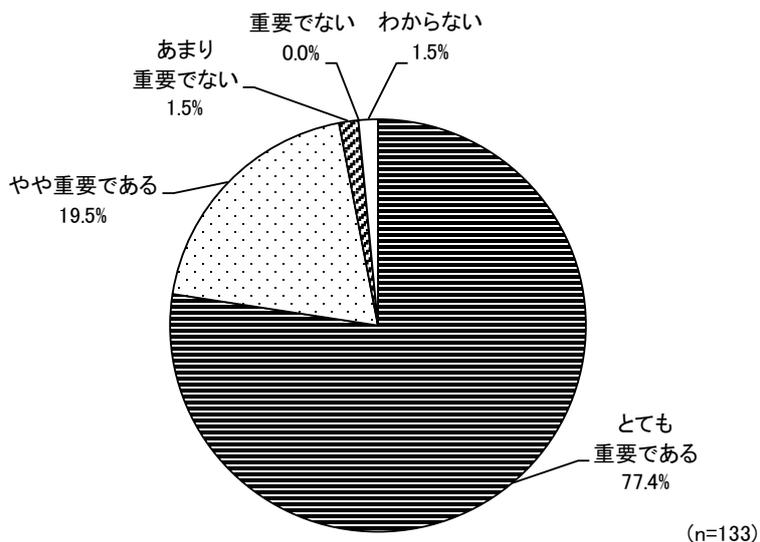
- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も多い割合のものを  で網かけをしている(無回答を除く)。
- ・クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合がある。

Ⅱ－２． 調査結果の詳細

1. 幼児教育に対する考え方について

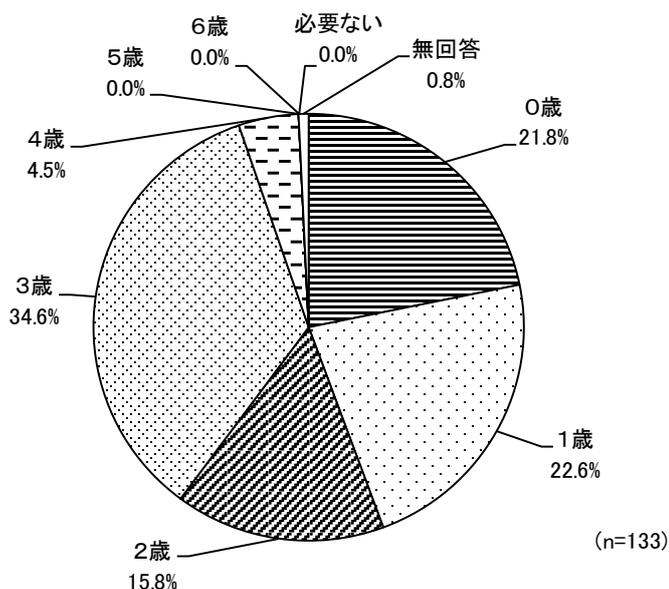
問1 幼児教育について、どのようにお考えですか。(1つに○)

「とても重要である」(77.4%)が最も多く、「やや重要である」(19.5%)と合わせて『重要である』と回答した人は97.0%となっている。



問2 幼児教育について、何歳から必要と考えますか。(1つに○)

「3歳」(34.6%)が最も多く、「1歳」(22.6%)、「0歳」(21.8%)、「2歳」(15.8%)、「4歳」(4.5%)と続く。



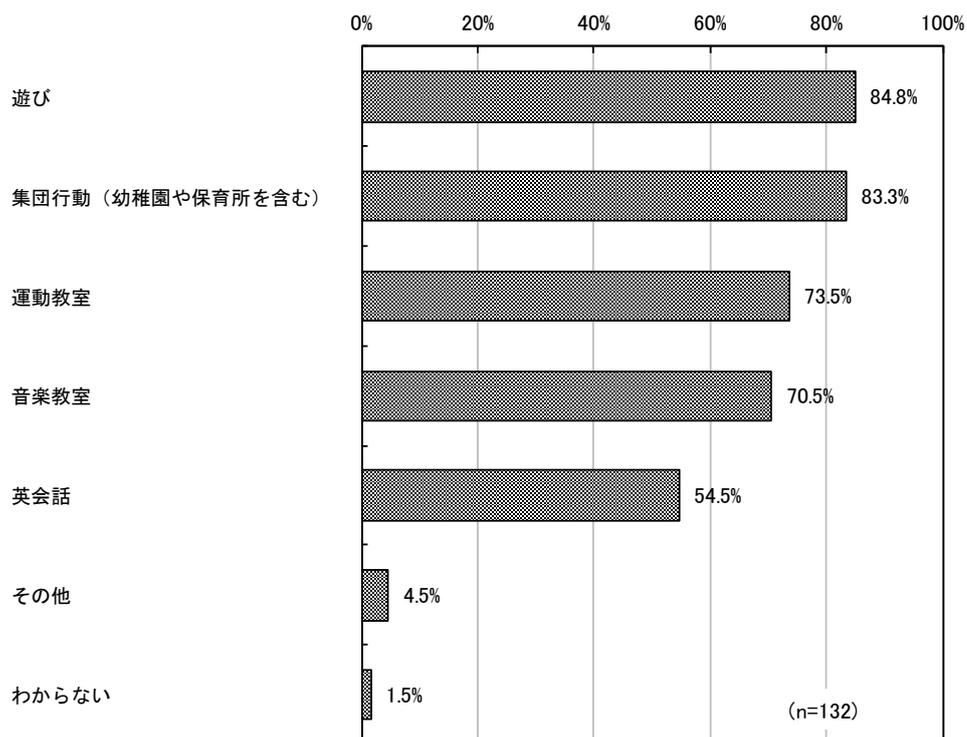
問3 問2で「1.」～「7.」に○をつけた方にうかがいます。

問2で答えた年齢から受けさせたい幼児教育について、お答えください。(あてはまるものすべてに○)

また、おおよその利用希望回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

①受けさせたい幼児教育

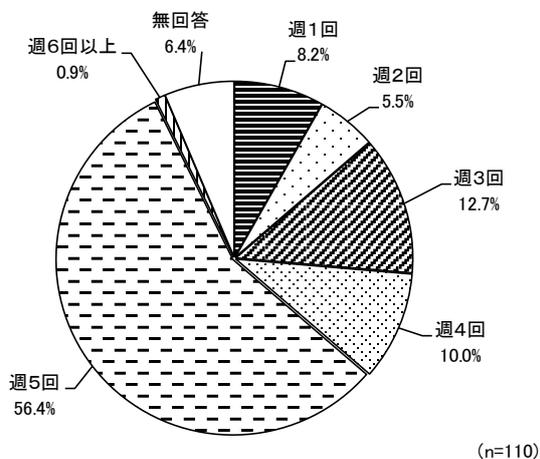
「遊び」(84.8%)が最も多く、「集団行動(幼稚園や保育所を含む)」(83.3%)、「運動教室」(73.5%)、「音楽教室」(70.5%)、「英会話」(54.5%)と続く。



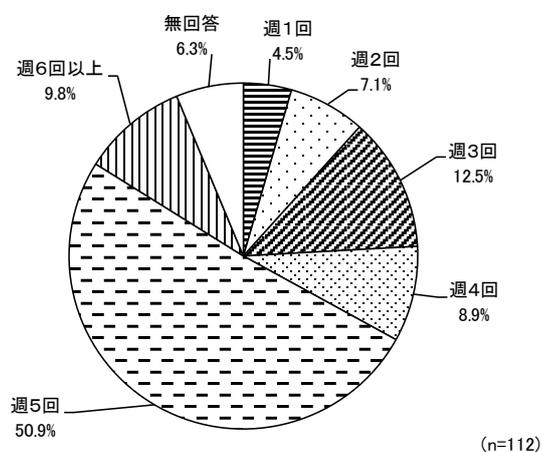
②利用希望回数

“集団行動(幼稚園や保育所を含む)” “遊び” では、「週5回」が最も多くなっている。“音楽教室” “運動教室” “英会話” では、「週1回」が最も多くなっている。

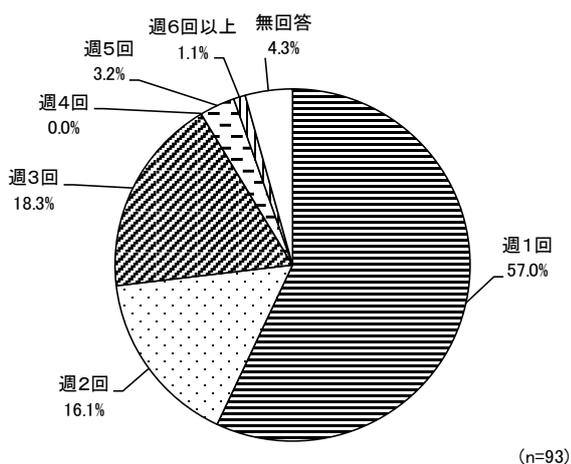
■ 集団行動(幼稚園や保育所を含む)



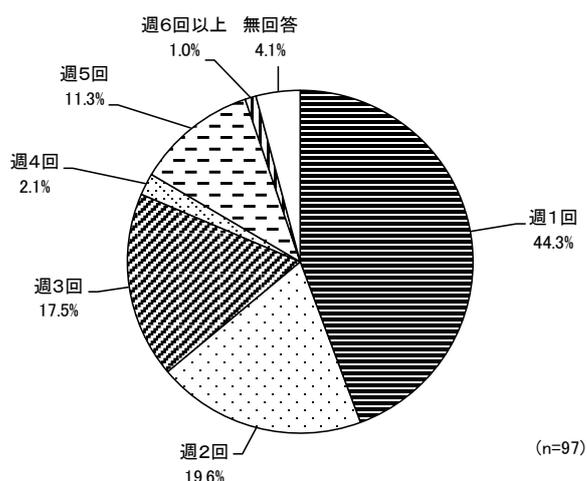
■ 遊び



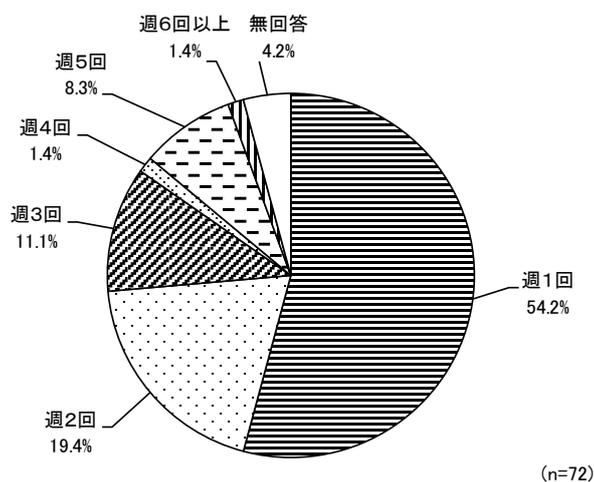
■ 音楽教室



■ 運動教室

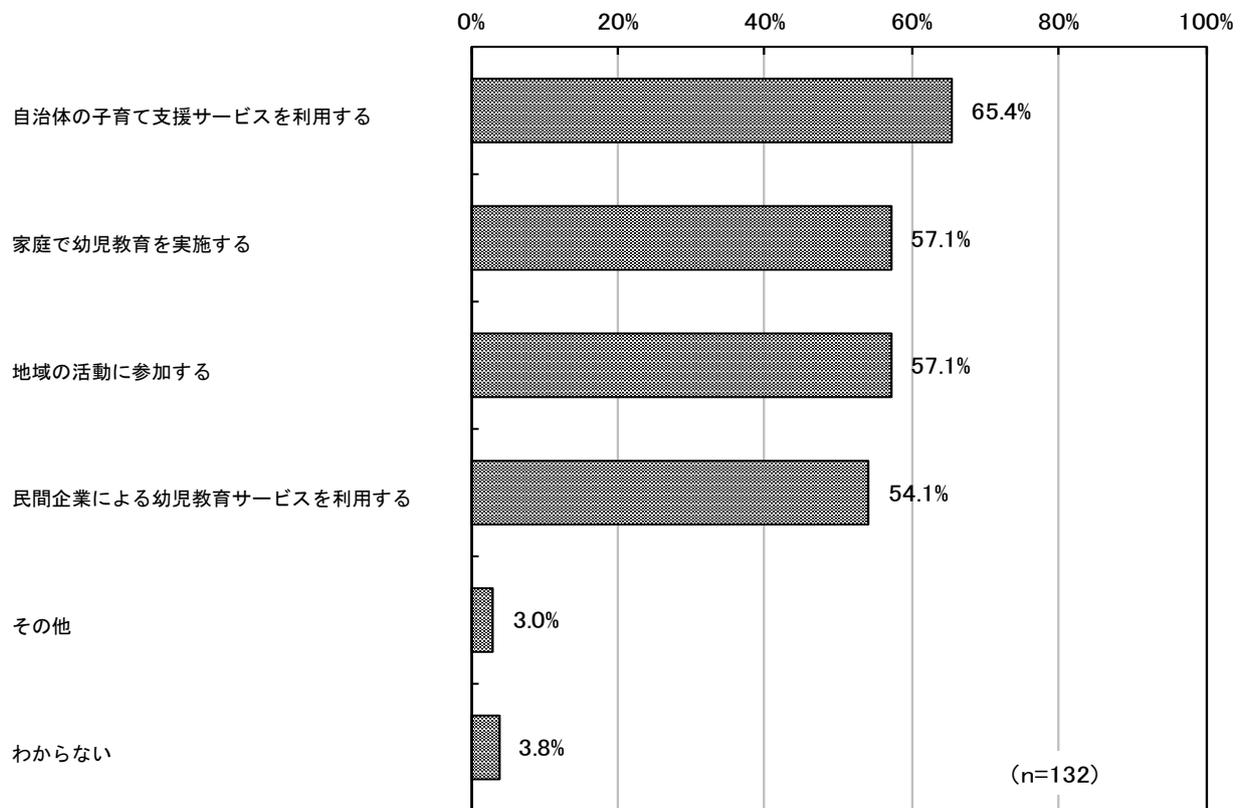


■ 英会話



問4 幼児教育はどのような方法で行われるべきだと思いますか(幼稚園や保育所以外)。(いくつでも○)

「自治体の子育て支援サービスを利用する」(65.4%)が最も多く、「家庭で幼児教育を実施する」「地域の活動に参加する」(それぞれ 57.1%)、「民間企業による幼児教育サービスを利用する」(54.1%)と続く。



2. 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の教育・保育事業の利用希望について

問5 幼児教育・保育の無償化実施後、利用したい事業について、出産予定のお子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号を1つご記入ください(5歳までお答えください。)。なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず24時間制でご記入ください(例：9時00分～18時00分)。

○希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
0歳	133	—	—	0.8	33.1	1.5	1.5	—	—	0.8
1歳	133	—	2.3	1.5	52.6	3.8	2.3	1.5	—	—
2歳	133	0.8	3.8	1.5	54.9	3.0	1.5	0.8	—	—
3歳	133	21.8	15.0	5.3	41.4	1.5	—	—	—	—
4歳	133	24.8	17.3	6.0	38.3	2.3	—	—	—	—
5歳	133	24.1	17.3	6.0	38.3	1.5	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育園の一時預かり事業・乳幼児一時預かり事業	ファミリーサポート事業	その他	利用希望なし	無回答
0歳	0.8	0.8	2.3	—	—	9.8	1.5	0.8	26.3	20.3
1歳	1.5	—	1.5	—	0.8	6.8	0.8	0.8	8.3	15.8
2歳	0.8	—	0.8	—	—	6.8	1.5	0.8	6.0	17.3
3歳	0.8	—	—	—	0.8	—	—	0.8	0.8	12.0
4歳	0.8	—	—	—	—	—	—	—	—	10.5
5歳	0.8	0.8	—	—	—	—	—	—	—	11.3

問6 問5で「10.」～「16.」のいずれかを選択した方にうかがいます。

問5で選択した事業と組み合わせたい事業はありますか。

組み合わせたい事業について、出産予定のお子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください(5歳までお答えください。)

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず24時間制でご記入ください(例：9時00分～18時00分)。

○幼児教育・保育の無償化実施後に利用したい事業と組み合わせたい事業

すべての年齢で「利用希望なし」が最も多くなっている。

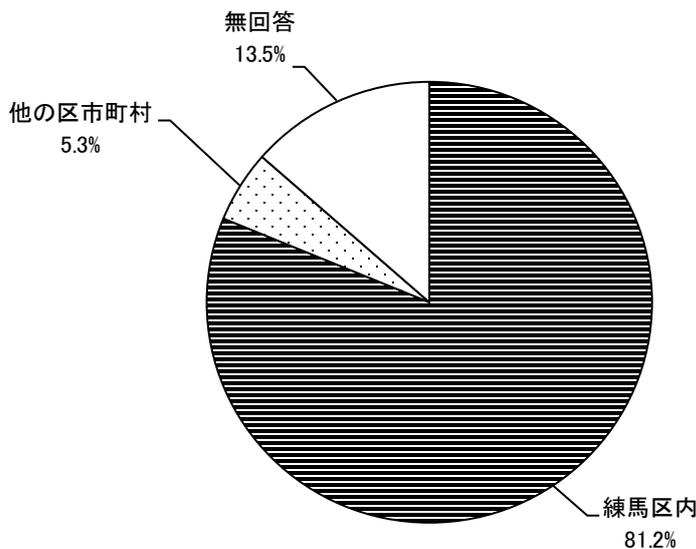
単位：%

	合計	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園(公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
0歳	28	—	—	—	—	—	7.1	7.1	7.1	3.6
1歳	28	—	—	—	—	—	—	—	3.6	—
2歳	28	—	—	—	—	—	3.6	—	—	—
3歳	28	—	7.1	—	—	—	—	3.6	—	—
4歳	28	—	10.7	—	—	—	—	—	—	—
5歳	28	3.6	7.1	—	—	—	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育	保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり	ファミリーサポート事業	その他	利用希望なし	無回答
0歳	—	—	—	—	3.6	7.1	7.1	—	28.6	28.6
1歳	3.6	—	—	—	3.6	7.1	10.7	—	21.4	50.0
2歳	—	—	—	—	—	10.7	3.6	—	25.0	57.1
3歳	—	—	—	—	—	3.6	3.6	—	21.4	60.7
4歳	—	—	—	—	—	3.6	3.6	—	21.4	60.7
5歳	—	—	—	—	—	3.6	3.6	—	21.4	60.7

問7 教育・保育事業の利用を希望する場所についてうかがいます。(1つに○)

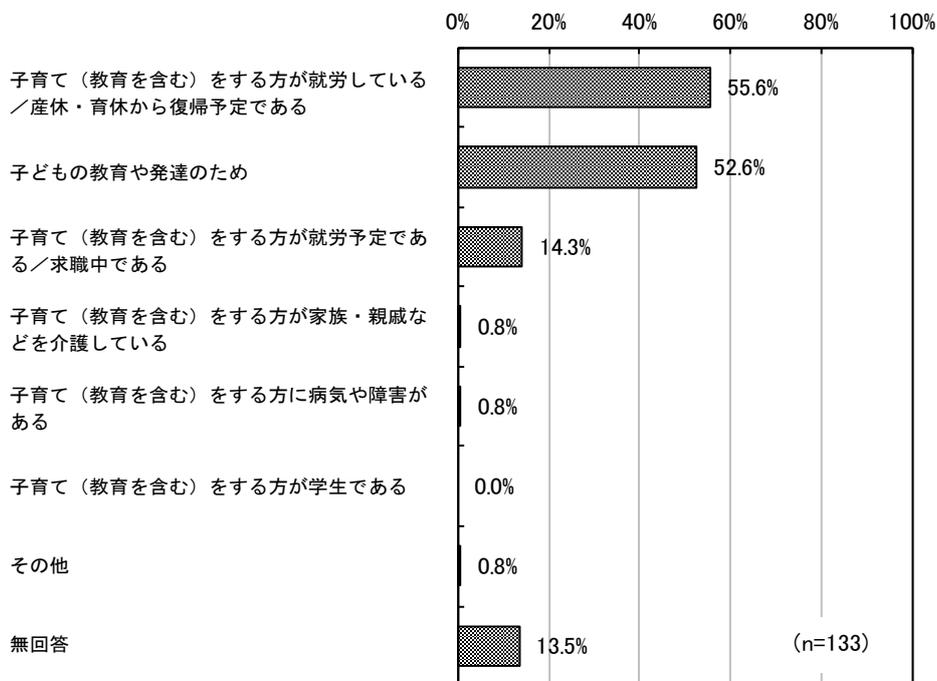
「練馬区内」(81.2%)、「他の区市町村」(5.3%)となっている。



(n=133)

問8 平日に定期的に教育・保育の事業を利用したい理由は何ですか。(いくつでも○)

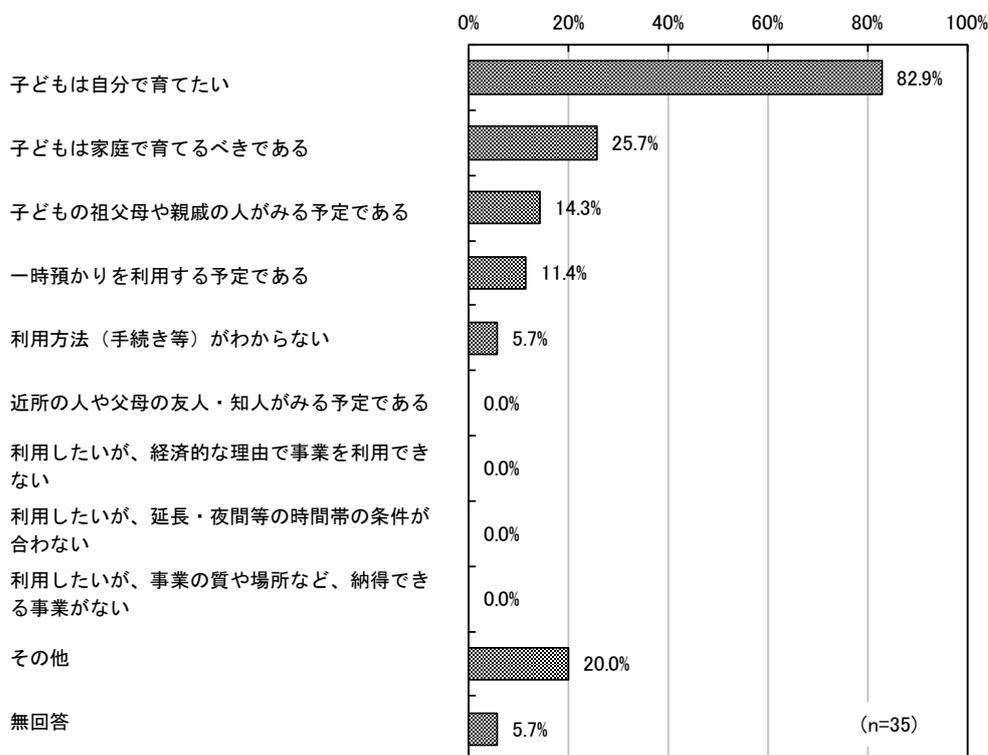
「子育て(教育を含む)をする方が就労している／産休・育休から復帰予定である」(55.6%)が最も多く、「子どもの教育や発達のため」(52.6%)、「子育て(教育を含む)をする方が就労予定である／求職中である」(14.3%)と続く。



問 9 問 5 の 0 歳から 5 歳までのいずれかの年齢において、「18. 利用希望なし」を選択した方にうかがいます。

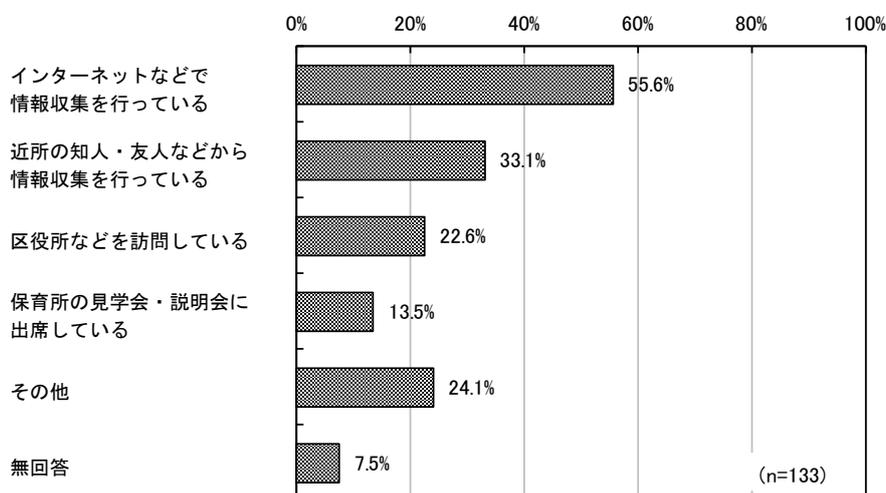
利用を希望しない理由は何ですか。(いくつでも○)

「子どもは自分で育てたい」(82.9%)が最も多く、「子どもは家庭で育てるべきである」(25.7%)、「子どもの祖父母や親戚の人がみる予定である」(14.3%)、「一時預かりを利用する予定である」(11.4%)、「利用方法(手続き等)がわからない」(5.7%)と続く。



問 10 出産予定のお子さんを認可保育園等に入れるために保護者が行う活動(いわゆる「保活」)を行っていますか。(いくつでも○)

「インターネットなどで情報収集を行っている」(55.6%)が最も多く、「近所の知人・友人などから情報収集を行っている」(33.1%)、「区役所などを訪問している」(22.6%)、「保育所の見学会・説明会に出席している」(13.5%)と続く。

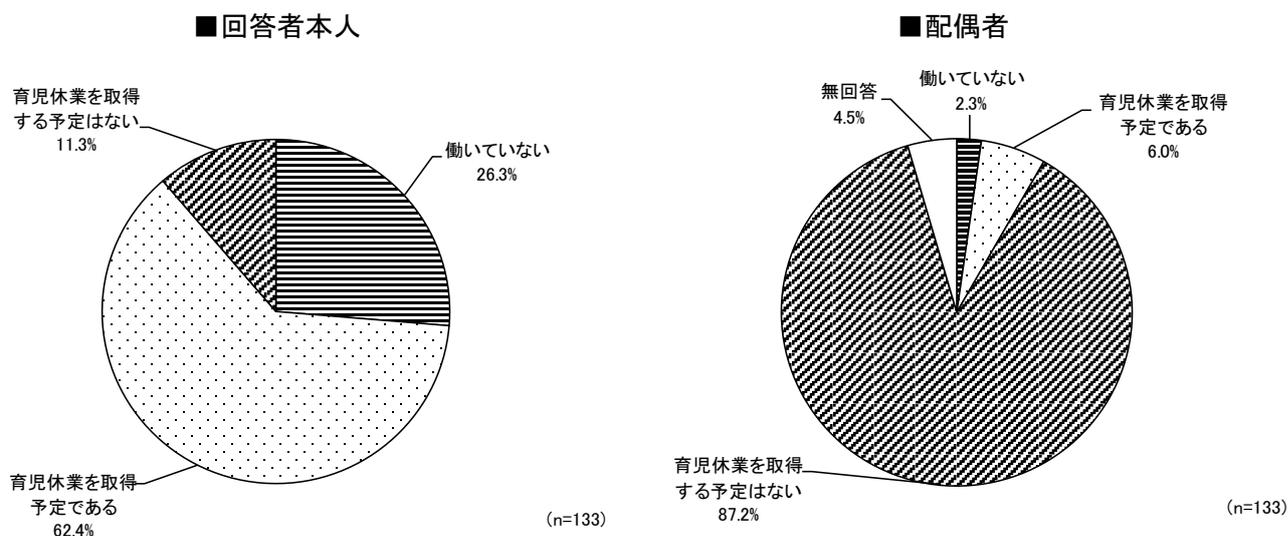


3. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 11 お子さんの出産に向けて、あて名のご本人と配偶者のいずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください。(それぞれ1つに〇)
 また、該当する()内に数字をご記入ください。取得していない方はその理由をご記入ください。

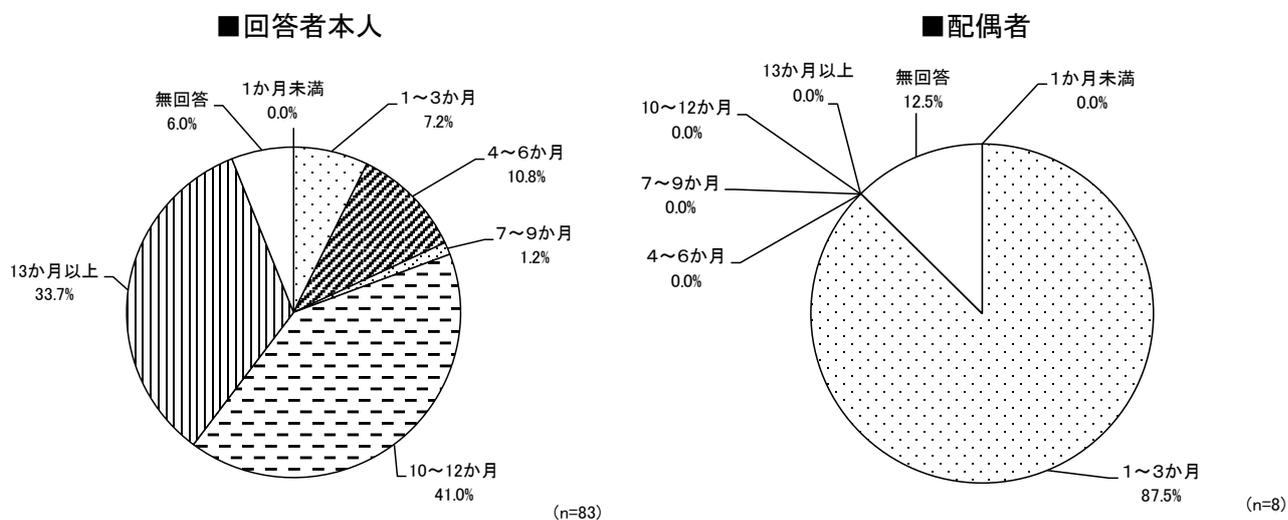
①育児休業の取得の有無

回答者本人は、「育児休業を取得予定である」(62.4%)が最も多く、「働いていない」(26.3%)、「育児休業を取得する予定はない」(11.3%)と続く。配偶者は、「育児休業を取得する予定はない」(87.2%)が最も多く、「育児休業を取得予定である」(6.0%)、「働いていない」(2.3%)と続く。



②育児休業の取得期間

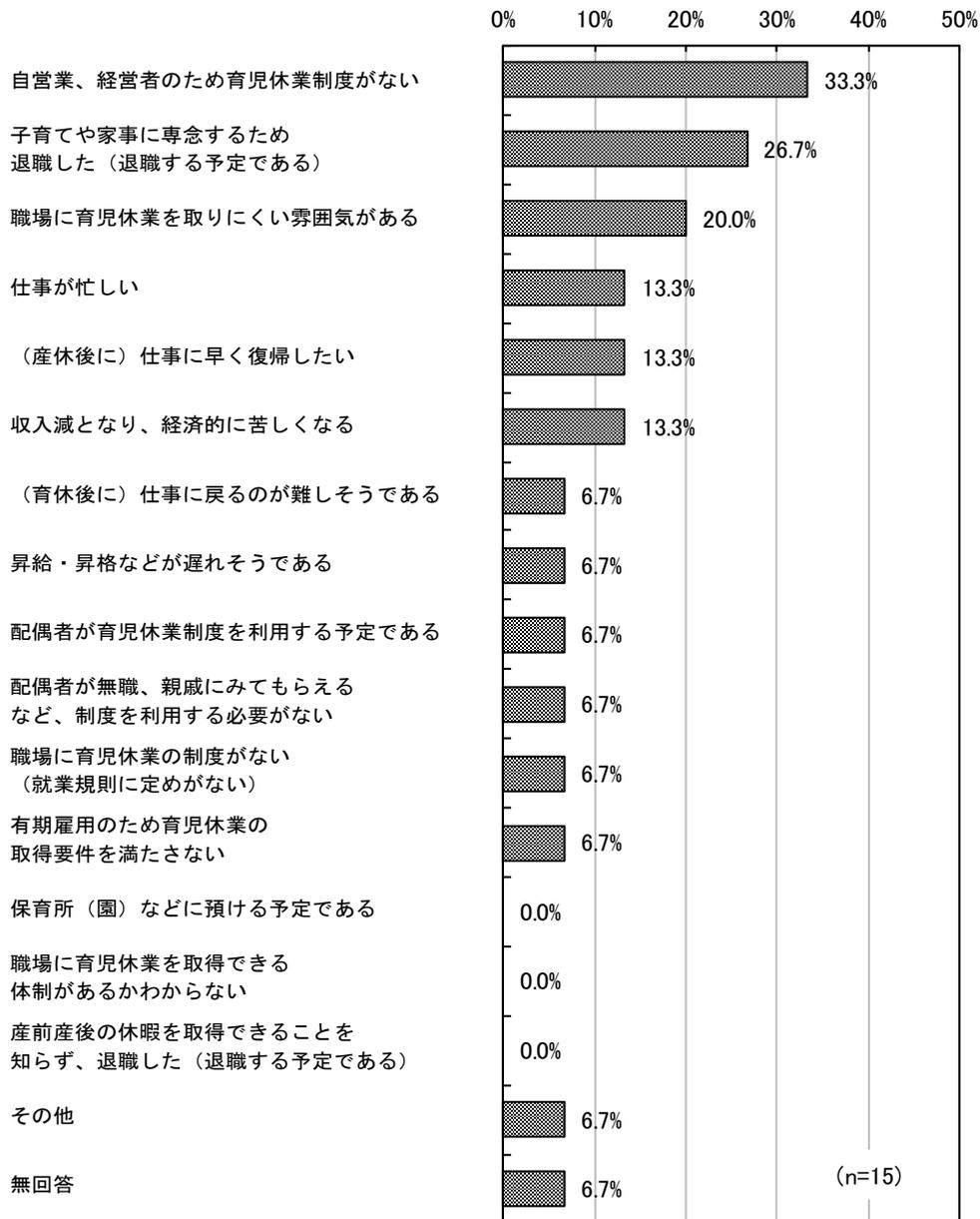
回答者本人は、「10～12か月」(41.0%)が最も多く、「13か月以上」(33.7%)、「4～6か月」(10.8%)と続く。配偶者は、「1～3か月」(87.5%)が最も多くなっている。



③育児休業を取得しない理由

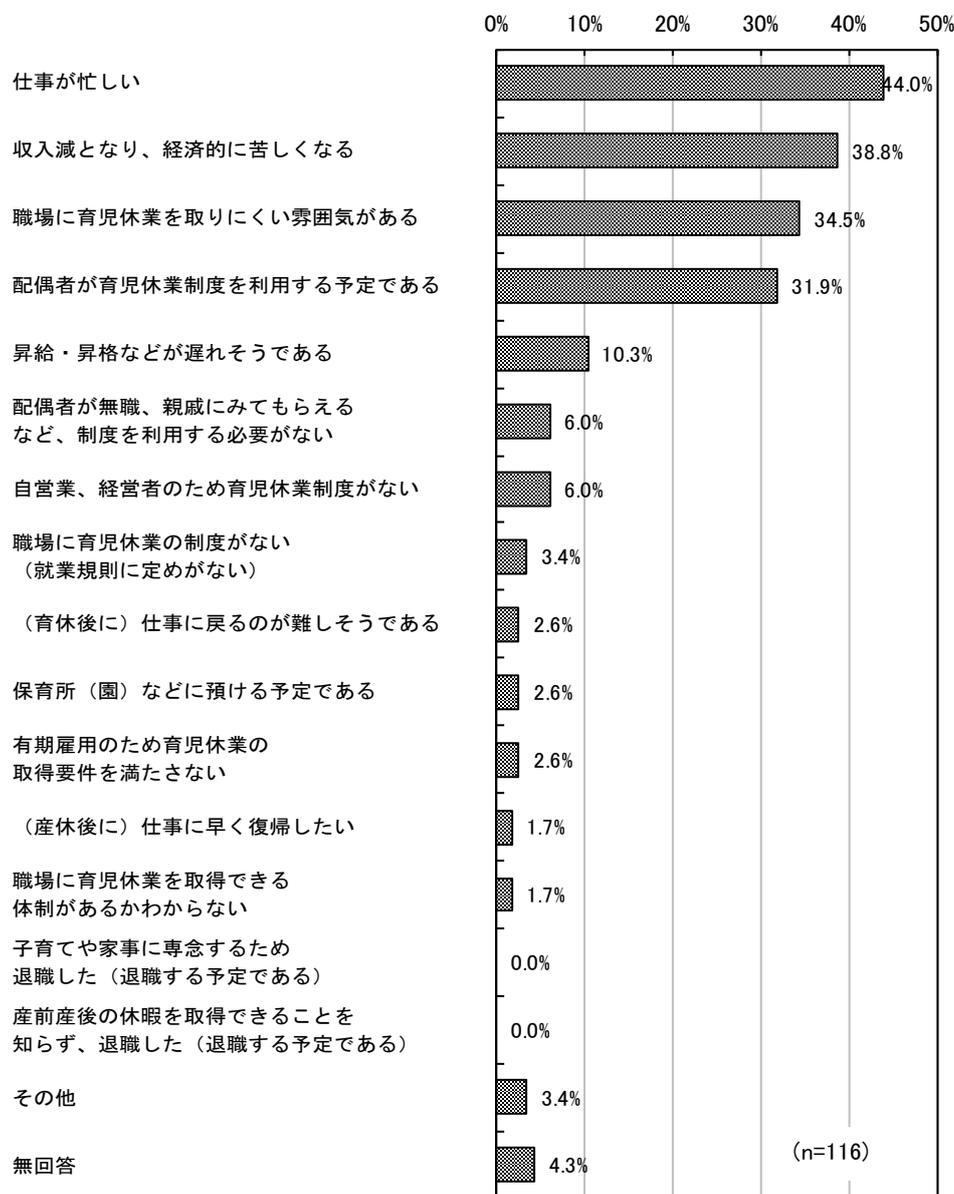
回答者本人は「自営業、経営者のため育児休業制度がない」(33.3%)、が最も多く、「子育てや家事に専念するため退職した(退職する予定である)」(26.7%)、「職場に育児休業をとりにくい雰囲気がある」(20.0%)と続く。

■回答者本人



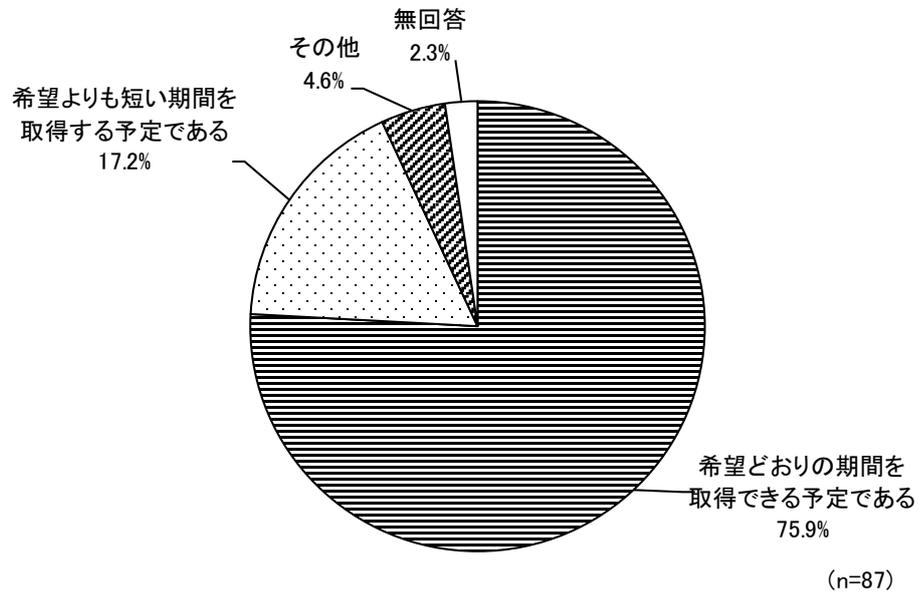
配偶者は「仕事が忙しい」(44.0%)が最も多く、「収入源となり、経済的に苦しくなる」(38.8%)、「職場に育児休業をとりにくい雰囲気がある」(34.5%)、「配偶者が育児休業制度を利用する予定である」(31.9%)と続く。

■配偶者



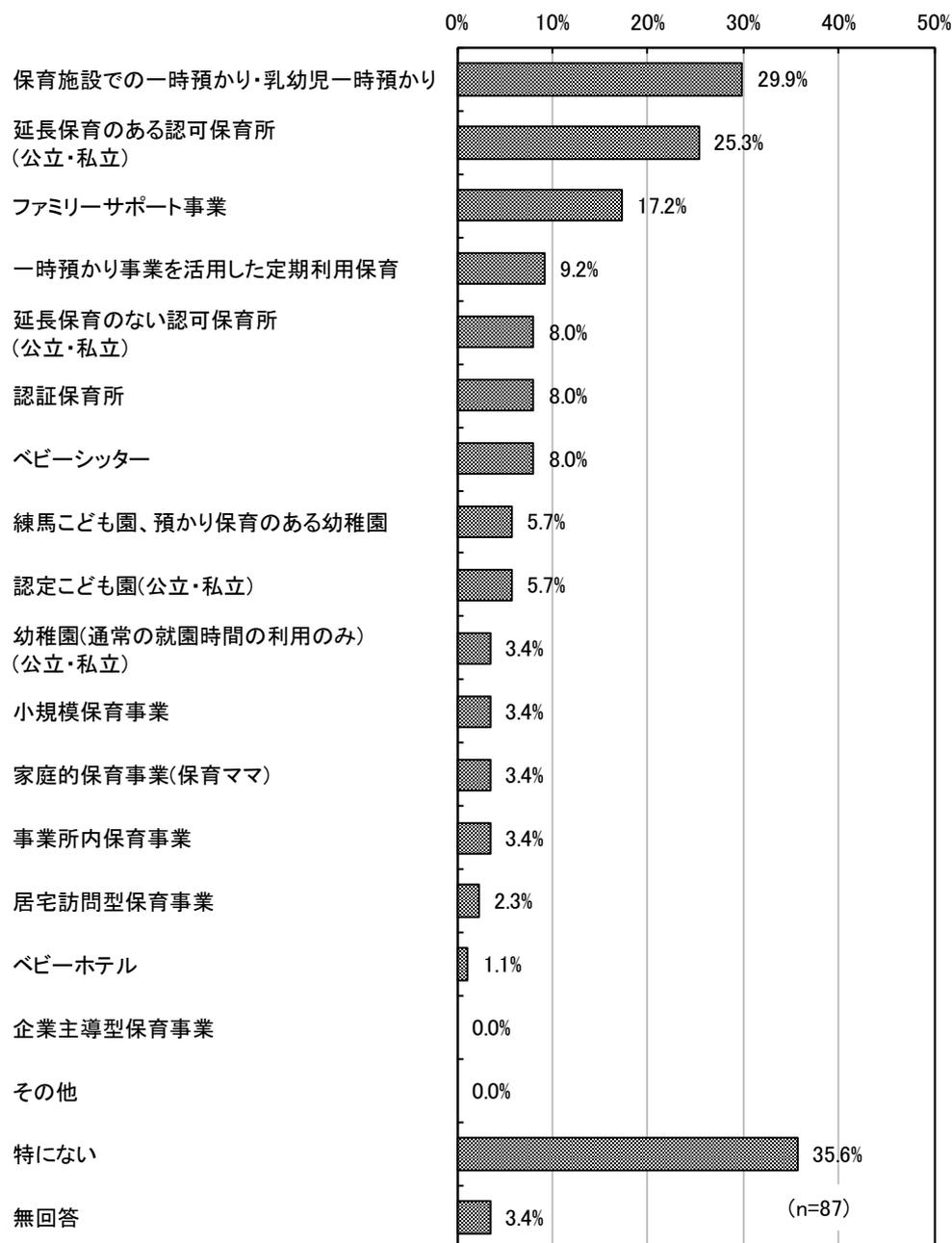
問 12 問 11 で「2. 育児休業を取得予定である」に○をつけた方にうかがいます。
育児休業の取得期間について、希望どおりの期間を取得できますか。(1つに○)

「希望どおりの期間を取得できる予定である」(75.9%)が最も多く、「希望よりも短い期間を取得する予定である」(17.2%)と続く。



問 13 育児休業中に利用したい教育・保育事業はどれですか。(いくつでも○)なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

「保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり」(29.9%)が最も多く、「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」(25.3%)、「ファミリーサポート事業」(17.2%)、「一時預かり事業を活用した定期利用保育」(9.2%)、「延長保育のない認可保育所(公立・私立)」 「認証保育所」 「ベビーシッター」(それぞれ8.0%)と続く。

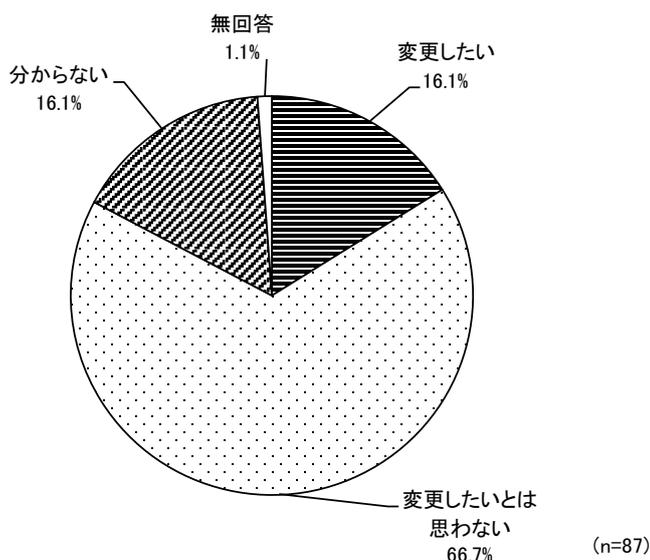


問 14 幼児教育・保育の無償化が実施された場合、育児休業の取得予定期間を変更したいと思いますか。(1つに○)

また、「1. 変更したい」を選択した方は、下記の【変更したい理由】からあてはまるものを1つ選び、()内に番号をご記入ください。「2. 変更したいと思わない」を選択した方は、下記の【変更したいと思わない理由】からあてはまるものを1つ選び、()内に番号をご記入ください。

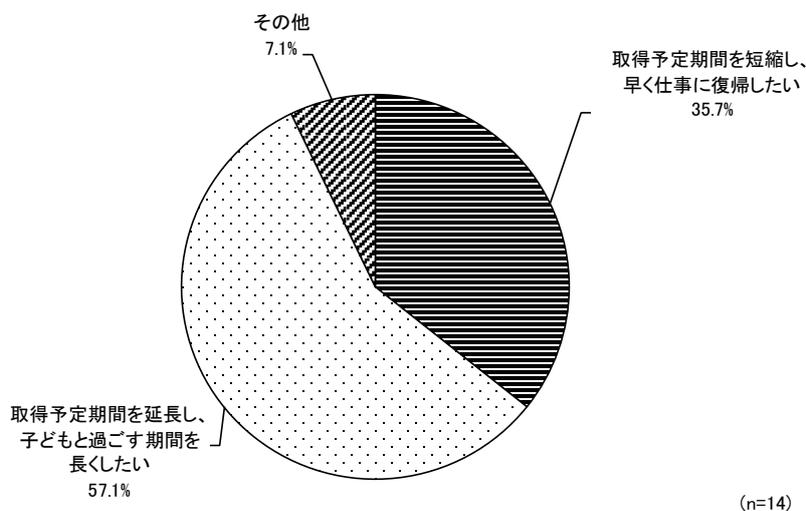
① 幼児教育・保育の無償化実施による育児休業の取得予定期間の変更の有無

「変更したいと思わない」(66.7%)が最も多く、「変更したい」「分からない」(それぞれ16.1%)と続く。



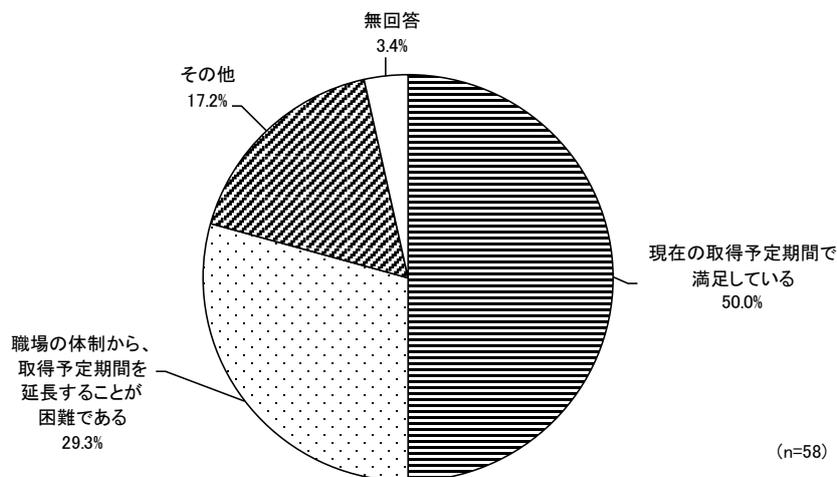
② 変更したい理由

「取得予定期間を延長し、子どもと過ごす期間を長くしたい」(57.1%)が最も多く、「取得予定期間を短縮し、早く仕事に復帰したい」(35.7%)と続く。



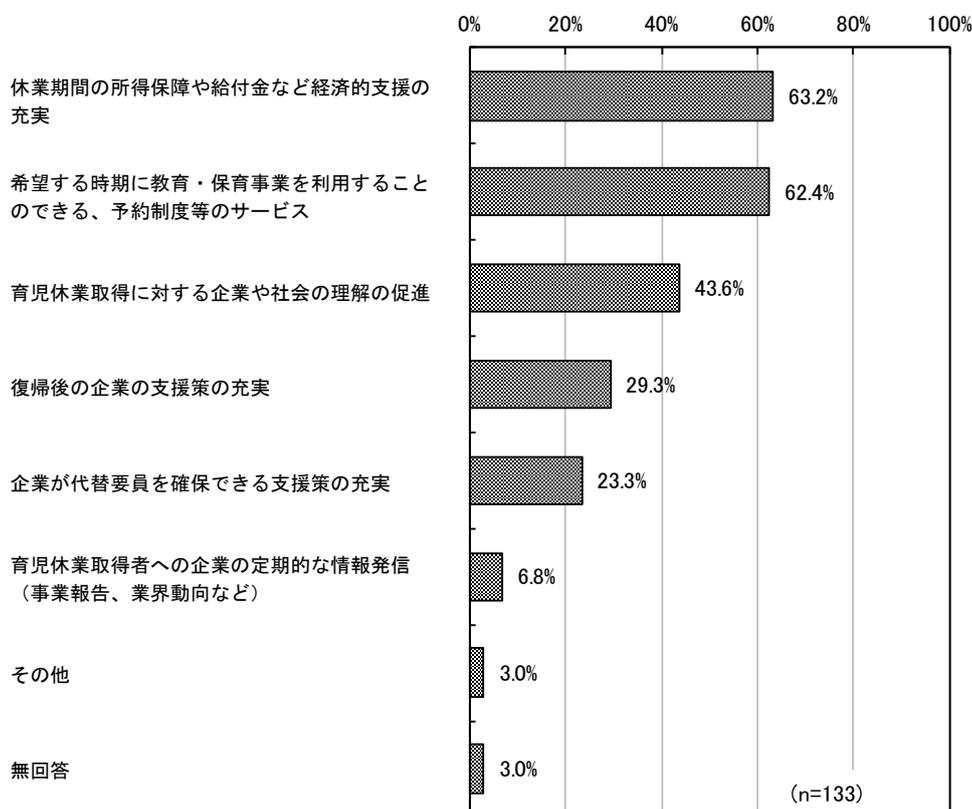
③変更したいと思わない理由

「現在の取得予定期間で満足している」(50.0%)が最も多く、「職場の体制から、取得予定期間を延長することが困難である」(29.3%)と続く。



問 15 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取り組みが必要だと思いますか。(3つまで○)

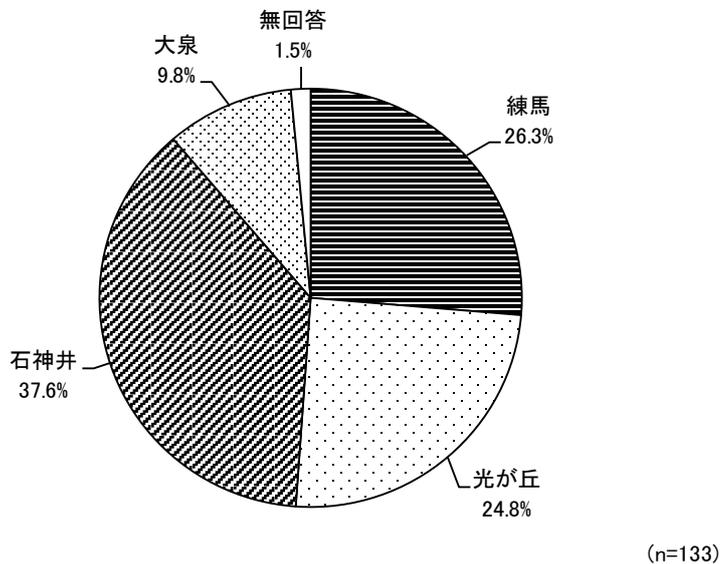
「休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実」(63.2%)が最も多く、「希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス」(62.4%)、「育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進」(43.6%)、「復帰後の企業の支援策の充実」(29.3%)、「企業が代替要員を確保できる支援策の充実」(23.3%)と続く。



4. 家族の状況について

問 16 お住まいの町名をお答えください。(1つに○)

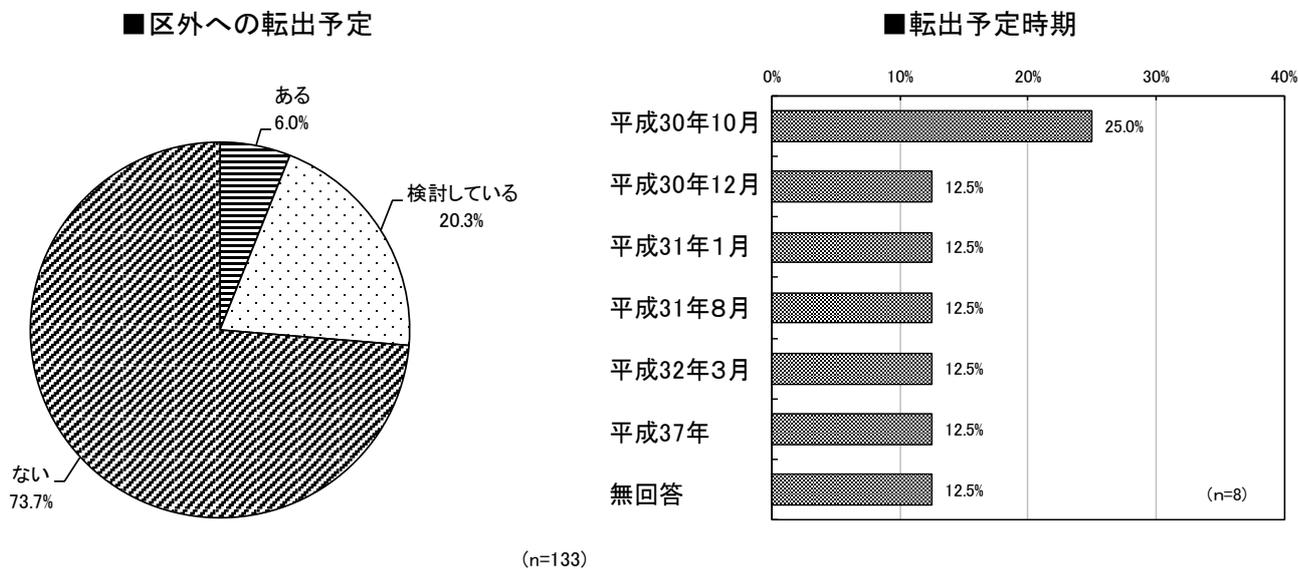
「石神井」(37.6%)が最も多く、「練馬」(26.3%)、「光が丘」(24.8%)、「大泉」(9.8%)と続く。



問 17 今後、区外への転出の予定はありますか。(1つに○)

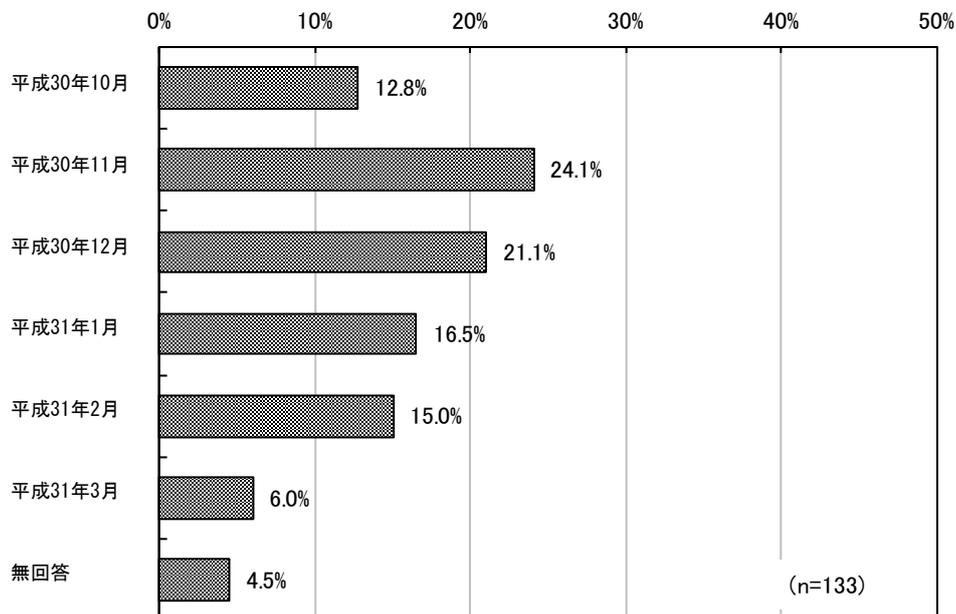
「ない」(73.7%)が最も多く、「検討している」(20.3%)、「ある」(6.0%)と続く。

転出予定時期は、「平成30年10月」(25.0%)が最も多くなっている。



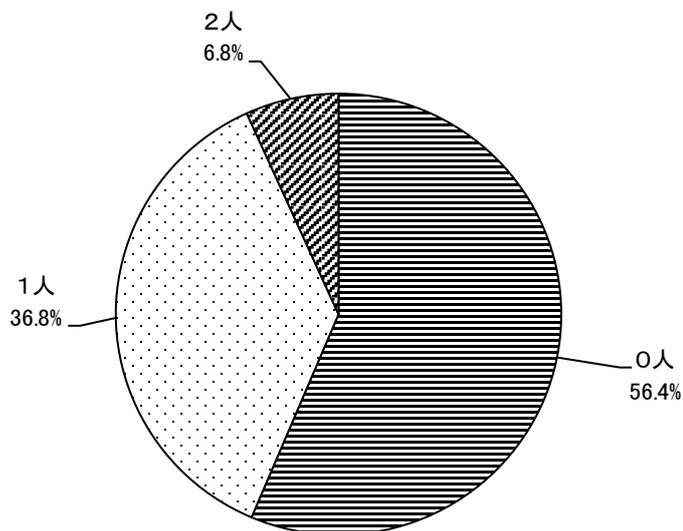
問 18 お子さんの出産予定生年月をご記入ください。()内に数字でご記入ください

「平成 30 年 11 月」(24.1%)が最も多く、「平成 30 年 12 月」(21.1%)、「平成 31 年 1 月」(16.5%)と続く。



問 19 出産予定のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。出産予定のお子さんを除いた人数を()内に数字でご記入ください。

「0人」(56.4%)が最も多く、「1人」(36.8%)、「2人」(6.8%)と続く。

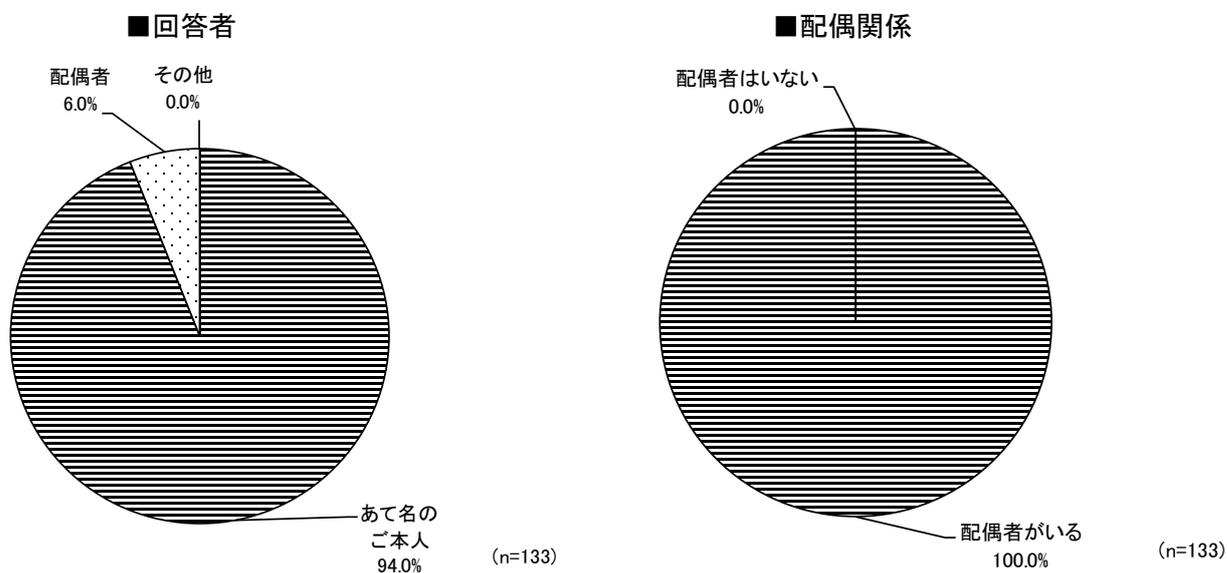


(n=133)

問 20 この調査票のご回答者はどなたですか。(1つに○)

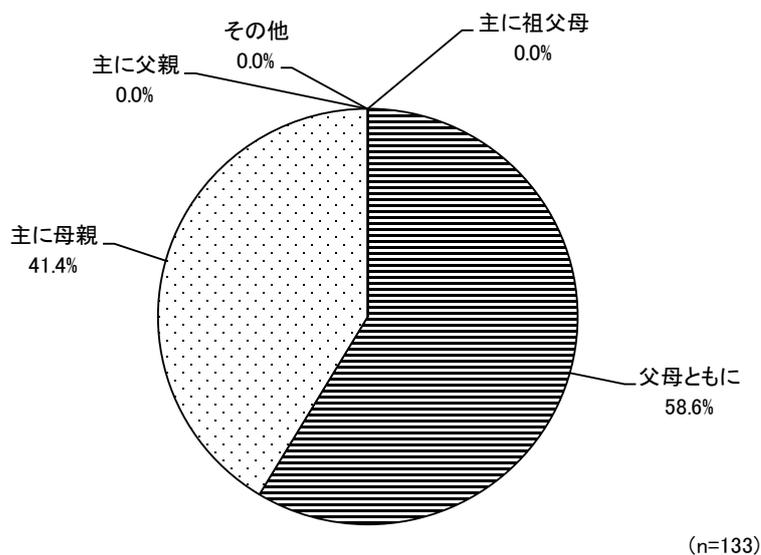
問 21 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

回答者は、「あて名のご本人」(94.0%)、「配偶者」(6.0%)となっている。配偶関係は、「配偶者がいる」(100.0%)となっている。



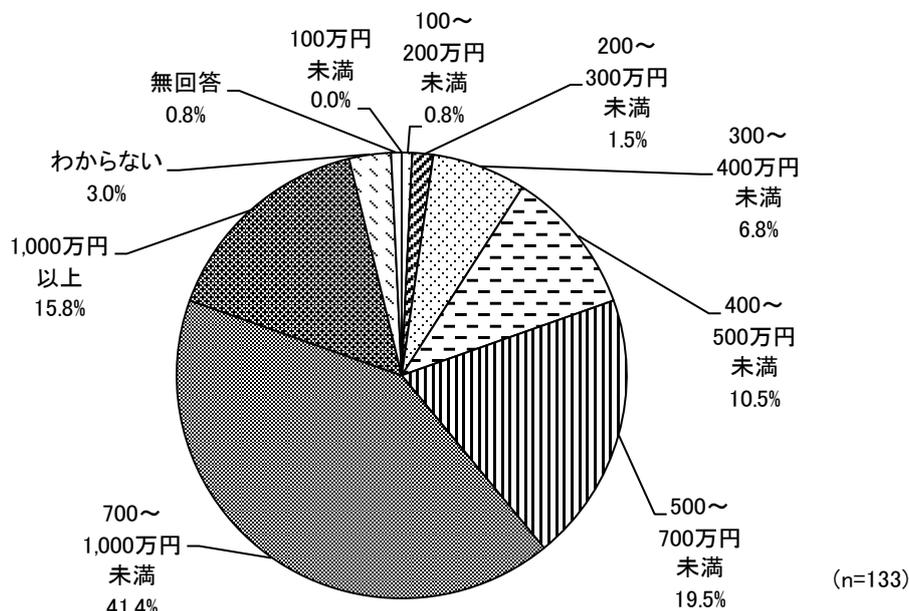
問 22 出産予定のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行う予定である方はどなたですか。出産予定のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

「父母ともに」(58.6%)が最も多く、「主に母親」(41.4%)と続く。



問 23 世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよどのくらいですか。(1つに〇)

「700～1,000万円未満」(41.4%)が最も多く、「500～700万円未満」(19.5%)、「1,000万円以上」(15.8%)と続く。

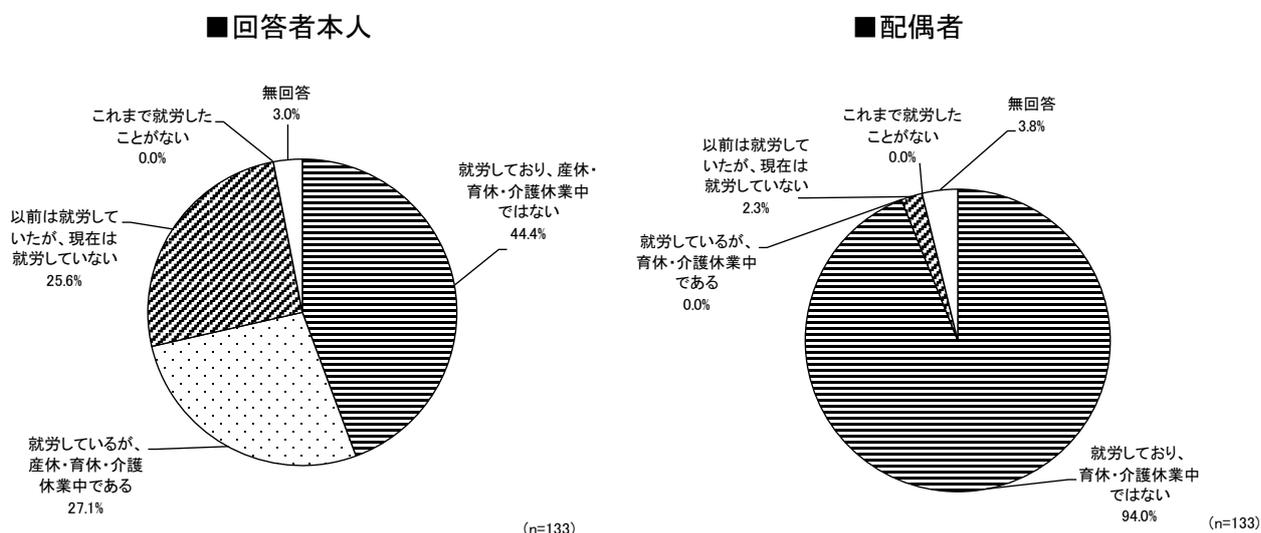


5. 保護者の就労状況について

問 24 あて名のご本人と配偶者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

回答者本人は、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(44.4%)が最も多く、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(27.1%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(25.6%)と続く。

配偶者は、「就労しており、育休・介護休業中ではない」(94.0%)が最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(2.3%)と続く。



問 25 問 24 の(1)ご本人または(2)配偶者で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

就労日数、就労時間(残業時間を含む)、就労形態についてお答えください。

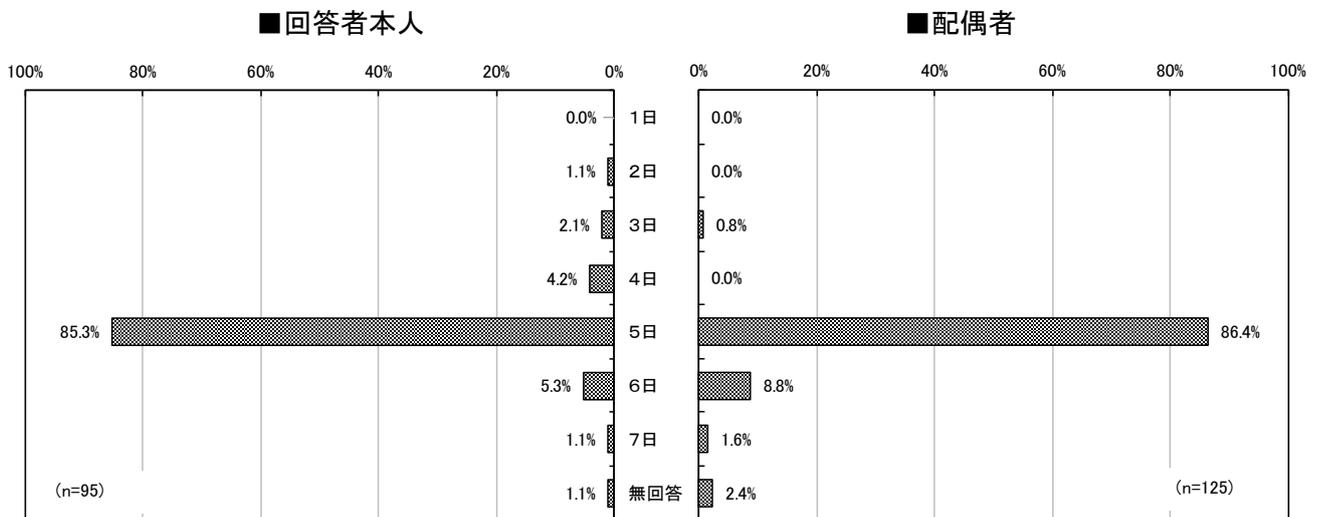
就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(日数と時間は()内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。)

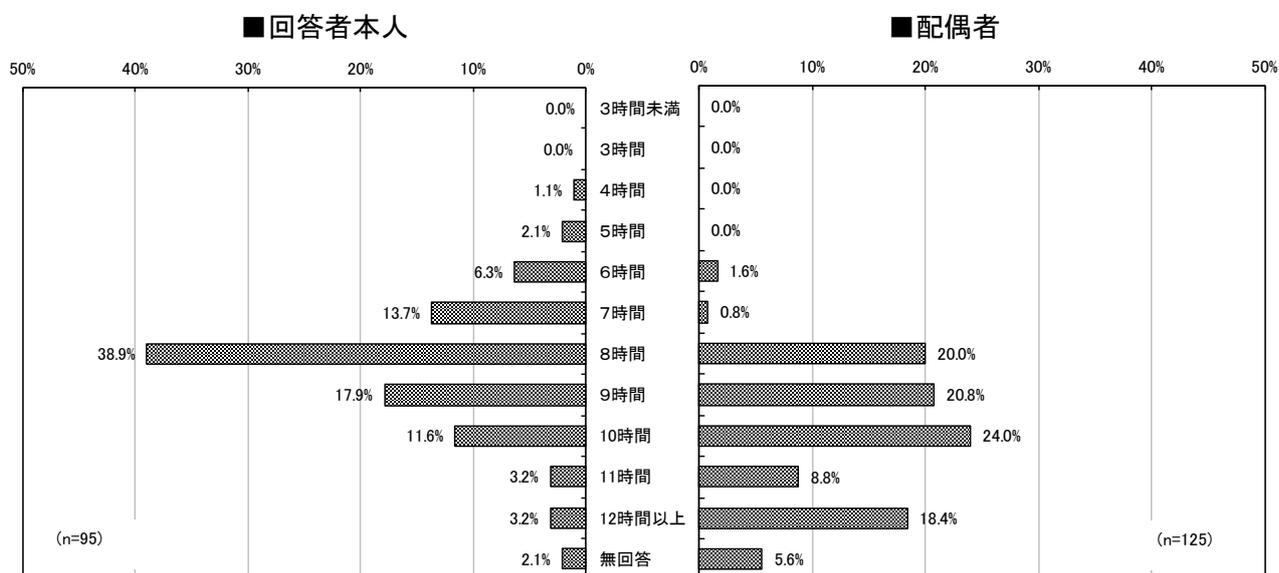
① 1 週当たり就労日数

回答者本人は、「5日」(85.3%)が最も多く、平均は 5.0 日となっている。配偶者は、「5日」(86.4%)が最も多く、平均は 5.1 日となっている。



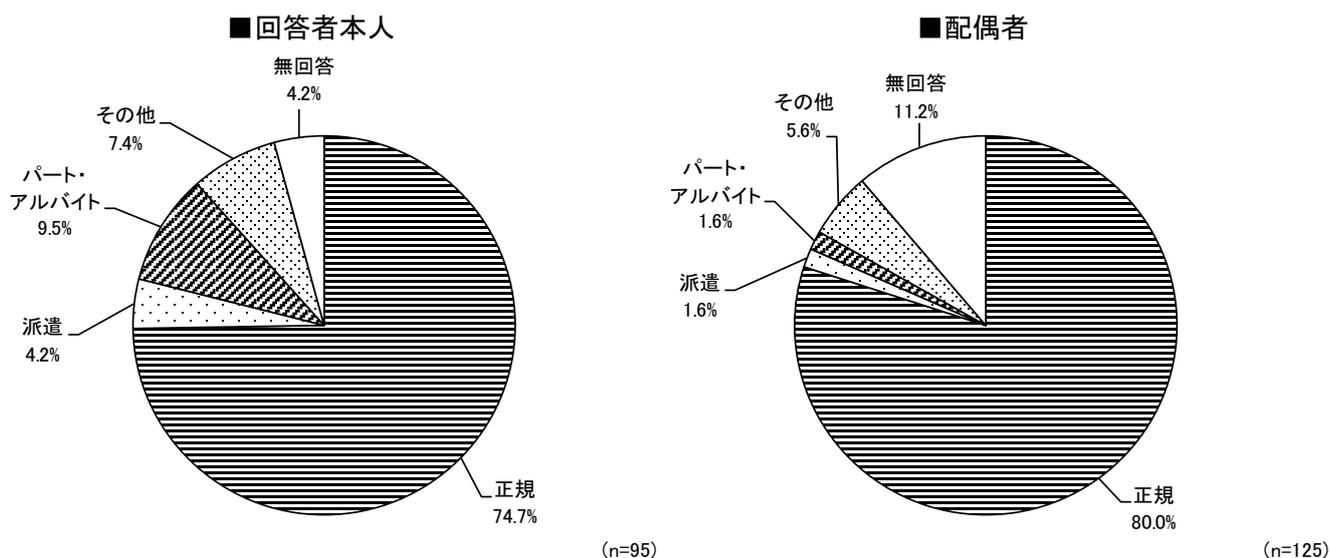
② 1日当たり就労時間(残業時間を含む)

回答者本人は、「8時間」(38.9%)が最も多く、「9時間」(17.9%)、「7時間」(13.7%)、「10時間」(11.6%)、「6時間」(6.3%)と続く。平均は8.3時間となっている。配偶者は、「10時間」(24.0%)が最も多く、「9時間」(20.8%)、「8時間」(20.0%)、「12時間以上」(18.4%)、「11時間」(8.8%)と続く。平均は9.9時間となっている。



③ 就労形態

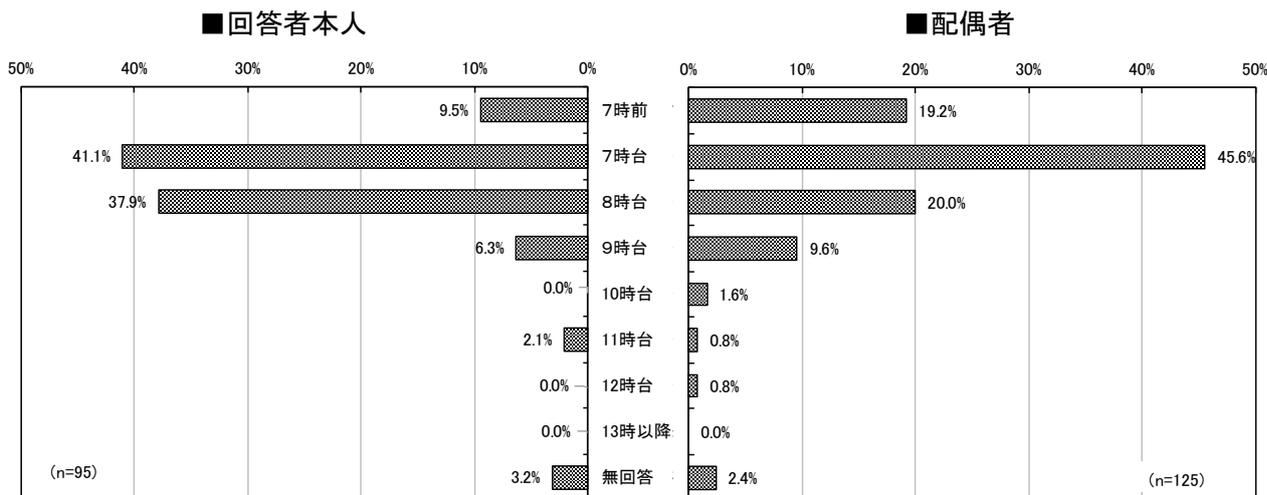
回答者本人は、「正規」(74.7%)が最も多く、「パート・アルバイト」(9.5%)、「派遣」(4.2%)と続く。配偶者は、「正規」(80.0%)が最も多く、「派遣」「パート・アルバイト」(それぞれ1.6%)と続く。



問 26 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は()内に必ず 24 時間制でお答えください(例：8 時 00 分～18 時 30 分)。

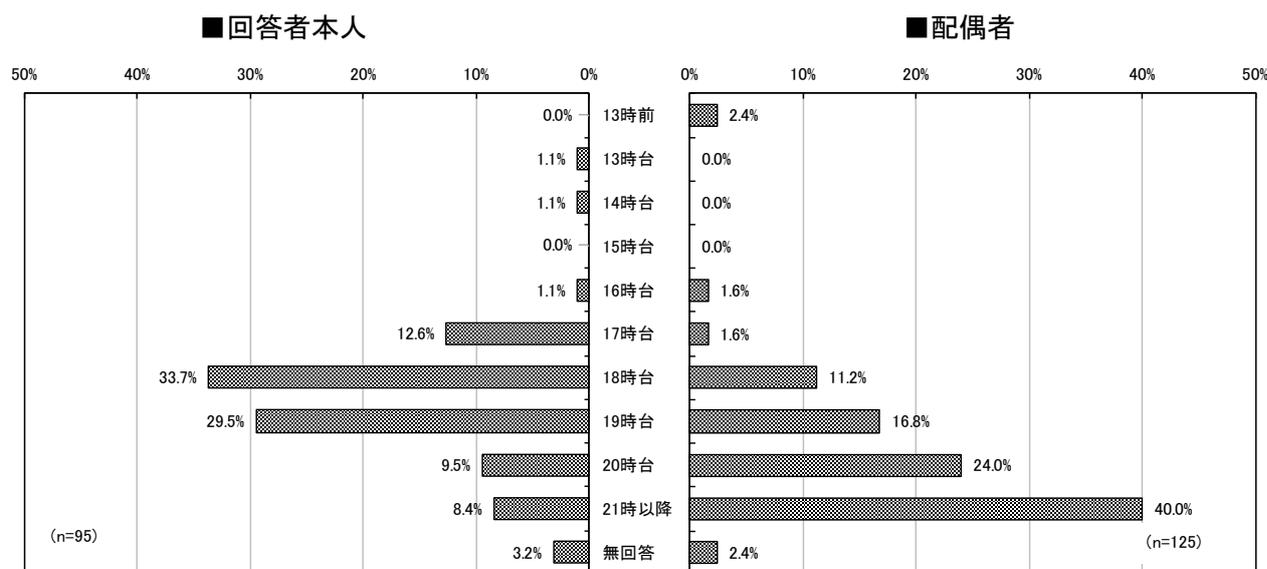
①家を出る時刻

回答者本人は、「7 時台」(41.1%)が最も多く、「8 時台」(37.9%)、「7 時前」(9.5%)と続く。平均は 7 時 52 分となっている。配偶者は、「7 時台」(45.6%)が最も多く、「8 時台」(20.0%)、「7 時前」(19.2%)と続く。平均は 7 時 35 分となっている。



②帰宅時刻

回答者本人は、「18 時台」(33.7%)が最も多く、「19 時台」(29.5%)、「17 時台」(12.6%)と続く。平均は 18 時 50 分となっている。配偶者は、「21 時以降」(40.0%)が最も多く、「20 時台」(24.0%)、「19 時台」(16.8%)と続く。平均は 20 時 14 分となっている。

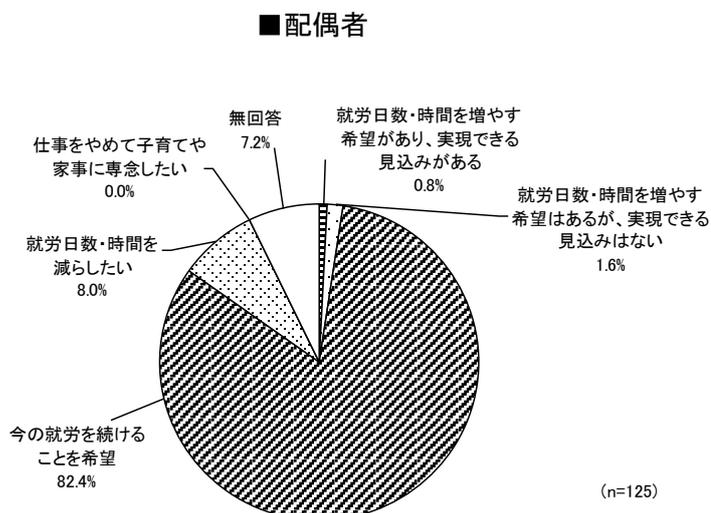
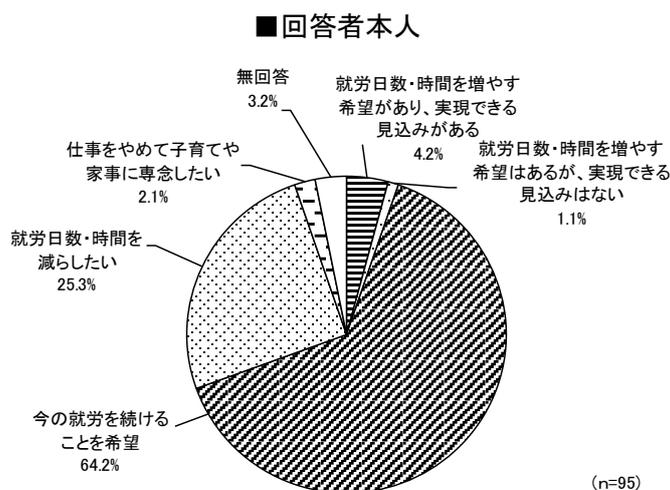


6. 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の就労状況について

問27 問24の(1)ご本人または(2)配偶者で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

無償化実施後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、()内に数字をご記入ください。

回答者本人は、「今の就労を続けることを希望」(64.2%)が最も多く、「就労日数・時間を減らしたい」(25.3%)、「就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある」(4.2%)と続く。配偶者は、「今の就労を続けることを希望」(82.4%)が最も多く、「就労日数・時間を減らしたい」(8.0%)、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(1.6%)と続く。



<就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある>

【増加後の日数等 1週当たり日数】

回答者本人は、「1日」「5日」がそれぞれ2件となっている。配偶者は、「1日」が1件となっている。

【増加後の日数等 1日当たり時間】

回答者本人は、「3時間未満」が2件、「4時間」「8時間」がそれぞれ1件となっている。配偶者は、「8時間」が1件となっている。

<就労日数・時間を増やす希望があるが、実現できる見込みはない>

【増加後の日数等 1週当たり日数】

回答者本人は、「5日」が1件となっている。配偶者は、「5日」が1件となっている（無回答1件）。

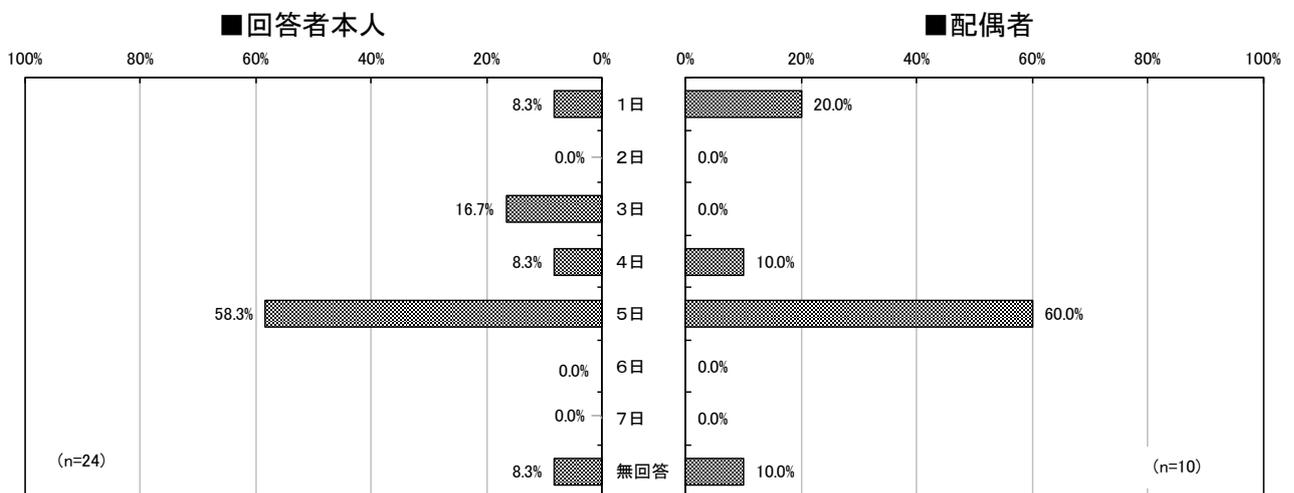
【増加後の日数等 1日当たり時間】

回答者本人は、「8時間」が1件となっている。配偶者は、「8時間」が1件となっている（無回答1件）。

<就労日数・時間を減らしたい>

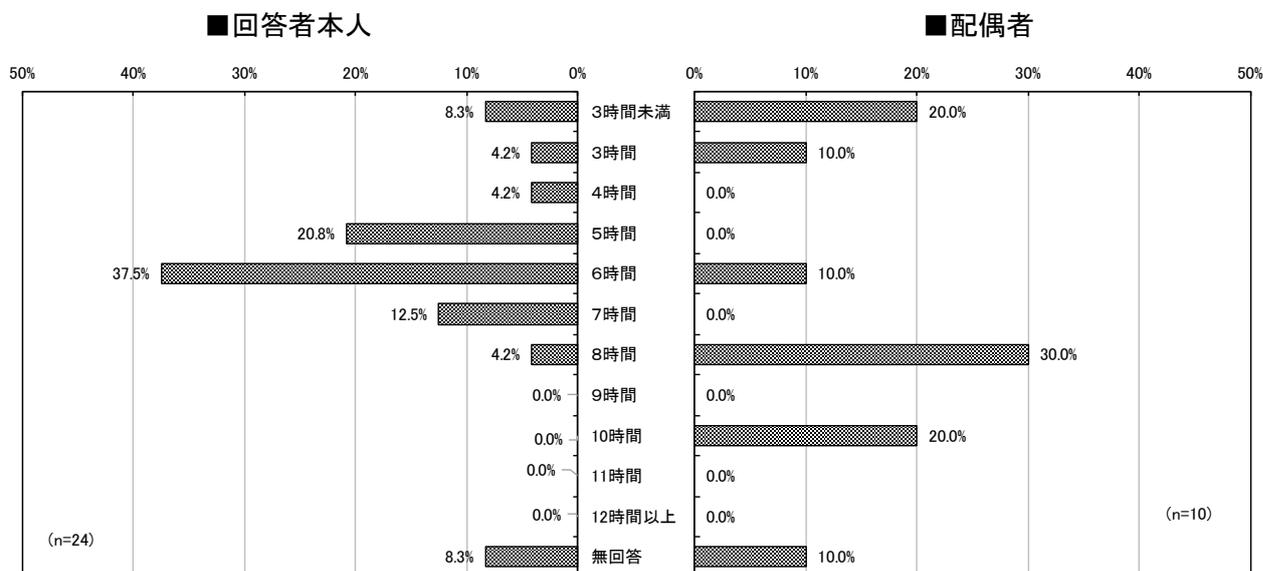
【減少後の日数等 1週当たり日数】

回答者本人は、「5日」(58.3%)が最も多く、平均は4.2日となっている。配偶者は、「5日」(60.0%)が最も多く、平均は4.0日となっている。



【減少後の日数等 1日当たり時間】

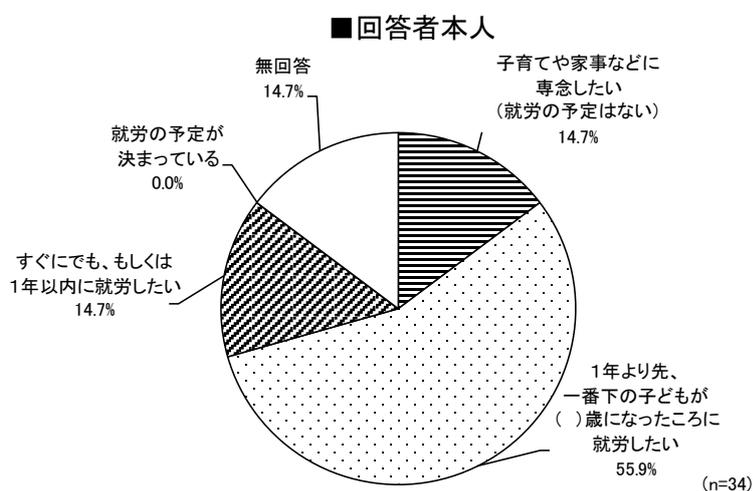
回答者本人は、「6時間」(37.5%)が最も多く、平均は5.4時間となっている。配偶者は、「8時間」(30.0%)が最も多く、平均は6.1時間となっている。



問 28 問 24 の(1)ご本人または(2)配偶者で「3.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

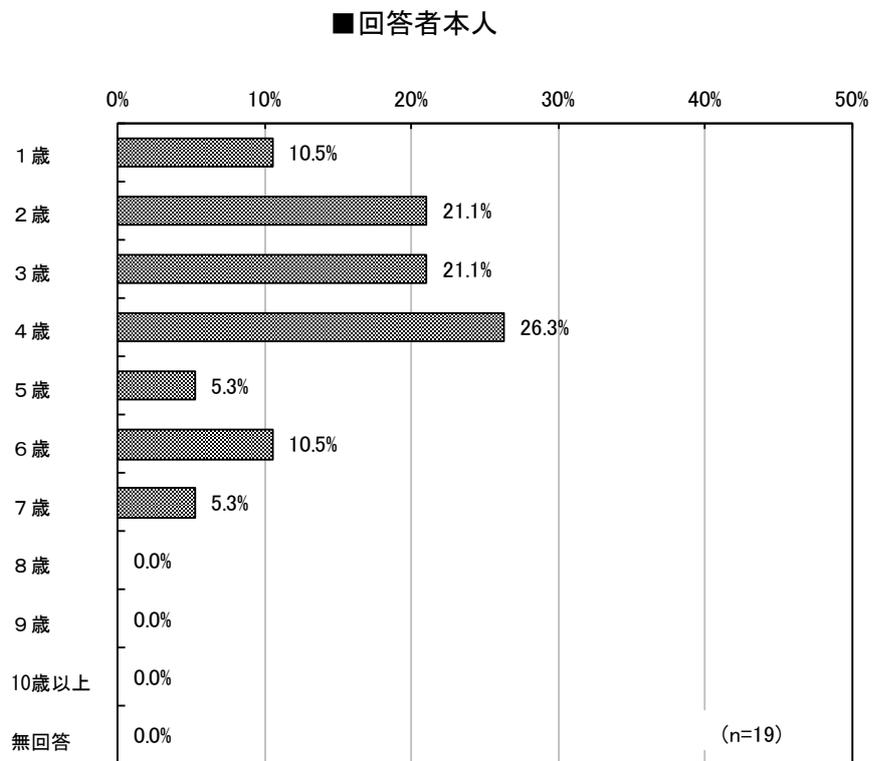
無償化実施後、就労したいという希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数、時間等について()内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。

回答者本人は、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」(55.9%)が最も多く、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(それぞれ14.7%)と続く。配偶者は、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」がそれぞれ1件となっている(無回答1件)。



<1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい>

回答者本人は、「4歳」(26.3%)、「2歳」「3歳」(それぞれ21.1%)、「1歳」「6歳」(それぞれ10.5%)となっている。配偶者は、「3歳」が1件となっている。



<すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい>

【希望時期】

回答者本人は、「3か月後」「5か月後」「6か月後」「10か月後」「12か月後」がそれぞれ1件となっている。配偶者は、有効回答なし。

【希望する就労形態】

回答者本人は、有効回答なし。配偶者は、「正規」が5件となっている。

【希望の1週当たり日数】

回答者本人は、「5日」が2件、「2日」「4日」がそれぞれ1件となっている(無回答1件)。配偶者は、「5日」が5件となっている。

【希望の1日当たり時間】

回答者本人は、「4時間」「8時間」がそれぞれ2件となっている(無回答1件)。配偶者は、「8時間」が5件となっている。

<就労の予定が決まっている>

回答者本人、配偶者ともに有効回答なし。

7. 自由回答

【幼児教育・保育の無償化】（6件）

- ・ 保育士が労働に見合う給与を受け取れて、余裕を持って働けるように環境を整えていただいた上で、初めて自分の子どもを預けるかどうかを見極めたい。
- ・ 世帯収入にかかわらず保育料を無償化してほしい。
- ・ 無償化になることで、子どもを預けたいと思う人が増え、さらに待機児童が増えてしまうのではないかと不安に思う。

【保育所・幼稚園等】（22件）

- ・ 4月以外でも認可保育所に入れる保証があれば、もう少し安心した産前産後休業・育児休業期間を過ごせると考える。
- ・ 認可保育所への入園（特に1歳児）が厳しいため、拡充してほしい。
- ・ 延長保育の時間が長い保育所を増やしてほしい。
- ・ 育児休業から職場復帰するタイミングが保育所に入園できるかどうか大きく左右されるため、希望の時期に入園できるよう制度が整うことを期待したい。
- ・ 就労状況にかかわらず、認可保育所に入れるようにしてほしい。
- ・ 満2歳から利用できる幼稚園や練馬こども園（14時以降の預かり保育あり）を増やしてほしい。
- ・ 公立幼稚園の3年保育を希望する。安心感や、公立の良さをもう少し周知してほしい。また、一時預かりの施設を増やしてほしい。

【子育てをする上での支援】（1件）

- ・ 急に誰かのサポートが必要になった時に使えるサービスがあると、より安心して子育てができると思う。
- ・ 子どもが小さいうちは一緒に居たいし、それが大切なことと思い、仕事より子育てを優先している身としては、働いていないことが良くないこととされているような気になる。仕事をしてない母親へのフォローもお願いしたい。
- ・ 多くの方がサポートを受け、安心に繋げるため、「場」「人材」「教育」を確保してほしい。

【情報提供】（5件）

- ・ 待機児童の解消と、入園状況や保育施設の最近の動向に関する情報を得やすい環境整備を希望する。無償化されても利用できない状態では効果がないと思う。
- ・ 妊娠をきっかけに初めて区内の子育てサービスを知り、情報を得たことで不安が軽減された。支援の有無を知ることで、より前向きに子どもを産むことを考えられるようになる方も大勢いるのではないと思う。
- ・ 子育て支援に関する情報交換ができるイベント等のお知らせがほしい。
- ・ 企業主導型保育事業の紹介は行政が積極的にやるべきである。その存在を知らない親も多い。

【その他】(62件)

- ・ 練馬区は住みやすいと思うが、待機児童の問題は、初めて子どもを産み、社会復帰を考えている身としては不安である。待機児童ゼロになることを願っている。
- ・ 区の療育施設の充実を希望する。どんなに重い障害があっても受け入れて、母親の負担を軽減してほしい。
- ・ 男性には有給休暇等の休暇制度を取得しにくい風潮がある。母子健康手帳交付時の面談や、パパとママの準備教室は、不安の解消になりとても良かった。
- ・ 子どもと過ごす時間もしっかり確保しつつ、家計と自分のキャリアのためにも、仕事は続けていきたい。もっと気軽に入園や長時間の保育ができるようになってほしい。今ある制度や施設を駆使すれば実現可能かもしれないが、その場合は相談窓口があると嬉しい。

Ⅲ. 参考資料

<就学前児童家庭>

幼児教育・保育の無償化による影響調査にご協力ください！

来年10月から、幼児教育・保育の無償化（※）が実施されます。

そこで、この無償化の実施に伴う保護者の方の教育・保育サービスの利用意向などに関する調査を行います。

設問も多く大変恐縮ですが、今後の保育所等の整備のために必要な調査ですので、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

本調査は、0～5歳のお子さんのいる世帯や、平成30年度中に出産予定の方から無作為に4,800人を選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返送用封筒にて **10月5日（金）**までにご投函ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※幼児教育・保育の無償化の概要については、裏面をご覧ください。

平成30年9月

練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、（ ）に内容を具体的に記入ください。
- 時刻を記入する欄は、24時間制（例：「午後4時」は「16時」）でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆さまの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 教育委員会事務局 こども家庭部
こども施策企画課 こども施策担当係
電話：03-5984-1306
FAX：03-5984-1220

幼児教育・保育の無償化についてのご案内

～来年 10 月から幼児教育・保育の無償化が始まります～

幼児教育・保育の無償化は、「幼児教育の重要性に鑑み、すべての子供に質の高い幼児教育を保証することを目指すもの」です（平成 29 年 7 月 31 日幼児教育無償化に関する関係閣僚・与党実務者連絡会議資料）。

政府は、2021 年 3 月までに 32 万人分の保育の受け皿を整備するとして、待機児童解消や保育等の質の向上に向けた取組を進めています。それに併せて、幼児教育・保育の無償化を実施することとして、来年 10 月から幼児教育・保育の無償化の取組が開始されます。

無償化の範囲や上限額は、保育の必要性の認定（支給認定）の有無、住民税非課税世帯であるか否か等によって異なります。

保育の必要性の認定（支給認定）とは

幼稚園や認定こども園、認可保育園、地域型保育事業（小規模保育事業・家庭的保育事業（保育ママ）等）の利用を希望する場合に申請が必要な認定です。

申請を受けたら、練馬区が客観的基準に基づき保育の必要性を認定します。認定は 3 つの区分に分かれており、その区分により利用できる施設・事業が異なります。

認可外保育施設などをはじめ、認定が不要な施設もあります。

その他、詳細は区のホームページを参照ください。

（下記 URL または右 QR コードよりアクセスしてください。）



<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/hoiku/hoikuen/zaien/hoikushikyuuunintei.html>

幼児教育・保育の無償化の対象範囲と上限額（国の資料に基づき作成）

区分	0～2 歳児 (支給認定がある 住民税非課税世帯)	3～5 歳児	
		支給認定あり	支給認定なし
幼稚園	—	月 2 万 5700 円まで	月 2 万 5700 円まで
認定こども園	無償	無償	—
認可保育園 地域型保育事業	無償	無償	—
幼稚園の預かり保育	—	幼稚園の上限額を含め、 月 3 万 7000 円まで	—
認可外保育施設 ^{※1}	月 4 万 2000 円まで	月 3 万 7000 円まで	—
認可外保育施設 + ベビーシッターなど ^{※2}	月 4 万 2000 円まで	月 3 万 7000 円まで	—
幼稚園等 + 障害児通園施設	ともに無償	ともに無償（幼稚園は 月 2 万 5700 円まで）	ともに無償（幼稚園は 月 2 万 5700 円まで）

※1：認証保育所・企業主導型保育事業・ベビーホテルなど

※2：上記のうち認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限る（ただし、5 年間の経過措置として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする猶予期間を設ける）。

用語の説明

この調査票で使用している用語の説明は以下のとおりです。

幼稚園（3～5歳）	小学校以降の教育の基礎をつくるための幼児期の教育を行う学校
練馬こども園	練馬区独自の制度として、通年（夏・冬・春休みも含む）で11時間保育を実施する私立幼稚園（認定こども園を含む）を認定しているもの
認定こども園	幼稚園と保育所の機能や特長をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設
保育所（0～5歳）	就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設
小規模保育事業	定員6～19人で、家庭的保育に近い雰囲気のもと、保育を行う
家庭的保育事業（保育ママ）	定員1～5人で、家庭的な雰囲気のもと、保育を行う
事業所内保育事業	事業所内の施設において、事業所の従業員の子どものほか、地域の保育を必要とする子どもの保育を行う
居宅訪問型保育事業	障害などで集団保育が著しく困難と認められ、個別のケアが必要な場合などに、保護者の自宅で1対1の保育を行う
認証保育所	東京都が独自に定めた保育所基準を満たし、東京都から認証を受けた認可外保育施設
企業主導型保育事業	企業が従業員のために設置・運営する認可外保育施設
ベビーシッター	子どもの家庭において保育を行う人（認可外の居宅訪問型保育事業）
ベビーホテル	認可外保育施設のうち、「夜8時以降の保育を行う」「宿泊を伴う保育を行う」「利用児童のうち一時預かりの児童が半数以上」のいずれかの条件を常時満たす施設
ファミリーサポート事業	地域住民が子どもを預かる事業
障害児通所支援	障害のある子どもがサービスを提供する指定事業所に通所し、必要な療育等を受けることができる支援



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 ©練馬区

■ すべての方に、幼児教育に対する考え方についてうかがいます。

問1 幼児教育について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. とても重要である | 2. やや重要である |
| 3. あまり重要でない | 4. 重要でない |
| 5. わからない | |

問2 幼児教育について、何歳から必要と考えますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 | 4. 3歳 |
| 5. 4歳 | 6. 5歳 | 7. 6歳 | 8. 必要ない |

<問2で「1」～「7」に○をつけた方にうかがいます。>

問3 問2で答えた年齢から受けさせたい幼児教育について、お答えください。(あてはまるものすべてに○)
また、おおよその利用希望回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

- | | | | |
|---------------------|-----------|------|--------------|
| 1. 集団行動(幼稚園や保育所を含む) | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 2. 遊び | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 3. 音楽教室 | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 4. 運動教室 | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 5. 英会話 | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 6. その他() | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 7. わからない | | | |

問4 幼児教育はどのような方法で行われるべきだと考えますか(幼稚園や保育所以外)。(いくつでも○)

- | |
|-------------------------|
| 1. 民間企業による幼児教育サービスを利用する |
| 2. 家庭で幼児教育を実施する |
| 3. 自治体の子育て支援サービスを利用する |
| 4. 地域の活動に参加する |
| 5. その他() |
| 6. わからない |

■ すべての方に、あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問6に示した事業が含まれます。

問5 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 利用している → 【問6へ】 | 2. 利用していない → 【問10】へ |
|-------------------|---------------------|

<問5で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。>

問6 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(いくつでも○)なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 幼稚園 (公立 ・ 私立) |
| 2. 幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育(通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的にご利用) |
| 3. 認定こども園 (公立 ・ 私立) |
| 4. 認可保育所 (公立 ・ 私立) |

5. 小規模保育事業
6. 家庭的保育事業（保育ママ）
7. 事業所内保育事業
8. 居宅訪問型保育事業
9. 認証保育所
10. 企業主導型保育事業
11. ベビーシッター
12. ベビーホテル
13. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育・3歳児1年保育）
14. ファミリーサポート事業
15. 障害児通所支援
16. その他（ ）

問7 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、1週当たり何日、1日当たり何時間利用していますか。（ ）内に具体的にご記入ください。時間は必ず24時間制でご記入ください（例：9時00分～18時00分）。

1週当たり（ ）日
 1日当たり（ ）時間 （ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分

問8 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。（1つに○）

1. 練馬区内
2. 他の区市町村

問9 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。（いくつでも○） →【問11へ】

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親戚などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方に病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

<問5で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。>

問10 利用していない理由は何ですか。（いくつでも○） →【問18へ】

1. 子どもは自分で育てたい
2. 子どもは家庭で育てるべきである
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
5. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
9. 一時預かりを利用している
10. 子どもがまだ小さいため〔（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている〕
11. 利用方法（手続き等）がわからない
12. その他（ ）

9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育・3歳児1年保育）
15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり
16. ファミリーサポート事業
17. 障害児通所支援
18. その他（）
19. 利用希望なし

<問 12 で「2. 変更したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。>

問 16 変更したいと思わない理由は何ですか。（1つに○） → 【問 17 へ】

1. 今の事業に満足しているから
2. 一部費用負担が発生するから
3. その他（）

<問 5 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。>

問 17 現在負担している教育・保育事業に係る費用について、無償化実施後の用途をお答えください。（いくつでも○） → 【問 22 へ】

- | | | | |
|-----------------|--|----------|-------|
| 1. 教育 | 2. 生活費 | 3. 娯楽 | 4. 貯蓄 |
| 5. 将来の子どものための蓄え | 6. その他（ ） | 7. わからない | |



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 ©練馬区

<問 5 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。>

問 18 無償化実施後の定期的な教育・保育事業の利用意向についてお答えください。（1 つに○）

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用したい → 【問 19 へ】 |
| 2. 利用したいと思わない → 【問 22 へ】 |
| 3. 分からない → 【問 22 へ】 |

<問 18 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。>

問 19 利用したい事業について、お子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号を 1 つご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください（現在のお子さんの年齢（平成 30 年 4 月 1 日時点の年齢）以降、5 歳までお答えください。）。また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。

		記入例	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
希望する教育・保育事業 (1 つのみ記入)		4						
公立・私立の区分 (希望する場合のみ)		公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立
利用を希望 する頻度	1 週当たり	5 日	日	日	日	日	日	日
	1 日当たり	9 時 00 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
		～ 19 時 00 分	～ 時 分					

【希望する教育・保育事業】

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）（公立・私立） 2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園（通常の就園時間＋就園時間を延長して預かる事業を定期的にご利用） 3. 認定こども園（公立・私立） 4. 延長保育のある認可保育所（公立・私立） 5. 延長保育のない認可保育所（公立・私立） 6. 小規模保育事業 7. 家庭的保育事業（保育ママ） 8. 事業所内保育事業 9. 居宅訪問型保育事業 10. 認証保育所 11. 企業主導型保育事業 12. ベビーシッター 13. ベビーホテル 14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1 歳児 1 年保育・3 歳児 1 年保育） 15. 保育園の一時預かり事業・乳幼児一時預かり事業 16. ファミリーサポート事業 17. 障害児通所支援 18. その他（) 19. 利用希望なし |
|---|

<問 19 で「10. 」～「17. 」のいずれかを選択した方にうかがいます。>

問 20 問 19 で選択した事業と組み合わせたい事業はありますか。

組み合わせたい事業について、お子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください（現在のお子さんの年齢（平成 30 年 4 月 1 日時点の年齢）以降、5 歳までお答えください。）。

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。

		記入例	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
組み合わせたい事業（1 つのみ記入）		16						
公立・私立の区分 （希望する場合のみ）		公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立
利用を希望する頻度	1 週当たり	3 日	日	日	日	日	日	日
	1 日当たり	17 時 00 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
		～ 19 時 00 分	～ 時 分					

【希望する教育・保育事業】

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）（公立・私立）
2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園（通常の就園時間＋就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用）
3. 認定こども園（公立・私立）
4. 延長保育のある認可保育所（公立・私立）
5. 延長保育のない認可保育所（公立・私立）
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業（保育ママ）
8. 事業所内保育事業
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1 歳児 1 年保育・3 歳児 1 年保育）
15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり
16. ファミリーサポート事業
17. 障害児通所支援
18. その他（）
19. 利用希望なし

問 21 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。（1 つに○）

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 練馬区内 | 2. 他の区市町村 |
|---------|-----------|

■ **すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 22 あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください。(それぞれ1つに○)
また、該当する()内に数字をご記入ください。取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した(取得中である) ⇒取得期間()年()か月 3. 育児休業を取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも) </div>	1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した(取得中である) ⇒取得期間()年()か月 3. 育児休業を取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも) </div>
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった 4. (育休後に)仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所(園)などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親戚にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 自営業、経営者のため育児休業制度がなかった 13. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 14. 育児休業を取得できることを知らなかった 15. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した 16. その他()	

<問 22 で「2.育児休業を取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。>

問 23 育児休業の取得期間について、満了できましたか。(1つに○)

1. 取得期間を満了できた(満了予定である)
2. 取得予定期間を短縮し職場に復帰した(復帰予定である)
3. その他()

問 24 育児休業中に利用したかった(利用したい)教育・保育事業はどれですか。(いくつでも○)なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

1. 幼稚園(通常就園時間の利用のみ) (公立 ・ 私立)
2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園(通常就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)
3. 認定こども園 (公立 ・ 私立)
4. 延長保育のある認可保育所 (公立 ・ 私立)

- 5. 延長保育のない認可保育所（ 公立 ・ 私立 ）
- 6. 小規模保育事業
- 7. 家庭的保育事業（保育ママ）
- 8. 事業所内保育事業
- 9. 居宅訪問型保育事業
- 10. 認証保育所
- 11. 企業主導型保育事業
- 12. ベビーシッター
- 13. ベビーホテル
- 14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1 歳児 1 年保育・3 歳児 1 年保育）
- 15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり
- 16. ファミリーサポート事業
- 17. 障害児通所支援
- 18. その他（ ）
- 19. 特にない

<問 22 で「2. 育児休業を取得した（取得中である）」に○をつけた方のうち、取得中の方にうかがいます。>

問 25 幼児教育・保育の無償化が実施された場合、育児休業の取得予定期間を変更したいと思いますか。（1つに○）

また、「1. 変更したい」を選択した方は、下記の【変更したい理由】からあてはまるものを1つ選び、（ ）内に番号をご記入ください。「2. 変更したいと思わない」を選択した方は、下記の【変更したいと思わない理由】からあてはまるものを1つ選び、（ ）内に番号をご記入ください。

- 1. 変更したい ⇒ 変更したい理由（ ）
- 2. 変更したいとは思わない ⇒ 変更したいと思わない理由（ ）
- 3. 分からない

【変更したい理由】

- 1. 取得予定期間を短縮し、早く仕事に復帰したい
- 2. 取得予定期間を延長し、子どもと過ごす期間を長くしたい
- 3. その他（ ）

【変更したいと思わない理由】

- 1. 現在の取得予定期間で満足している
- 2. 職場の体制から、取得予定期間を延長することが困難である
- 3. その他（ ）

<すべての方にうかがいます。>

問 26 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取り組みが必要だと思いますか。（3つまで○）

- 1. 希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス
- 2. 休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実
- 3. 企業が代替要員を確保できる支援策の充実
- 4. 育児休業取得者への企業の定期的な情報発信（事業報告、業界動向など）
- 5. 復帰後の企業の支援策の充実
- 6. 育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進
- 7. その他（ ）

■ここから、すべての方にあて名のお子さんご家族の状況等についてうかがいます。

はじめに、お住まいの地域についてうかがいます。

問 27 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

＜郵便番号が 176 の地域＞				
1. 旭丘	2. 小竹町	3. 栄町	4. 羽沢	5. 豊玉上
6. 豊玉中	7. 豊玉南	8. 豊玉北	9. 中村	10. 中村南
11. 中村北	12. 桜台	13. 練馬	14. 向山	15. 貫井
＜郵便番号が 177 の地域＞				
16. 富士見台	17. 南田中	18. 高野台	19. 谷原	20. 三原台
21. 石神井町	22. 石神井台	23. 下石神井	24. 関町北	25. 関町南
26. 上石神井南町	27. 立野町	28. 上石神井	29. 関町東	
＜郵便番号が 178 の地域＞				
30. 東大泉	31. 西大泉町	32. 西大泉	33. 南大泉	34. 大泉町
35. 大泉学園町				
＜郵便番号が 179 の地域＞				
36. 錦	37. 氷川台	38. 平和台	39. 早宮	40. 春日町
41. 高松	42. 北町	43. 田柄	44. 光が丘	45. 旭町
46. 土支田				

■すべての方に、あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 28 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください)

平成()年()月生まれ

問 29 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を() 内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数()人 末子の生年月 平成()年()月生まれ

問 30 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問 31 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問 32 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他()
----------	---------	---------	----------	-----------

問 33 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそのくらいですか。(1つに○)

1. 100万円未満	2. 100～200万円未満	3. 200～300万円未満
4. 300～400万円未満	5. 400～500万円未満	6. 500～700万円未満
7. 700～1,000万円未満	8. 1,000万円以上	9. わからない

■ すべての方に、あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 34 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】（1つに○）

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	}	【問 35 へ】
2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である		
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	【問 38 へ】
4. これまで就労したことがない		

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】（1つに○）

1. 就労しており、育休・介護休業中ではない	}	【問 35 へ】
2. 就労しているが、育休・介護休業中である		
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	【問 38 へ】
4. これまで就労したことがない		

<問 34 の (1) 母親または (2) 父親で「1.」「2.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。>

問 35 就労日数、就労時間（残業時間を含む）、就労形態についてお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください（日数と時間は（ ）内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、（ ）内に具体的な就労形態をご記入ください。）。

(1) 母親

1 週当たり（ ）日	1 日当たり（ ）時間（残業時間を含む）
就労形態 [正規 派遣 パート・アルバイト その他（ ）]	

(2) 父親

1 週当たり（ ）日	1 日当たり（ ）時間（残業時間を含む）
就労形態 [正規 派遣 パート・アルバイト その他（ ）]	

問 36 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は（ ）内に必ず 24 時間制でお答えください（例：8 時 00 分～18 時 30 分）。

(1) 母親

家を出る時刻（ ）時（ ）分	帰宅時刻（ ）時（ ）分
----------------	--------------

(2) 父親

家を出る時刻（ ）時（ ）分	帰宅時刻（ ）時（ ）分
----------------	--------------

■ すべての方に、幼児教育・保育の無償化が実施された場合の、就労状況についてうかがいます。

<問 34 の (1) 母親または (2) 父親で「1.」「2.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。>

問 37 無償化実施後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、() 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
→増加後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
→増加後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい
→減少後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
→増加後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
→増加後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい
→減少後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

<問 34 の (1) 母親または (2) 父親で「3.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。>

問 38 無償化実施後、就労したいという希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数、時間等について () 内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、() 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
→希望時期 () か月後
→希望する就労形態
ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 ()
イ. 就労日数・就労時間 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
4. 就労の予定が決まっている
→開始時期 () 年 () 月から 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望時期（ ）か月後
→希望する就労形態
ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他（ ）
イ. 就労日数・就労時間 1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
4. 就労の予定が決まっている
→開始時期（ ）年（ ）月から 1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

問 39 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
返信用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 ©練馬区

<妊婦(母子健康手帳所持者)>

幼児教育・保育の無償化による影響調査にご協力ください！

来年10月から、幼児教育・保育の無償化(※)が実施されます。

そこで、この無償化の実施に伴う保護者の方の教育・保育サービスの利用意向などに関する調査を行います。

設問も多く大変恐縮ですが、今後の保育所等の整備のために必要な調査ですので、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

本調査は、0～5歳のお子さんのいる世帯や、平成30年度中に出産予定の方から無作為に4,800人を選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返送用封筒にて**10月5日(金)**までにご投函ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※幼児教育・保育の無償化の概要については、裏面をご覧ください。

平成30年9月

練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、出産予定のお子さんについてお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、()に内容を具体的にご記入ください。
- 時刻を記入する欄は、24時間制(例:「午後4時」は「16時」)でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆さまの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 教育委員会事務局 こども家庭部
こども施策企画課 こども施策担当係
電話：03-5984-1306
FAX：03-5984-1220

幼児教育・保育の無償化についてのご案内

～来年 10 月から幼児教育・保育の無償化が始まります～

幼児教育・保育の無償化は、「幼児教育の重要性に鑑み、すべての子供に質の高い幼児教育を保証することを目指すもの」です（平成 29 年 7 月 31 日幼児教育無償化に関する関係閣僚・与党実務者連絡会議資料）。

政府は、2021 年 3 月までに 32 万人分の保育の受け皿を整備するとして、待機児童解消や保育等の質の向上に向けた取組を進めています。それに併せて、幼児教育・保育の無償化を実施することとして、来年 10 月から幼児教育・保育の無償化の取組が開始されます。

無償化の範囲や上限額は、保育の必要性の認定（支給認定）の有無、住民税非課税世帯であるか否か等によって異なります。

保育の必要性の認定（支給認定）とは

幼稚園や認定こども園、認可保育園、地域型保育事業（小規模保育事業・家庭的保育事業（保育ママ）等）の利用を希望する場合に申請が必要な認定です。

申請を受けたら、練馬区が客観的基準に基づき保育の必要性を認定します。認定は 3 つの区分に分かれており、その区分により利用できる施設・事業が異なります。

認可外保育施設などをはじめ、認定が不要な施設もあります。

その他、詳細は区のホームページを参照ください。

（下記 URL または右 QR コードよりアクセスしてください。）



<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/hoiku/hoikuen/zaien/hoikushikyuuunintei.html>

幼児教育・保育の無償化の対象範囲と上限額（国の資料に基づき作成）

区分	0～2 歳児 (支給認定がある 住民税非課税世帯)	3～5 歳児	
		支給認定あり	支給認定なし
幼稚園	—	月 2 万 5700 円まで	月 2 万 5700 円まで
認定こども園	無償	無償	—
認可保育園 地域型保育事業	無償	無償	—
幼稚園の預かり保育	—	幼稚園の上限額を含め、 月 3 万 7000 円まで	—
認可外保育施設※ ¹	月 4 万 2000 円まで	月 3 万 7000 円まで	—
認可外保育施設 + ベビーシッターなど※ ²	月 4 万 2000 円まで	月 3 万 7000 円まで	—
幼稚園等 + 障害児通園施設	ともに無償	ともに無償（幼稚園は 月 2 万 5700 円まで）	ともに無償（幼稚園は 月 2 万 5700 円まで）

※¹：認証保育所・企業主導型保育事業・ベビーホテルなど

※²：上記のうち認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限る（ただし、5 年間の経過措置として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする猶予期間を設ける）。

用語の説明

この調査票で使用している用語の説明は以下のとおりです。

幼稚園（3～5歳）	小学校以降の教育の基礎をつくるための幼児期の教育を行う学校
練馬こども園	練馬区独自の制度として、通年（夏・冬・春休みも含む）で11時間保育を実施する私立幼稚園（認定こども園を含む）を認定しているもの
認定こども園	幼稚園と保育所の機能や特長をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設
保育所（0～5歳）	就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設
小規模保育事業	定員6～19人で、家庭的保育に近い雰囲気のもと、保育を行う
家庭的保育事業（保育ママ）	定員1～5人で、家庭的な雰囲気のもと、保育を行う
事業所内保育事業	事業所内の施設において、事業所の従業員の子どものほか、地域の保育を必要とする子どもの保育を行う
居宅訪問型保育事業	障害などで集団保育が著しく困難と認められ、個別のケアが必要な場合などに、保護者の自宅で1対1の保育を行う
認証保育所	東京都が独自に定めた保育所基準を満たし、東京都から認証を受けた認可外保育施設
企業主導型保育事業	企業が従業員のために設置・運営する認可外保育施設
ベビーシッター	子どもの家庭において保育を行う人（認可外の居宅訪問型保育事業）
ベビーホテル	認可外保育施設のうち、「夜8時以降の保育を行う」「宿泊を伴う保育を行う」「利用児童のうち一時預かりの児童が半数以上」のいずれかの条件を常時満たす施設
ファミリーサポート事業	地域住民が子どもを預かる事業



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 ©練馬区

■ すべての方に、幼児教育に対する考え方についてうかがいます。

問1 幼児教育について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1. とても重要である | 2. やや重要である | 3. あまり重要でない |
| 4. 重要でない | 5. わからない | |

問2 幼児教育について、何歳から必要と考えますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 | 4. 3歳 |
| 5. 4歳 | 6. 5歳 | 7. 6歳 | 8. 必要ない |

<問2で「1」～「7」に○をつけた方にうかがいます。>

問3 問2で答えた年齢から受けさせたい幼児教育について、お答えください。(あてはまるものすべてに○)
また、おおよその利用希望回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

- | | | | |
|---------------------|-----------|------|--------------|
| 1. 集団行動(幼稚園や保育所を含む) | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 2. 遊び | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 3. 音楽教室 | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 4. 運動教室 | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 5. 英会話 | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 6. その他() | 1週当たり()回 | もしくは | 1か月当たり()回程度 |
| 7. わからない | | | |

問4 幼児教育はどのような方法で行われるべきだと考えますか(幼稚園や保育所以外)。(いくつでも○)

- | |
|-------------------------|
| 1. 民間企業による幼児教育サービスを利用する |
| 2. 家庭で幼児教育を実施する |
| 3. 自治体の子育て支援サービスを利用する |
| 4. 地域の活動に参加する |
| 5. その他() |
| 6. わからない |



練馬区公式アニメキャラクター「ねり丸」 ©練馬区

■ すべての方に、出産予定のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問5に示した事業が含まれます。

問5 幼児教育・保育の無償化実施後、利用したい事業について、出産予定のお子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号を1つご記入ください（5歳までお答えください。）。なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず24時間制でご記入ください（例：9時00分～18時00分）。

		記入例	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
希望する教育・保育事業 (1つのみ記入)		4						
公立・私立の区分 (希望する場合のみ)		公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立
利用を希望 する頻度	1週当たり	5日	日	日	日	日	日	日
	1日当たり	9時00分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
		～ 19時00分	～ 時 分					

【希望する教育・保育事業】

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）（公立・私立）
2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園（通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用）
3. 認定こども園（公立・私立）
4. 延長保育のある認可保育所（公立・私立）
5. 延長保育のない認可保育所（公立・私立）
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業（保育ママ）
8. 事業所内保育事業
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育・3歳児1年保育）
15. 保育園の一時預かり事業・乳幼児一時預かり事業
16. ファミリーサポート事業
17. その他（)
18. 利用希望なし

<問 5 で「10. 」～「16. 」のいずれかを選択した方にうかがいます。>

問 6 問 5 で選択した事業と組み合わせたい事業はありますか。

組み合わせたい事業について、出産予定のお子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください（5歳までお答えください）。

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。

		記入例	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
組み合わせたい事業（1つのみ記入）		16						
公立・私立の区分 （希望する場合のみ）		公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立
利用を希望する頻度	1 週当たり	3 日	日	日	日	日	日	日
	1 日当たり	17 時 00 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
		～ 19 時 00 分	～ 時 分					

【希望する教育・保育事業】

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）（ 公立 ・ 私立 ）
2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園（通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用）
3. 認定こども園（ 公立 ・ 私立 ）
4. 延長保育のある認可保育所（ 公立 ・ 私立 ）
5. 延長保育のない認可保育所（ 公立 ・ 私立 ）
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業（保育ママ）
8. 事業所内保育事業
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1 歳児 1 年保育・3 歳児 1 年保育）
15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり
16. ファミリーサポート事業
17. その他（)
18. 利用希望なし

問 7 教育・保育事業の利用を希望する場所についてうかがいます。（1つに○）

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 練馬区内 | 2. 他の区市町村 |
|---------|-----------|

問 8 平日に定期的に教育・保育の事業を利用したい理由は何ですか。（いくつでも○）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をする方が就労している／産休・育休から復帰予定である
3. 子育て（教育を含む）をする方が就労予定である／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をする方が家族・親戚などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をする方に病気や障害がある

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気がある
2. 仕事が忙しい
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したい
4. (育休後に) 仕事に戻るのが難しそうである
5. 昇給・昇格などが遅れそうである
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預ける予定である
8. 配偶者が育児休業制度を利用する予定である
9. 配偶者が無職、親戚にみてもらえるなど、制度を利用する必要がない
10. 子育てや家事に専念するため退職した(退職する予定である)
11. 職場に育児休業の制度がない(就業規則に定めがない)
12. 自営業、経営者のため育児休業制度がない
13. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさない
14. 職場に育児休業を取得できる体制があるかわからない
15. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した(退職する予定である)
16. その他()

<問 11 で「2. 育児休業を取得予定である」に○をつけた方にうかがいます。>

問 12 育児休業の取得期間について、希望どおりの期間を取得できますか。(1つに○)

1. 希望どおりの期間を取得できる予定である
2. 希望よりも短い期間を取得する予定である
3. その他()

問 13 育児休業中に利用したい教育・保育事業はどれですか。(いくつでも○) なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

1. 幼稚園(通常就園時間の利用のみ) (公立 ・ 私立)
2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園(通常就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)
3. 認定こども園 (公立 ・ 私立)
4. 延長保育のある認可保育所 (公立 ・ 私立)
5. 延長保育のない認可保育所 (公立 ・ 私立)
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業(保育ママ)
8. 事業所内保育事業
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育(1歳児1年保育・3歳児1年保育)
15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり
16. ファミリーサポート事業
17. その他()
18. 特にない

問 14 幼児教育・保育の無償化が実施された場合、育児休業の取得予定期間を変更したいと思いますか。(1つに○)
 また、「1. 変更したい」を選択した方は、下記の【変更したい理由】からあてはまるものを1つ選び、()
 内に番号をご記入ください。「2. 変更したいと思わない」を選択した方は、下記の【変更したいと思わない理由】
 からあてはまるものを1つ選び、() 内に番号をご記入ください。

- | |
|--|
| 1. 変更したい ⇒ 変更したい理由 ()
2. 変更したいと思わない ⇒ 変更したいと思わない理由 ()
3. 分からない |
|--|

【変更したい理由】

- | |
|---|
| 1. 取得予定期間を短縮し、早く仕事に復帰したい
2. 取得予定期間を延長し、子どもと過ごす期間を長くしたい
3. その他 () |
|---|

【変更したいと思わない理由】

- | |
|---|
| 1. 現在の取得予定期間で満足している
2. 職場の体制から、取得予定期間を延長することが困難である
3. その他 () |
|---|

<すべての方にうかがいます。>

問 15 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取り組みが必要だと思いますか。(3つまで○)

- | |
|---|
| 1. 希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス
2. 休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実
3. 企業が代替要員を確保できる支援策の充実
4. 育児休業取得者への企業の定期的な情報発信（事業報告、業界動向など）
5. 復帰後の企業の支援策の充実
6. 育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進
7. その他 () |
|---|

■ここから、すべての方にご家族の状況等についてうかがいます。

はじめに、お住まいの地域についてうかがいます。

問 16 お住まいの町名をお答えください。(1つに○)

- | | | | | |
|---|--|--|--|--|
| <郵便番号が176の地域>
1. 旭丘 2. 小竹町 3. 栄町 4. 羽沢 5. 豊玉上
6. 豊玉中 7. 豊玉南 8. 豊玉北 9. 中村 10. 中村南
11. 中村北 12. 桜台 13. 練馬 14. 向山 15. 貫井 | | | | |
| <郵便番号が177の地域>
16. 富士見台 17. 南田中 18. 高野台 19. 谷原 20. 三原台
21. 石神井町 22. 石神井台 23. 下石神井 24. 関町北 25. 関町南
26. 上石神井南町 27. 立野町 28. 上石神井 29. 関町東 | | | | |
| <郵便番号が178の地域>
30. 東大泉 31. 西大泉町 32. 西大泉 33. 南大泉 34. 大泉町
35. 大泉学園町 | | | | |
| <郵便番号が179の地域>
36. 錦 37. 氷川台 38. 平和台 39. 早宮 40. 春日町
41. 高松 42. 北町 43. 田柄 44. 光が丘 45. 旭町
46. 土支田 | | | | |

問 17 今後、区外への転出の予定はありますか。(1つに○)

1. ある → (20 年 月頃予定) 2. 検討している 3. ない

■ご家族の状況についてうかがいます。

問 18 お子さんの出産予定生年月月をご記入ください。()内に数字でご記入ください)

平成()年()月生まれ

問 19 出産予定のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。出産予定のお子さんを除いた人数を()内に数字でご記入ください。

きょうだい数()人

問 20 この調査票のご回答者はどなたですか。(1つに○)

1. あて名のご本人 2. 配偶者 3. その他()
--

問 21 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問 22 出産予定のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行う予定である方はどなたですか。出産予定のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()
--

問 23 世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそのくらいですか。(1つに○)

1. 100万円未満 2. 100~200万円未満 3. 200~300万円未満 4. 300~400万円未満 5. 400~500万円未満 6. 500~700万円未満 7. 700~1,000万円未満 8. 1,000万円以上 9. わからない
--

■すべての方に、就労状況についてうかがいます。

問 24 あて名のご本人と配偶者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) ご本人(1つに○)

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} 【問 25 へ】
2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} 【問 28 へ】
4. これまで就労したことがない	

(2) 配偶者【配偶者がいない場合は記入不要です】(1つに○)

1. 就労しており、育休・介護休業中ではない	} 【問 25 へ】
2. 就労しているが、育休・介護休業中である	
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} 【問 28 へ】
4. これまで就労したことがない	

<問 24 の (1) ご本人または (2) 配偶者で「1.」「2.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。>

問 25 就労日数、就労時間(残業時間を含む)、就労形態についてお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(日数と時間は()
内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合
は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。)

(1) ご本人

1 週当たり () 日	1 日当たり () 時間(残業時間を含む)
就労形態 [正規 派遣 パート・アルバイト その他 ()]	

(2) 配偶者

1 週当たり () 日	1 日当たり () 時間(残業時間を含む)
就労形態 [正規 派遣 パート・アルバイト その他 ()]	

問 26 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答え
ください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は()内
に必ず 24 時間制でお答えください(例: 8 時 00 分~18 時 30 分)。

(1) ご本人

家を出る時刻 () 時 () 分	帰宅時刻 () 時 () 分
--------------------	------------------

(2) 配偶者

家を出る時刻 () 時 () 分	帰宅時刻 () 時 () 分
--------------------	------------------

■ すべての方に、幼児教育・保育の無償化が実施された場合の、就労状況についてうかがいます。

<問 24 の (1) ご本人または (2) 配偶者で「1.」「2.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。>

問 27 無償化実施後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、() 内に数
字をご記入ください。

(1) ご本人

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある →増加後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない →増加後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい →減少後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 配偶者

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある →増加後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない →増加後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい →減少後の日数等 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

<問 24 の (1) ご本人または (2) 配偶者で「3.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。>

問 28 無償化実施後、就労したいという希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数、時間等について () 内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、() 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) ご本人

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい →希望時期 () か月後 →希望する就労形態 ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 () イ. 就労日数・就労時間 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
4. 就労の予定が決まっている →開始時期 () 年 () 月から 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間

(2) 配偶者

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい →希望時期 () か月後 →希望する就労形態 ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 () イ. 就労日数・就労時間 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
4. 就労の予定が決まっている →開始時期 () 年 () 月から 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間

問 29 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

返信用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 ©練馬区

幼児教育・保育の無償化による影響調査報告書

平成31年1月発行

発行 練馬区こども家庭部こども施策企画課
〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6丁目12番1号

TEL 03-5984-1306

FAX 03-5984-1220

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/>